
【報告書】 就職氷河期世代の就業等の実態や意識に関する調査

2024年3月

株式会社クロス・マーケティング



目次

調査概要	2
サマリー	5
Webアンケート	9
回答者プロフィール	10
Webアンケート結果（1）現職の就業実態	14
Webアンケート結果（2）学卒時の就職活動・就業実態	31
Webアンケート結果（3）正規就労・非正規就労の経験等	39
Webアンケート結果（4）将来的な就業志向	44
Webアンケート結果（5）支援施策に対するニーズ	55
Webアンケート結果（6）婚姻状況等	68
個別ヒアリング	71
対象者プロフィール	72
個別ヒアリング個票① 男性／38歳／不本意非正規雇用労働者	74
個別ヒアリング個票② 女性／51歳／不本意非正規雇用労働者	77
個別ヒアリング個票③ 女性／36歳／無業者	80
付帯資料	83
Webアンケート 調査票	84
個別ヒアリング インタビューフロー	94



調査概要

調査概要（定量調査）

<p>調査背景・目的</p>	<p>政府は、「就職氷河期世代支援プログラム」等に基づき、就職氷河期世代の就労や社会参加の支援に集中的に取り組んでおり、その実施にあたっては、就職氷河期世代の就業等実態やニーズを把握することが重要である。</p> <p>本調査では、就職氷河期世代の就業等の実態やニーズに関して、よりきめ細かな把握を行うため、就職氷河期世代を中心とした就業の実態や仕事・生活に対する満足度、今後の就業に関する意識等を把握し、当該世代に向けた行政支援施策ニーズ等についてアンケート調査を行い、就職氷河期世代が置かれている実情等を踏まえた、効果的・効率的な政策対応に繋げることを目的とする。</p>
<p>調査対象者 ・ サンプルサイズ (割付)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本調査：8,400サンプル <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国 ・ 男女 ・ 25～54歳 ・ スクリーニング調査回答者のうち、下記の割付に応じて回収 <p>割付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セグメント 1 (本調査対象① 正規雇用労働者／25－34歳) : 800サンプル ・ セグメント 2 (本調査対象① 正規雇用労働者／35－44歳) : 800サンプル ・ セグメント 3 (本調査対象① 正規雇用労働者／45－54歳) : 800サンプル ・ セグメント 4 (本調査対象② 不本意非正規雇用労働者／25－34歳) : 600サンプル ・ セグメント 5 (本調査対象② 不本意非正規雇用労働者／35－44歳) : 600サンプル ・ セグメント 6 (本調査対象② 不本意非正規雇用労働者／45－54歳) : 600サンプル ・ セグメント 7 (本調査対象③ 不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者／25－34歳) : 1,400サンプル ・ セグメント 8 (本調査対象③ 不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者／35－44歳) : 1,400サンプル ・ セグメント 9 (本調査対象③ 不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者／45－54歳) : 1,400サンプル <p>(※ 1) 本調査では25～34歳と、就職氷河期世代を含む35～44歳及び45～54歳にセグメント分けを行った。</p> <p>(※ 2) 不本意非正規雇用労働者とは、スクリーニング調査において、現在の就業形態を選択している最大の理由が「正規の職員・従業員の仕事がないから」と回答した非正規雇用労働者。</p>
<p>調査手法</p>	<p>インターネット定量調査（クロス・マーケティング アンケートモニター）</p>
<p>調査期間</p>	<p>2023年8月25日（金）～9月5日（火）</p>

調査概要（定性調査）

調査目的	不本意非正規雇用労働者や無業者を対象に、初職からの来歴や現在の就業実態等を深耕するとともに、当事者視点での支援ニーズや支援利用の障壁等を把握することで、効果的・効率的な政策対応に繋げていくことを目的とする。
調査手法	オンラインでの個別ヒアリング（定量調査の回答者から対象者を抽出）
実施ケース数	3ケース
対象者構成 ・ 調査実施日時	【ケース1】 男性／35-39歳／不本意非正規雇用労働者 【ケース2】 女性／50-54歳／不本意非正規雇用労働者 【ケース3】 女性／35-39歳／無業者



サマリー

現職の就業実態や学卒時の就職活動・就業実態

<現職の就業実態>

- 不本意非正規雇用労働者の約95%が年収400万円未満となっており、特に25～34歳及び35～44歳では、半数程度が200万円未満となっている。また、不本意非正規雇用労働者の半数超が雇用期間に定めがあり、無期雇用は約3人に1人の割合であった。このことから、不本意非正規雇用労働者の就業実態として、個人収入の低さと雇用の安定性が課題として考えられる。
- 現在の就業形態の選択理由について、不本意でない非正規雇用労働者は、「自分の都合のよい時間に働きたいから」、「家事・育児・介護等と両立しやすいから」等の理由から、個人や家族の都合で非正規雇用労働者を選択しており、特に35～44歳では特にその割合が高い。
- 現在の仕事や生活に関する満足度について、正規雇用労働者では、給与や雇用期間に関する満足度が相対的に高く、特に45～54歳ではその割合が高い。また、不本意ではない非正規雇用労働者では、仕事内容や勤務時間に関する満足度が相対的に高く、特に35～54歳でその割合が高い。一方で不本意非正規雇用労働者では、仕事全般や生活に対して満足度が相対的に低く、個別ヒアリングでも35～44歳では満足度が低いという意見があった。

<学卒時の就職活動・就業実態>

- 初就業時の就業状態について、不本意非正規雇用労働者のうち、初職が正規雇用であった割合は4割程度であり、45～54歳は半数以上の割合であった一方で、25～34歳及び35～44歳において、特にその割合は低い。
- 卒業時の就職活動の厳しさについて、45～54歳の不本意非正規雇用労働者と比べて、25～34歳及び35～44歳では学校卒業時の就職活動を厳しく感じたという回答割合が高く、個別ヒアリング調査でも100社以上受けて内定が出なかったとの声もあった。
- このように、就職氷河期世代を含む35～44歳と45～54歳では、初就業時の就職状態や卒業時の就業活動の厳しさについて傾向が異なり、25～34歳と35～44歳では、より厳しい学卒時の就職活動・就業実態があったことが分かった。

正規就労等の経験や将来の就業意向

<正規就労・非正規就労の経験等>

- 正規就労の経験について、不本意非正規雇用労働者の約6割は正規雇用経験があり、特に45～54歳では、約8割が正規雇用経験があった。一方で、25～34歳及び35～44歳では、その割合が半数程度にとどまっている。
- 非正規就労の経験について、正規雇用労働者の約半数においても非正規雇用就労の経験があり、その割合は就職氷河期世代を含む35～54歳においても同程度であることから、正規雇用や非正規雇用等の就業形態に留まらないキャリアパスを歩む様子がうかがえる。
- 正規就労を辞めた理由として、不本意非正規雇用労働者の25～34歳では、心身の健康や人間関係を、35～44歳では、仕事の挫折経験を、45～54歳では、倒産や整理解雇等を挙げる割合が、他世代と比較して相対的に高く、年代別に理由の特徴がある。

<将来の就業意向>

- 就職や転職、勤務先における就業形態の変更の意向について、不本意非正規雇用労働者の約半数がその意向があり、特に25～34歳ではその意向度合いが強い。
- 希望する就業形態について、就職・転職希望者の中では年齢が上がるにつれて、正規雇用への希望が減少しており、特に35～54歳の不本意非正規雇用労働者は、25～34歳と比較しても正規雇用へ希望が低い。
- 希望する勤務条件の限定内容について、不本意非正規雇用労働者は、特に勤務地限定の希望度合いが高く、年齢別には、25～34歳及び35～44歳でその意向が強い。
- 就職・転職に際して希望する職種としては、正規雇用労働者では専門・技術職が多く、不本意非正規雇用労働者では事務職が多い傾向である。

支援施策に関する利用意向度

<支援施策に関する利用意向度>

- 各支援施策の利用意向度について、多くの支援施策において不本意非正規雇用労働者が最も利用意向度が高い傾向にあり、年齢別では、就職氷河期世代を含む35～54歳と比べて、25～34歳において支援施策に対する利用意向度が高い。
- 支援施策のうち、「職業紹介（自分の希望する条件に対応した求人情報紹介）」、「仕事に役立つスキルを取得できる職業訓練」、「就職活動に関する相談窓口」について、特に利用意向度が高い施策である。
- 最も利用意向度合いが高い「職業紹介」については、特に不本意非正規雇用労働者において利用意向度が高く、25～34歳及び35～44歳において、その利用意向度合いが特に高い。
- 「仕事に役立つスキルを取得できる職業訓練」「就職後の継続支援（就職後に仕事で生じた悩み等に関する相談）」については、特に不本意非正規雇用労働者において利用意向度が高く、25～44歳においてその割合が高いが、特に25～34歳ではその割合は高い。
- 「就職活動の相談窓口」「生活の困りごとの相談窓口」「似た境遇の人と話せる居場所」について、特に不本意非正規労働者においてその利用意向度が高く、年齢層でみると特に25～34歳においてその利用意向度が高い。
- 「キャリアコンサルティング」、「企業説明会・面接会」については、正規雇用労働者及び不本意非正規雇用労働者において利用意向度が高く、年齢別では特に25～34歳において高い。
- 職業訓練等を通して習得したい知識・技能について、35～54歳の不本意非正規雇用労働者では、PC・ソフトウェアの基礎的な操作方法に対するニーズが最も高く、次いで仕事に関連した資格の習得を目指した講座・訓練となっており、多様な業種・職種において汎用的に活かせる知識・技能等のニーズが強いと考えられる。



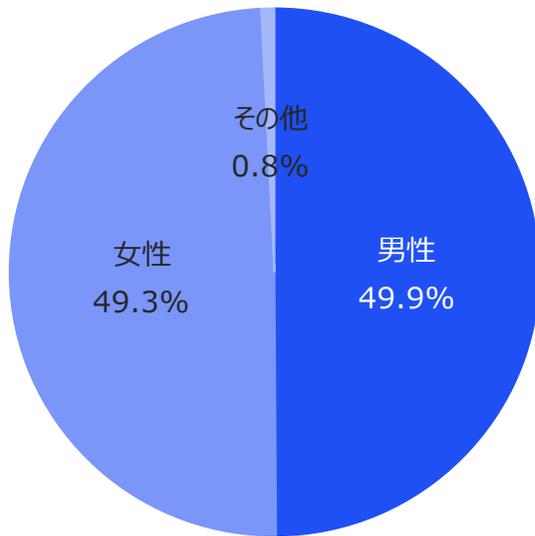
Webアンケート



回答者プロフィール

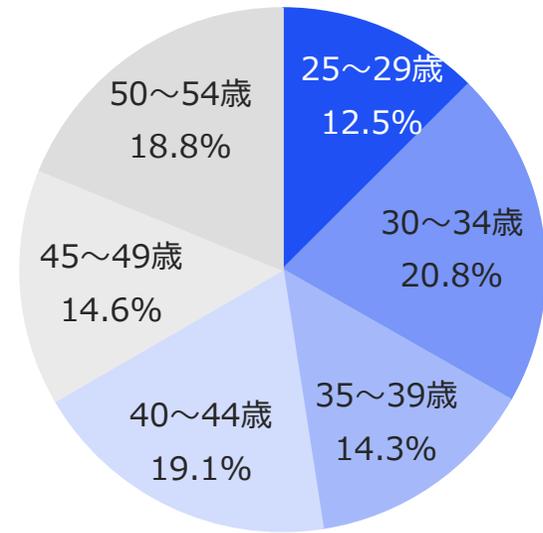
対象者属性

性別



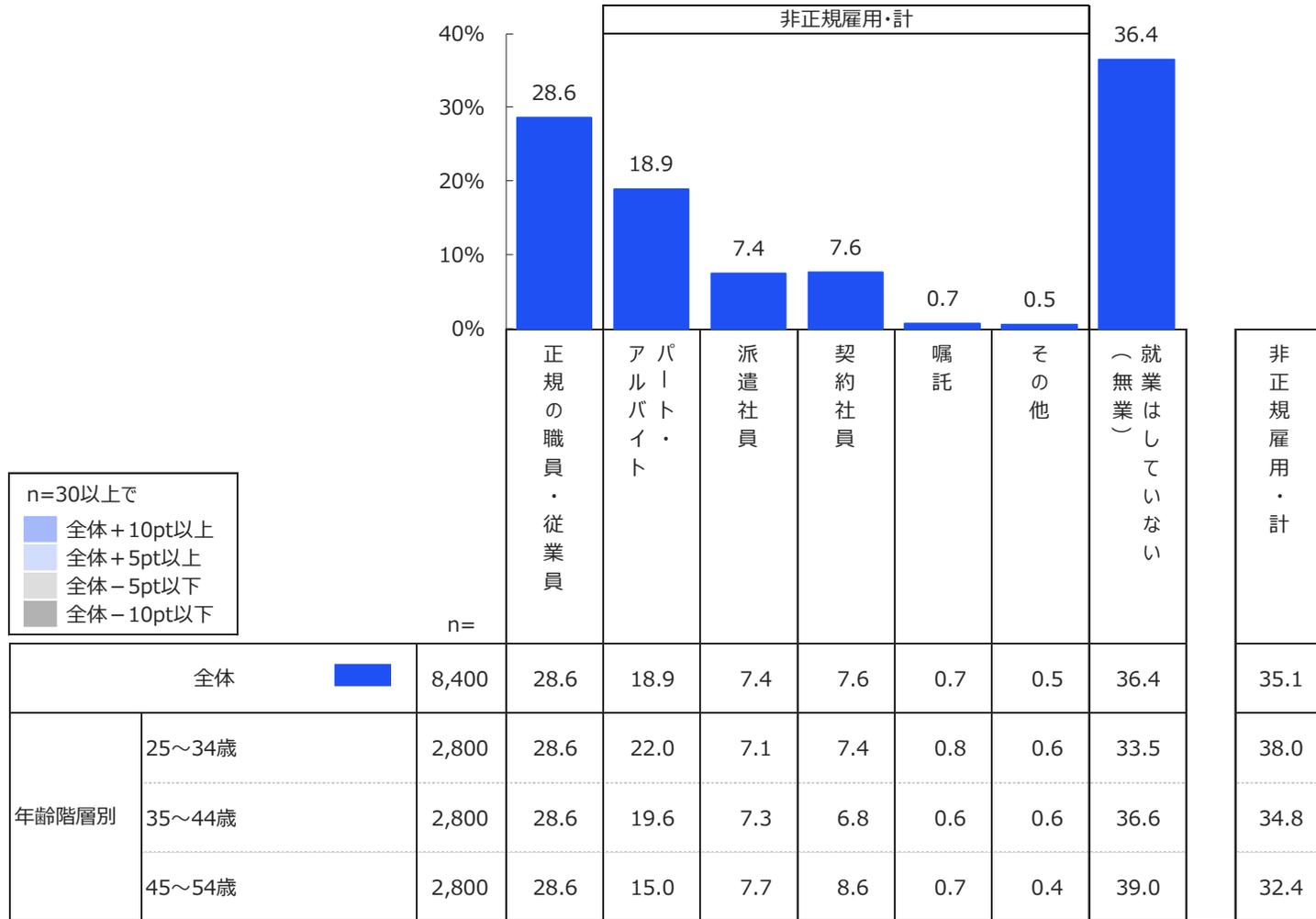
(n=8,400)

年代



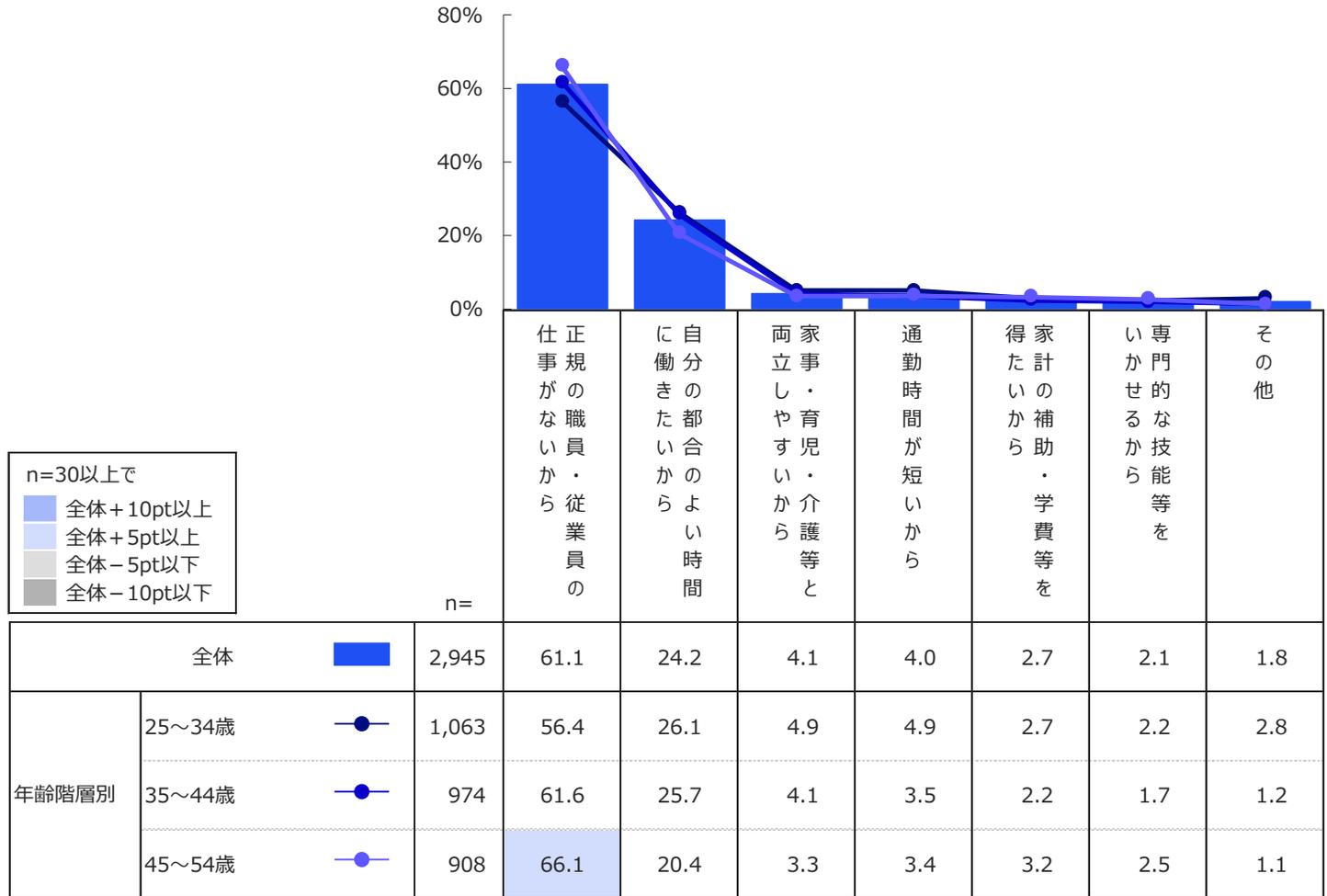
(n=8,400)

現在の就業形態



現在の主な仕事の就業等の形態をお知らせください。(単一回答)

就業形態選択理由（非正規雇用労働者）



※全体の値を基準に降順並び替え

現在の仕事の就業形態を選択している最大の理由をお知らせください。（単一回答）【非正規雇用労働者ベース】



Webアンケート結果

(1) 現職の就業実態

最終学歴

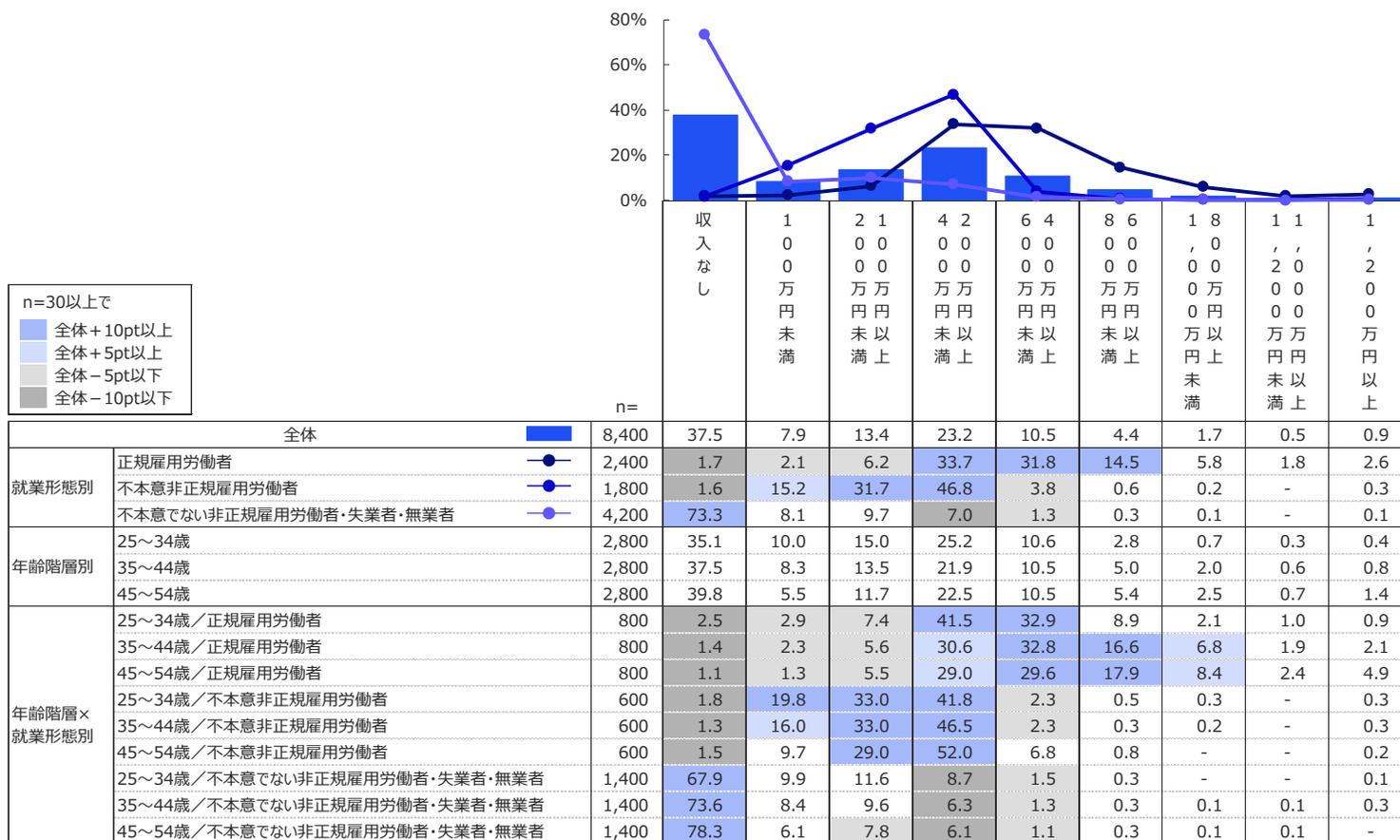
- 回答者全体の最終学歴については、「大学」が35.5%、「高等学校」が30.8%を占めている。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では、「大学」「大学院（修士課程）」「大学院（博士課程）」の占める割合は、合わせて59.5%となっているのに対し、不本意非正規雇用労働者では37.8%、不本意でない非正規雇用労働者等では29.4%となっており、正規雇用労働者ほど大学卒業以上の比率が高い傾向である。

		n=	小学校・中学校	高等学校	高等専門学校	専門学校	短期大学	大学	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	その他
全体		8,400	5.5	30.8	2.7	14.0	7.0	35.5	3.3	0.2	1.0
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	0.8	19.0	2.7	11.8	6.1	51.3	6.7	1.5	0.1
	不本意非正規雇用労働者	1,800	4.3	33.4	2.9	14.6	6.9	35.2	2.1	0.1	0.5
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	8.7	36.4	2.6	15.0	7.6	26.6	1.9	0.4	0.9
年齢階層別	25～34歳	2,800	5.5	30.1	2.6	13.5	5.6	38.5	3.1	0.4	0.7
	35～44歳	2,800	6.1	28.3	2.8	14.8	6.4	36.1	4.1	0.1	1.2
	45～54歳	2,800	4.9	33.9	2.8	13.7	9.1	31.9	2.6	0.2	1.0
年齢階層× 就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	0.8	15.8	2.6	11.1	4.5	57.9	6.4	0.1	0.9
	35～44歳／正規雇用労働者	800	0.8	15.8	2.4	11.4	5.4	54.1	8.6	1.6	0.1
	45～54歳／正規雇用労働者	800	1.0	25.4	3.1	13.0	8.5	42.0	5.1	1.9	0.1
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	3.3	33.0	2.8	14.3	6.7	37.8	1.7	0.2	0.2
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	5.3	27.3	2.8	17.0	6.7	37.7	2.2	0.2	0.8
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	4.2	39.8	3.0	12.5	7.5	30.2	2.3	0.5	0.1
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	9.1	37.1	2.4	14.5	5.7	27.7	1.9	0.6	0.9
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	9.6	35.9	2.9	15.9	6.9	25.1	2.4	0.1	1.1
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	7.4	36.1	2.4	14.6	10.2	26.9	1.3	0.4	0.7

Q1 あなたの最終学歴をお知らせください。(単一回答)

個人収入

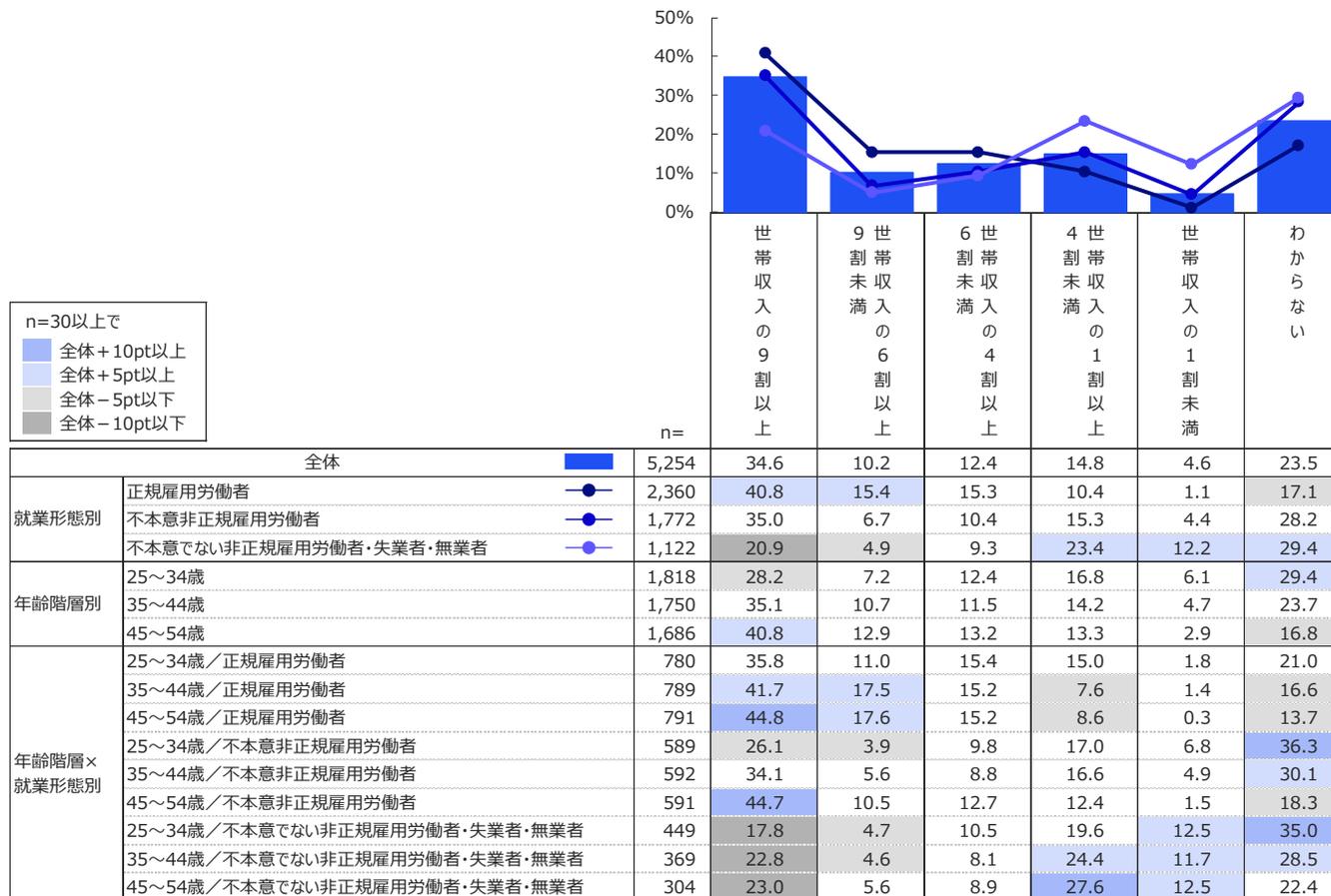
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では『200万円以上 800万円未満』がボリュームゾーンであり、年齢層が高くなるにつれて個人収入が高くなる傾向。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者では『400万円未満』の割合が95%程度であり、特に25～34歳、35～44歳では半数程度が200万円未満となっている。
- なお、回答者全体では、「収入なし」が37.5%となっているが、これは失業者や無業者を一定サンプル含めて割り付けた影響であると考えられる。



Q2 最近1年間のすべての仕事からのあなたの収入（所得税や社会保険料を差し引く前）は、概ねどのくらいですか。（単一回答）

個人収入が世帯収入に占める割合

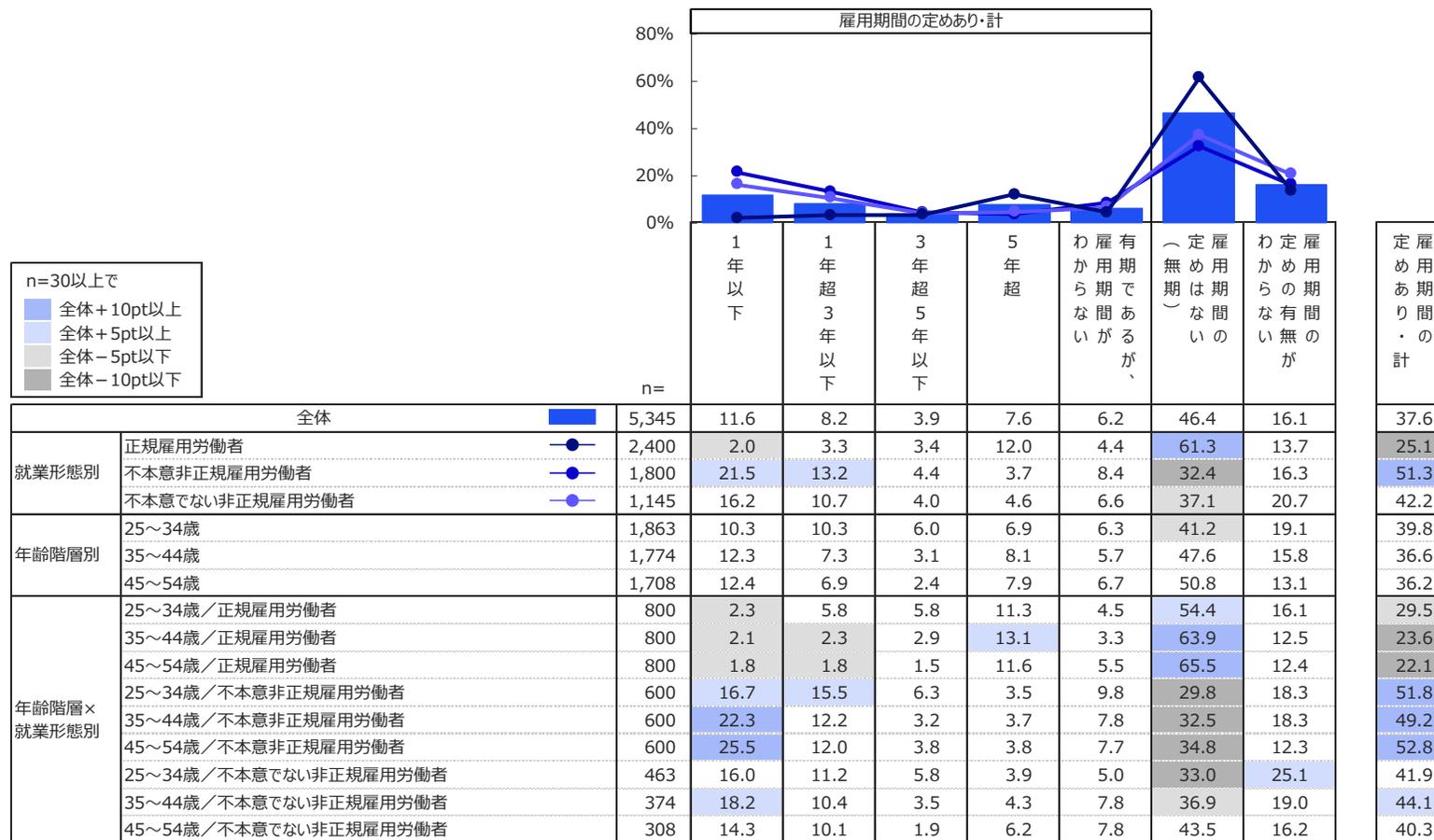
- 回答者全体では、「世帯収入の9割以上」が34.6%で最も多く、「世帯収入の1割以上4割未満」が14.8%で続いている。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では『世帯収入の6割以上』の合計が56.2%となる。一方で、不本意ではない非正規雇用労働者等では『世帯収入の4割未満』が35.6%を占めており、一定数が家計の補助的な役割を担うことを目的として就業形態を選択していると考えられる。



Q3 前問のあなたの収入は、概ね、あなたが属する世帯全体の収入の中でどの程度を占めていますか。（単一回答）【個人収入ありベース】

雇用期間の定めの有無

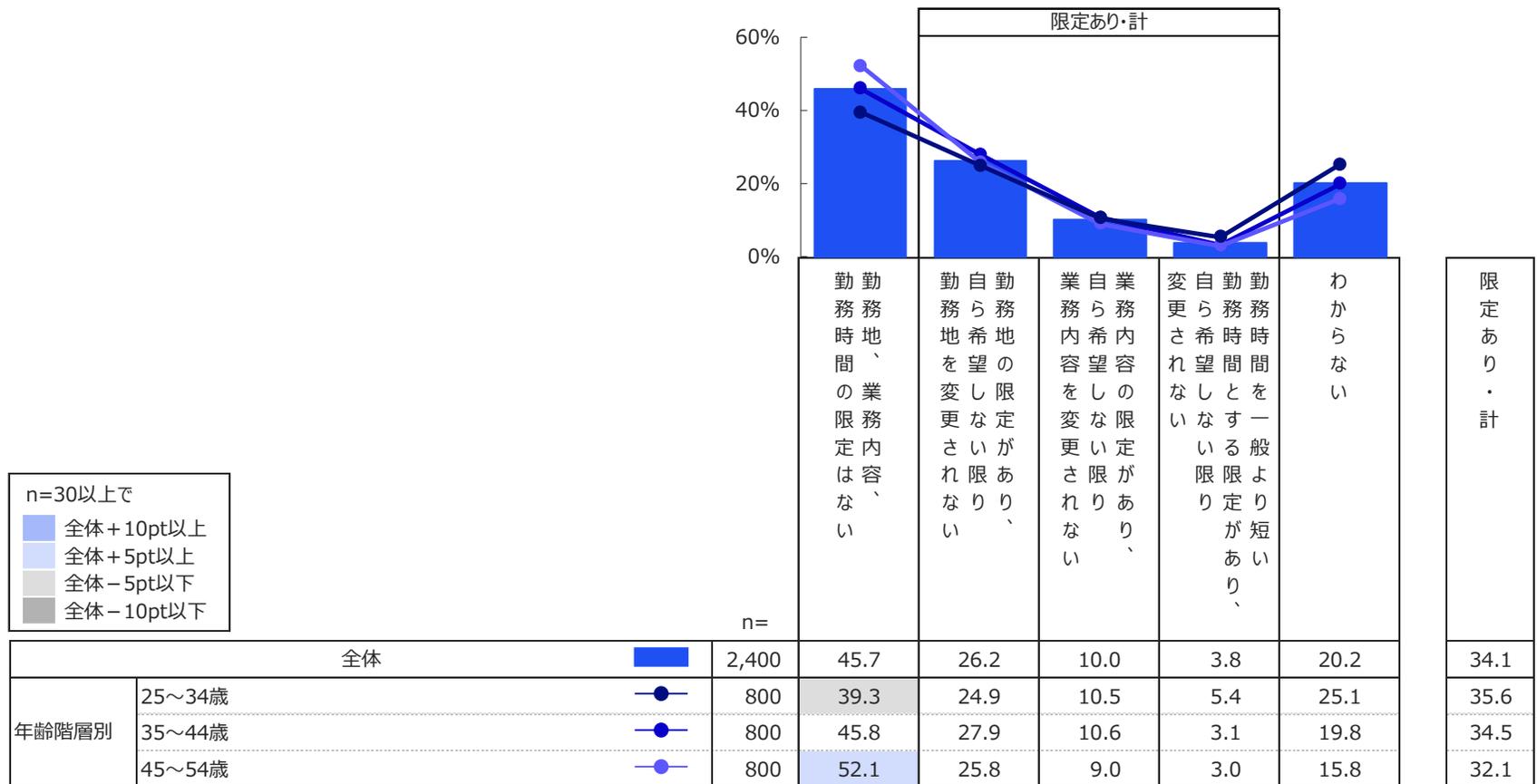
- 回答者全体の46.4%が「雇用期間の定めはない（無期）」と回答している一方、『雇用期間の定めあり』の割合は37.6%となっている。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者の61.3%が「雇用期間の定めはない（無期）」と回答しており、年齢層が上がるとその割合が高くなる。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者は、半数超が『雇用期間の定めあり』である一方、「雇用期間の定めはない（無期）」と回答したのは32.4%になっている。



Q4 就業先でのあなたの雇用について、雇用期間に定めがありますか。ある場合は何年契約ですか。（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

勤務条件の限定の有無

- 正規雇用労働者の勤務条件（勤務地、業務内容、勤務時間）の限定の有無については、全体の45.7%が「限定なし」と回答しており、一方で、何らかの『限定あり』と回答した割合は34.1%であり、そのうち勤務地の限定があるという回答の割合が26.2%であった。
- 年齢階層別にみると、45～54歳では「限定なし」の割合が52.1%と全体と比較してやや高い一方、25～34歳では39.3%で相対的に低い割合となっている。

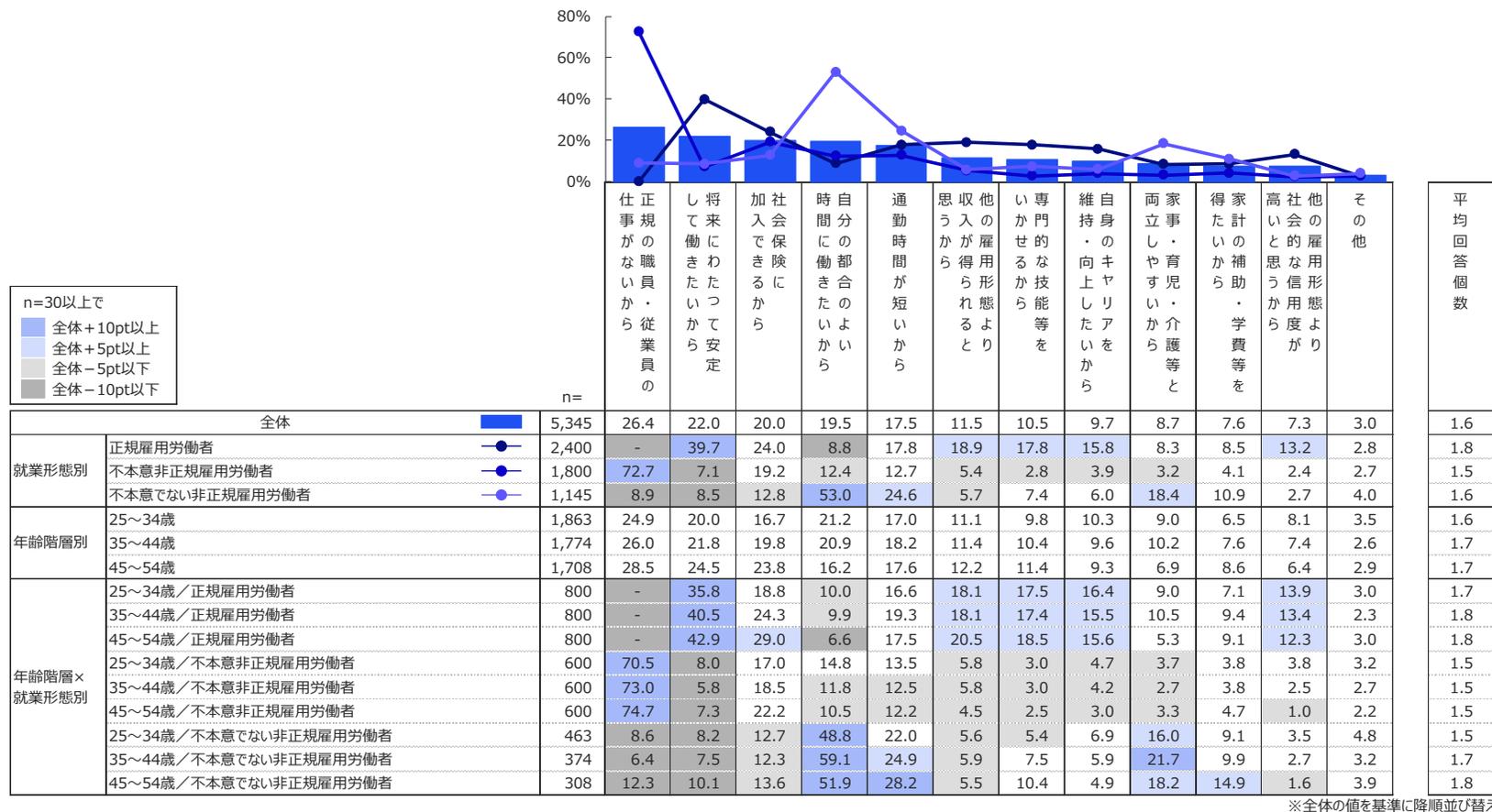


※全体の値を基準に降順並び替え

Q5 就業先との関係で勤務地、業務内容、勤務時間の限定がされているか否かについてお尋ねします。あなたの現在の勤務条件について、あてはまるものをすべてお知らせください。（複数回答）【正規雇用労働者ベース】

現在の就業形態の選択理由

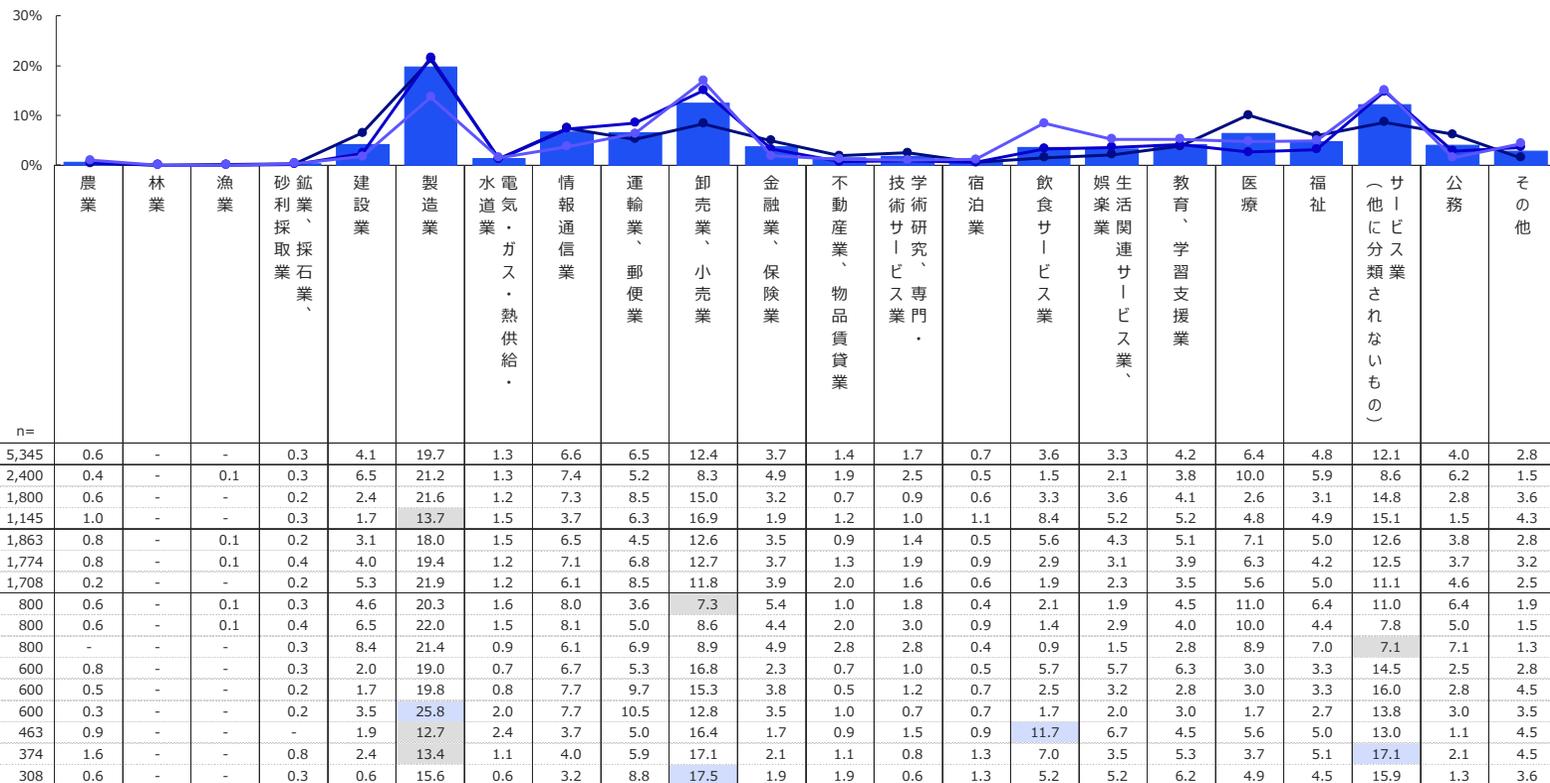
- 現在の就業形態の選択理由について、正規雇用労働者では「将来にわたって安定して働きたいから」、不本意非正規雇用労働者では「正規の職員・従業員の仕事がないから」という回答割合が高く、年齢層が上がるにつれて、回答割合が高くなる。
- 不本意でない非正規雇用労働者では「自分の都合のよい時間に働きたいから」、「家事・育児・介護等と両立しやすいから」という回答割合が相対的に高く、特に35～44歳では、特にその割合が高い。



Q6 あなたが現在の仕事の就業形態を選択している理由について、あてはまるものをすべてお知らせください。（複数回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現業種

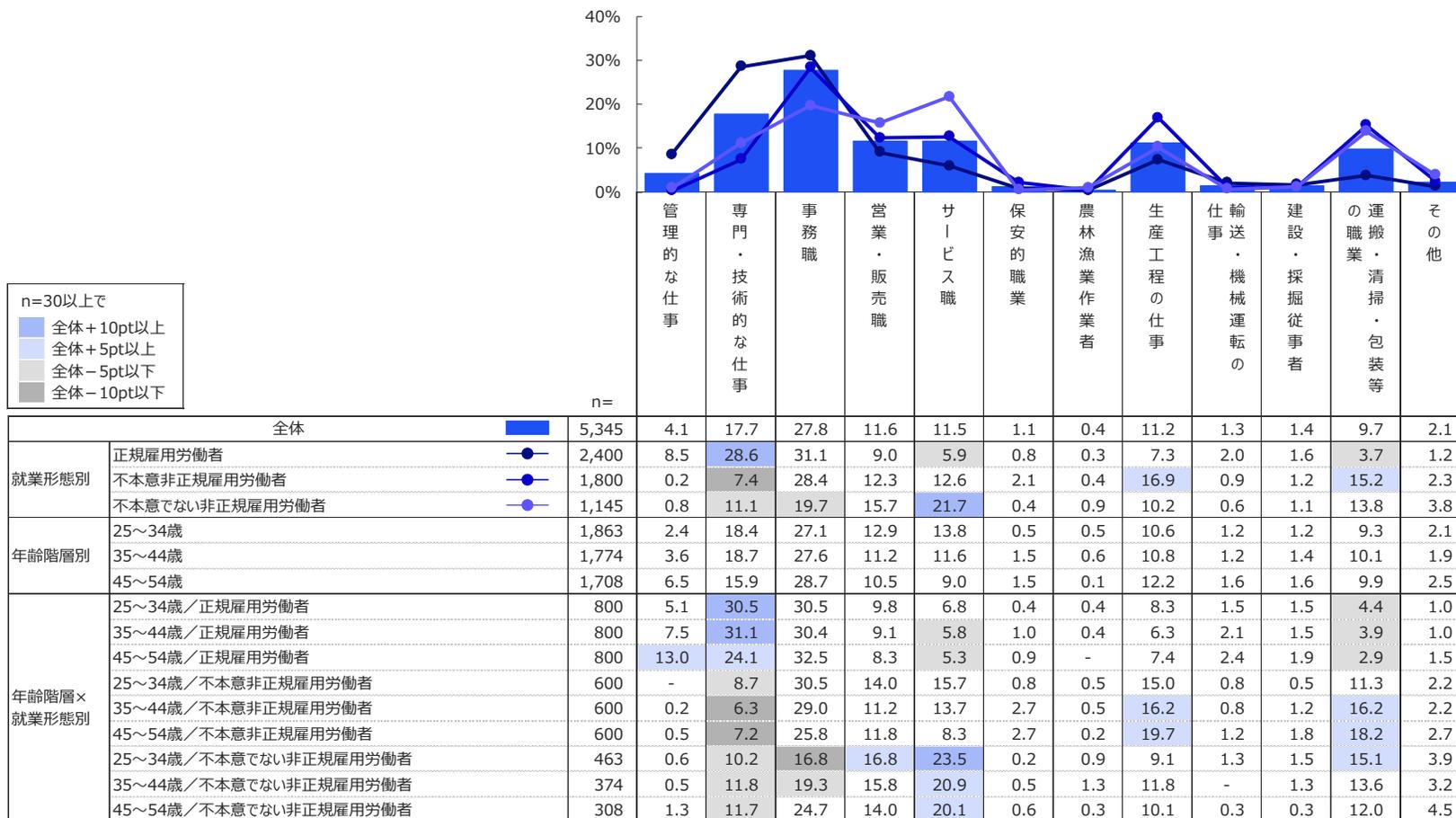
- 回答者全体では、「製造業」（19.7%）、「卸売業、小売業」（12.4%）、「サービス業（他に分類されないもの）」（12.1%）の順に多い。
- 年齢階層・就業形態別にみると、45～54歳の不本意非正規雇用労働者では「製造業」、45～54歳の不本意でない非正規雇用労働者では「卸売業、小売業」の割合がそれぞれ全体と比較してやや高い傾向がみられる。



Q7 あなたが現在就業されている先の主な業種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現職種

- 回答者全体では、「事務職」(27.8%)、「専門・技術的な仕事」(17.7%)、「営業・販売職」(11.6%)、「サービス職」(11.5%)の順に多い。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では「専門・技術的な仕事」、不本意でない非正規雇用労働者では「サービス職」の占める割合が全体と比較して顕著に高い。また、不本意非正規雇用労働者では「生産工程の仕事」「運搬・清掃・包装等の職業」の比率が相対的にやや高い傾向がみられる。



Q8 あなたが現在就業されている主な職種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。(単一回答)【正規・非正規雇用労働者ベース】

現勤務先の企業規模

- 回答者全体では、「中小企業」が38.8%、「中堅企業」が12.4%、「大企業」が23.1%となっている。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では「中小企業」の比率が全体と比較してやや高く、不本意非正規雇用労働者では「中小企業」の割合がやや低い。

			(%)				
			中小企業（概ね 従業員300人以下）	中堅企業（概ね 従業員1,000人以下）	大企業（概ね 従業員1,000人超）	その他（公務員等）	わからない
n=							
全体		5,345	38.8	12.4	23.1	5.8	19.9
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	43.9	14.5	24.0	8.2	9.5
	不本意非正規雇用労働者	1,800	31.9	12.3	25.9	3.9	25.9
	不本意でない非正規雇用労働者	1,145	38.9	8.3	16.6	3.7	32.6
年齢階層別	25～34歳	1,863	35.7	12.9	21.0	5.3	25.1
	35～44歳	1,774	39.2	12.2	23.2	5.4	20.0
	45～54歳	1,708	41.7	12.1	25.2	6.7	14.3
年齢階層× 就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	42.3	16.1	22.3	7.9	11.5
	35～44歳／正規雇用労働者	800	44.4	13.6	24.6	6.9	10.5
	45～54歳／正規雇用労働者	800	45.0	13.8	25.1	9.8	6.4
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	28.8	12.2	23.0	4.0	32.0
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	32.8	12.7	25.7	3.8	25.0
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	34.2	12.0	29.2	4.0	20.7
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者	463	33.3	8.2	16.2	2.6	39.7
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者	374	38.5	8.6	16.0	4.8	32.1
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者	308	47.7	8.1	17.9	3.9	22.4

Q9 あなたの現在の勤め先の企業規模（従業者規模）をお知らせください。（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現在の仕事の満足度

- 現在の仕事の満足度を項目別にみると、勤務時間については全体の45.9%が『満足』と回答している割合が最も高く、次いで雇用期間や仕事内容について満足度が高い。

	n=	満足・計			不満・計		満足・計	不満・計	平均
		大いに満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	大いに不満である			
給与	5,345	5.6	20.6	31.7	24.8	17.3	26.1	42.1	2.7
仕事内容	5,345	8.1	30.1	38.5	15.6	7.8	38.2	23.4	3.2
勤務時間	5,345	11.9	34.0	36.5	11.4	6.2	45.9	17.6	3.3
雇用期間	5,345	13.4	25.9	46.5	8.0	6.3	39.2	14.3	3.3
仕事全般	5,345	6.2	28.9	44.1	13.5	7.2	35.2	20.7	3.1

※平均値：「大いに満足である」～「大いに不満である」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q10 あなたは、現在の仕事に満足していますか。それぞれの項目について最も近いものをお知らせください。（各単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現在の仕事の満足度（給与）

- 給与の満足度について、全体の26.1%が『満足』、42.1%が『不満』と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では31.5%が『満足』と相対的に高い割合であり、特に45～54歳でその割合が高い。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者の回答割合が16.5%であり、全体と比較して低い割合であり、年齢層が高いほど割合は低下する。

		n=	満足・計			不満・計			満足・計	不満・計	平均
			大いに満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	大いに不満である				
全体		5,345	5.6	20.6	31.7	24.8	17.3	26.1	42.1	2.7	
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	6.7	24.8	32.5	22.2	13.9	31.5	36.0	2.9	
	不本意非正規雇用労働者	1,800	3.2	13.3	27.9	29.3	26.3	16.5	55.6	2.4	
	不本意でない非正規雇用労働者	1,145	6.8	23.2	36.2	23.2	10.6	30.0	33.8	2.9	
年齢階層別	25～34歳	1,863	6.2	20.8	33.4	24.4	15.1	27.1	39.6	2.8	
	35～44歳	1,774	5.6	19.2	32.6	25.4	17.2	24.8	42.6	2.7	
	45～54歳	1,708	4.8	21.7	29.1	24.5	19.9	26.5	44.4	2.7	
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	6.9	24.0	34.6	22.0	12.5	30.9	34.5	2.9	
	35～44歳／正規雇用労働者	800	7.4	22.5	33.3	22.8	14.1	29.9	36.9	2.9	
	45～54歳／正規雇用労働者	800	5.9	27.8	29.6	21.8	15.0	33.6	36.8	2.9	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	4.2	14.7	27.7	31.0	22.5	18.8	53.5	2.5	
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	3.2	12.5	29.5	29.2	25.7	15.7	54.8	2.4	
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	2.3	12.7	26.7	27.7	30.7	15.0	58.3	2.3	
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者	463	7.8	23.3	38.7	20.1	10.2	31.1	30.2	3.0	
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者	374	5.6	23.0	36.1	25.1	10.2	28.6	35.3	2.9	
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者	308	6.8	23.4	32.5	25.6	11.7	30.2	37.3	2.9	

※平均値：「大いに満足である」～「大いに不満である」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q10_1 あなたは、現在の仕事に満足していますか。それぞれの項目について最も近いものをお知らせください。／給与（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現在の仕事の満足度（仕事内容）

- 仕事内容の満足度について、全体の38.2%が『満足』と回答し、23.4%が『不満』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意ではない非正規雇用労働者では『満足』の割合が44.8%となっており、全体と比較してやや高く、特に35～44歳、45～54歳においてその割合が高い。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者では、『満足』の割合が31.3%となっており、全体と比較してやや低い傾向にあり、特に35～44歳、45～54歳においてその割合が低い。

		n=	満足・計			不満・計		満足・計	不満・計	平均
			大いに満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	大いに不満である			
全体		5,345	8.1	30.1	38.5	15.6	7.8	38.2	23.4	3.2
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	7.7	32.4	36.4	16.4	7.1	40.1	23.5	3.2
	不本意非正規雇用労働者	1,800	6.8	24.6	40.8	17.4	10.4	31.3	27.9	3.0
	不本意でない非正規雇用労働者	1,145	11.0	33.8	39.2	11.1	4.9	44.8	16.0	3.4
年齢階層別	25～34歳	1,863	8.5	31.2	37.5	15.2	7.6	39.8	22.8	3.2
	35～44歳	1,774	7.6	28.9	40.9	15.1	7.5	36.5	22.5	3.1
	45～54歳	1,708	8.1	30.0	37.0	16.6	8.3	38.1	24.9	3.1
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	8.5	33.3	35.4	16.1	6.8	41.8	22.9	3.2
	35～44歳／正規雇用労働者	800	6.6	30.6	40.0	16.3	6.5	37.3	22.8	3.2
	45～54歳／正規雇用労働者	800	8.0	33.4	33.8	16.8	8.1	41.4	24.9	3.2
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	8.0	26.5	37.5	17.7	10.3	34.5	28.0	3.0
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	5.7	24.0	44.3	15.8	10.2	29.7	26.0	3.0
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	6.7	23.2	40.5	18.8	10.8	29.8	29.7	3.0
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者	463	9.3	33.9	41.0	10.4	5.4	43.2	15.8	3.3
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者	374	12.8	33.2	37.4	11.2	5.3	46.0	16.6	3.4
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者	308	11.4	34.4	38.6	12.0	3.6	45.8	15.6	3.4

※平均値：「大いに満足である」～「大いに不満である」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q10_2 あなたは、現在の仕事に満足していますか。それぞれの項目について最も近いものをお知らせください。／仕事内容（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現在の仕事の満足度（勤務時間）

- 勤務時間の満足度について、全体の45.9%が『満足』と回答し、17.6%が『不満』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意ではない非正規雇用労働者では『満足』の割合が56.0%であり、全体と比較して高く、特に、35～44歳、45～54歳でその割合が高い。

		n=	満足・計			不満・計			満足・計	不満・計	平均
			大いに満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	大いに不満である				
全体		5,345	11.9	34.0	37.5	11.4	6.2	45.9	17.6	3.3	
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	10.3	34.0	37.0	12.5	6.3	44.2	18.8	3.3	
	不本意非正規雇用労働者	1,800	11.2	30.6	37.9	12.4	7.8	41.8	20.3	3.3	
	不本意でない非正規雇用労働者	1,145	16.3	39.7	33.2	7.6	3.2	56.0	10.8	3.6	
年齢階層別	25～34歳	1,863	12.7	32.2	37.5	10.7	6.9	44.9	17.6	3.3	
	35～44歳	1,774	11.3	33.3	37.8	11.4	6.1	44.6	17.6	3.3	
	45～54歳	1,708	11.7	36.8	34.1	12.1	5.4	48.4	17.5	3.4	
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	11.3	32.1	37.5	12.3	6.9	43.4	19.1	3.3	
	35～44歳／正規雇用労働者	800	9.3	33.1	39.6	11.8	6.3	42.4	18.0	3.3	
	45～54歳／正規雇用労働者	800	10.3	36.6	34.0	13.4	5.8	46.9	19.1	3.3	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	13.5	27.8	37.7	12.0	9.0	41.3	21.0	3.3	
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.8	30.8	38.3	13.0	8.0	40.7	21.0	3.2	
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	10.3	33.0	37.8	12.3	6.5	43.3	18.8	3.3	
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者	463	14.0	38.0	37.4	6.5	4.1	52.1	10.6	3.5	
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者	374	17.9	37.7	33.2	8.3	2.9	55.6	11.2	3.6	
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者	308	17.9	44.5	26.9	8.4	2.3	62.3	10.7	3.7	

※平均値：「大いに満足である」～「大いに不満である」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q10_3 あなたは、現在の仕事に満足していますか。それぞれの項目について最も近いものをお知らせください。／勤務時間（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現在の仕事の満足度（雇用期間）

- 雇用期間の満足度について、全体の39.2%が『満足』と回答し、14.3%が『不満』と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では『満足』が48.0%となっており、やや高い傾向となっている。特に、45～54歳の正規雇用労働者では、『満足』の割合が半数を超えている。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者では『満足』の割合が26.1%に留まっており、全体と比較して特に低い。

		n=	満足・計			不満・計			満足・計	不満・計	平均
			大いに満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	大いに不満である				
全体		5,345	13.4	25.9	46.5	8.0	6.3	39.2	14.3	3.3	
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	16.8	31.2	42.9	5.3	3.9	48.0	9.1	3.5	
	不本意非正規雇用労働者	1,800	8.5	17.6	49.9	12.7	11.3	26.1	23.9	3.0	
	不本意でない非正規雇用労働者	1,145	13.8	27.7	48.6	6.5	3.4	41.5	9.9	3.4	
年齢階層別	25～34歳	1,863	13.0	24.5	48.3	8.4	5.8	37.6	14.2	3.3	
	35～44歳	1,774	13.0	25.4	47.6	7.2	6.8	38.4	14.0	3.3	
	45～54歳	1,708	14.1	27.8	43.4	8.4	6.3	41.9	14.7	3.4	
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	16.4	28.9	44.5	6.1	4.1	45.3	10.3	3.5	
	35～44歳／正規雇用労働者	800	16.1	30.9	44.5	4.4	4.1	47.0	8.5	3.5	
	45～54歳／正規雇用労働者	800	17.9	33.8	39.8	5.3	3.4	51.6	8.6	3.6	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	8.3	17.5	51.2	13.7	9.3	25.8	23.0	3.0	
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	8.0	17.0	52.2	10.3	12.5	25.0	22.8	3.0	
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.2	18.3	46.5	14.0	12.0	27.5	26.0	3.0	
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者	463	13.4	26.1	51.0	5.4	4.1	39.5	9.5	3.4	
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者	374	14.4	27.0	47.1	8.3	3.2	41.4	11.5	3.4	
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者	308	13.6	30.8	47.1	5.8	2.6	44.5	8.4	3.5	

※平均値：「大いに満足である」～「大いに不満である」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q10_4 あなたは、現在の仕事に満足していますか。それぞれの項目について最も近いものをお知らせください。／雇用期間（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現在の仕事の満足度（仕事全般）

- 仕事全般の満足度について、全体の35.2%が『満足』と回答し、20.7%が『不満』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者では『満足』が26.3%であり、全体と比べて低く、特に、35～44歳の不本意非正規雇用労働者では、『満足』の割合が特に低い。
- 一方で、不本意ではない非正規雇用労働者では『満足』が43.1%となっており、全体と比較してやや高く、年齢が上がるとその割合が高くなる。

		n=	満足・計			不満・計			(%)		
			大いに満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	大いに不満である	満足・計	不満・計	平均	
全体		5,345	6.2	28.9	44.1	13.5	7.2	35.2	20.7	3.1	
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	6.5	31.5	42.6	12.9	6.4	38.0	19.3	3.2	
	不本意非正規雇用労働者	1,800	4.4	21.9	46.1	17.3	10.3	26.3	27.6	2.9	
	不本意でない非正規雇用労働者	1,145	8.5	34.6	44.3	8.9	3.8	43.1	12.7	3.4	
	全体	5,345	6.2	28.9	44.1	13.5	7.2	35.2	20.7	3.1	
年齢階層別	25～34歳	1,863	6.5	28.8	44.6	12.9	7.2	35.3	20.1	3.2	
	35～44歳	1,774	6.2	27.5	45.8	13.6	6.9	33.7	20.6	3.1	
	45～54歳	1,708	5.9	30.7	42.0	14.1	7.4	36.6	21.4	3.1	
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	6.8	30.8	43.3	12.6	6.6	37.5	19.3	3.2	
	35～44歳／正規雇用労働者	800	6.3	30.1	44.9	13.3	5.5	36.4	18.8	3.2	
	45～54歳／正規雇用労働者	800	6.6	33.6	39.8	12.9	7.1	40.3	20.0	3.2	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	5.7	22.8	45.2	16.3	10.0	28.5	26.3	3.0	
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	3.7	20.5	49.3	15.8	10.7	24.2	26.5	2.9	
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	3.8	22.5	43.7	19.7	10.3	26.3	30.0	2.9	
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者	463	7.3	33.0	46.0	9.1	4.5	40.4	13.6	3.3	
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者	374	10.2	32.9	42.0	11.0	4.0	43.0	15.0	3.3	
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者	308	8.1	39.0	44.5	6.2	2.3	47.1	8.4	3.4	

※平均値：「大いに満足である」～「大いに不満である」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q10_5 あなたは、現在の仕事に満足していますか。それぞれの項目について最も近いものをお知らせください。／仕事全般（単一回答）【正規・非正規雇用労働者ベース】

現在の生活満足度

- 現在の生活満足度について、全体の24.6%が『満足』と回答し、42.3%が『不満』と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では39.3%が『満足』と回答し、全体と比較して特に高い満足度となっている。
- 一方、不本意非正規雇用労働者では『満足』が17.4%となっており、特に35～44歳の不本意非正規雇用労働者では、その割合は特に低い。

		n=	満足・計			不満・計		満足・計	不満・計	平均
			大いに満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	大いに不満である			
全体		8,400	4.5	20.1	33.1	21.0	21.3	24.6	42.3	2.7
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	6.2	33.2	36.3	15.9	8.5	39.3	24.4	3.1
	不本意非正規雇用労働者	1,800	2.2	15.2	30.9	28.2	23.4	17.4	51.7	2.5
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	4.5	14.7	32.2	20.8	27.8	19.3	48.6	2.5
年齢階層別	25～34歳	2,800	5.2	21.5	33.8	21.0	18.5	26.8	39.5	2.7
	35～44歳	2,800	4.6	18.1	34.7	20.8	21.8	22.7	42.6	2.6
	45～54歳	2,800	3.8	20.6	30.8	21.1	23.7	24.4	44.9	2.6
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	6.1	35.0	36.0	15.4	7.5	41.1	22.9	3.2
	35～44歳／正規雇用労働者	800	5.8	31.0	39.8	15.4	8.1	36.8	23.5	3.1
	45～54歳／正規雇用労働者	800	6.6	33.5	33.1	17.0	9.8	40.1	26.8	3.1
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	3.0	18.3	30.5	28.3	19.8	21.3	48.2	2.6
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	1.8	12.3	33.0	28.0	24.8	14.2	52.8	2.4
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	1.8	14.8	29.3	28.3	25.7	16.7	54.0	2.4
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.6	15.2	33.9	21.1	24.1	20.9	45.2	2.6
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.1	13.2	32.5	20.9	28.4	18.3	49.2	2.5
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	2.9	15.7	30.1	20.4	30.9	18.6	51.3	2.4

※平均値：「大いに満足である」～「大いに不満である」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q11 あなたは、現在の生活に満足していますか。（単一回答）

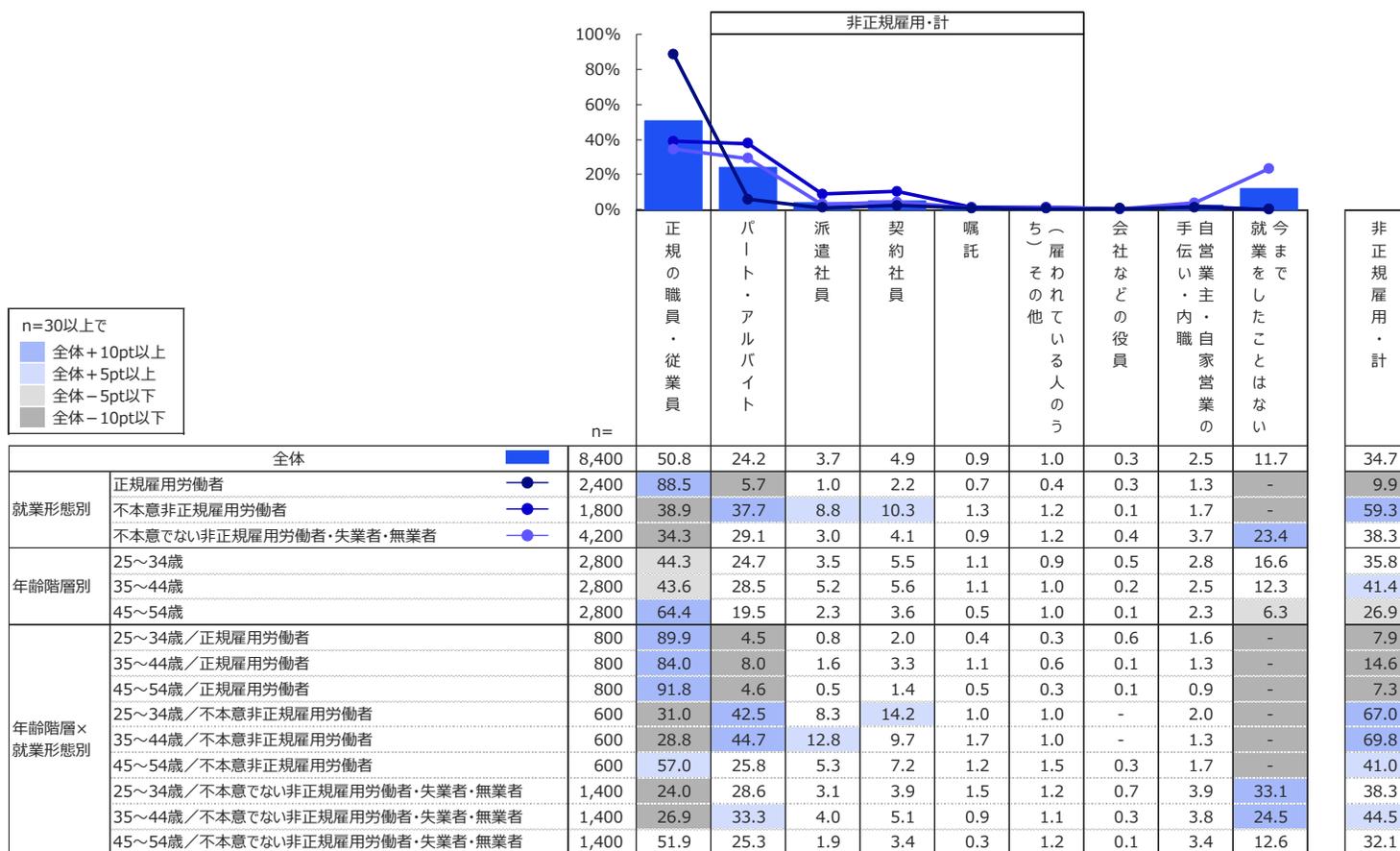


Webアンケート結果

(2) 学卒時の就職活動・就業実態

初就業時の就業形態

- 初就業時の就業形態については、「正規の職員・従業員」が全体の50.8%を占めており、『非正規雇用』は34.7%となっている。
- 就業形態別にみると、現職が正規雇用労働者の88.5%が初職も「正規の職員・従業員」であり、初職が『非正規雇用』であったのは9.9%である。
- 一方で、現職が不本意非正規雇用労働者の38.9%が、初職で「正規の職員・従業員」であり、年齢別にみると45～54歳では半数以上が初職で「正規の職員・従業員」であった一方で、25～34歳、35～44歳では特に低い割合である。



Q12 あなたが学校を卒業（もしくは中退）した後、初めての仕事の就業形態は以下のどれでしたか。（単一回答）

正規就労を志向した就職活動の実施経験

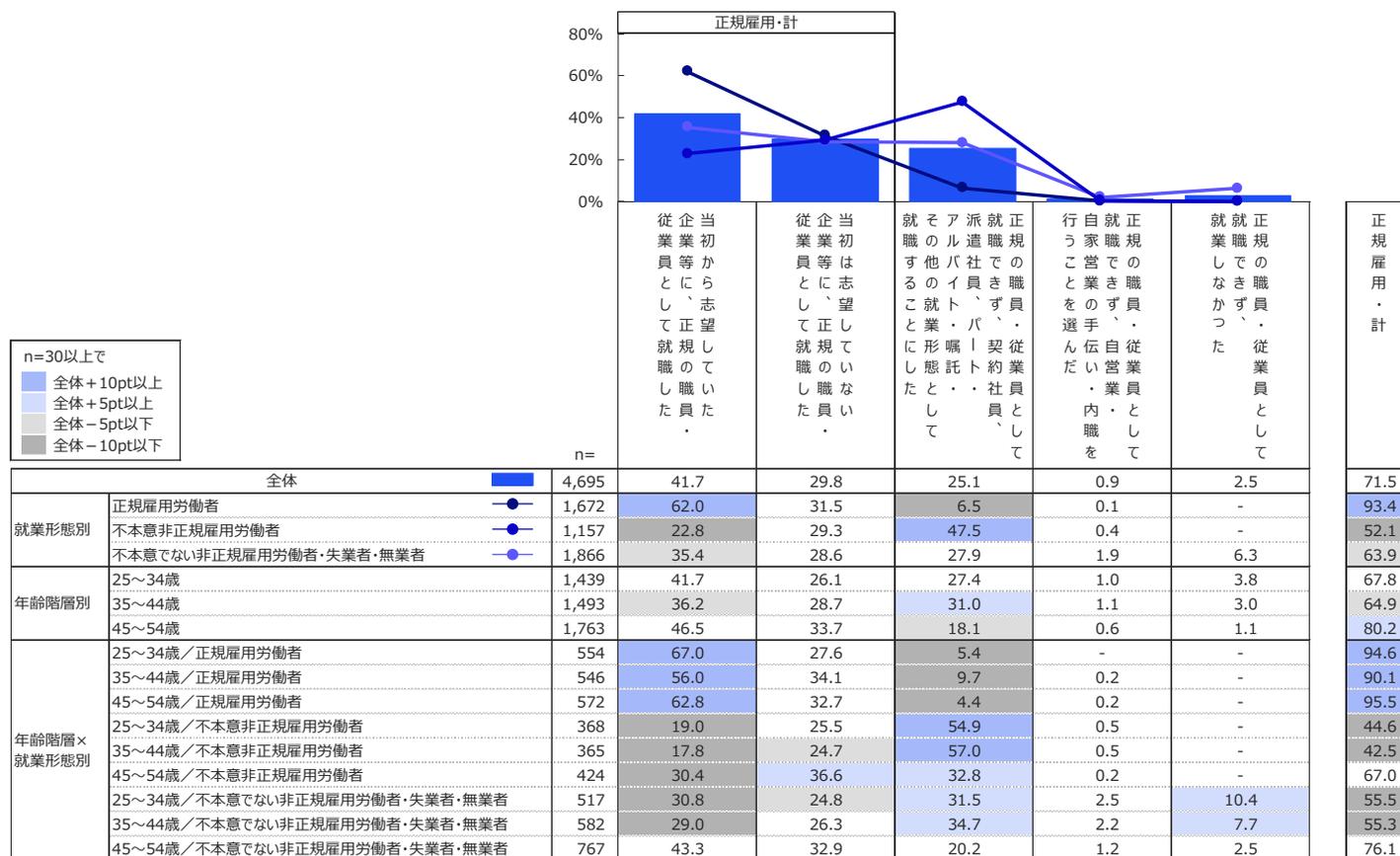
- 学校卒業（もしくは中退）する際の正規就労を目指した就職活動の実施経験については、全体の55.9%が「行なった」、44.1%が「行なっていない」と回答している。
- 現在の就業形態別にみると、正規雇用労働者の69.8%、不本意非正規雇用労働者の64.3%が正規就労を目指した就職活動を「行なった」と回答しており、特に45～54歳においてはその割合が高い。

			(%)	
			行なった	行なっていない
全体			n=	
			8,400	
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	55.9	44.1
	不本意非正規雇用労働者	1,800	69.8	30.3
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	64.3	35.7
年齢階層別	25～34歳	2,800	44.5	55.5
	35～44歳	2,800	51.5	48.5
	45～54歳	2,800	53.4	46.6
年齢階層× 就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	63.0	37.0
	35～44歳／正規雇用労働者	800	69.5	30.5
	45～54歳／正規雇用労働者	800	68.3	31.8
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	71.5	28.5
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	61.3	38.7
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	60.8	39.2
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	70.7	29.3
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	37.0	63.0
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	41.6	58.4
			54.8	45.2

Q13 あなたが学校を卒業（もしくは中退）する際に、正規の職員・従業員を目指して就職活動を行ないましたか。（単一回答）

正規就労を志向した就職活動の結果

- 正規就労を目指した就職活動の結果については、全体の71.5%が『正規雇用』と回答しており、そのうち「志望企業等に正規雇用で就職」したのは41.7%となっている。
- 現在の就業形態別にみると、正規雇用労働者では、93.4%が『正規雇用』として就職しており、そのうち「志望企業等に正規雇用で就職」したのは62.0%となっており、年齢別にみると、25～34歳ではその割合が特に高い。
- 不本意非正規雇用労働者では、『正規雇用』として就職した者の割合が半数程度にとどまっており、年齢別にみると、25～34歳、35～44歳において、その割合が低い。



Q14 正規の職員・従業員を目指して就職活動を行ない、どのような結果になりましたか。(単一回答)
 【正社員を目指した新卒就職活動経験者 かつ 学校卒業後初めての就業形態が会社などの役員以外ベース】

卒業時の就職活動の厳しさ

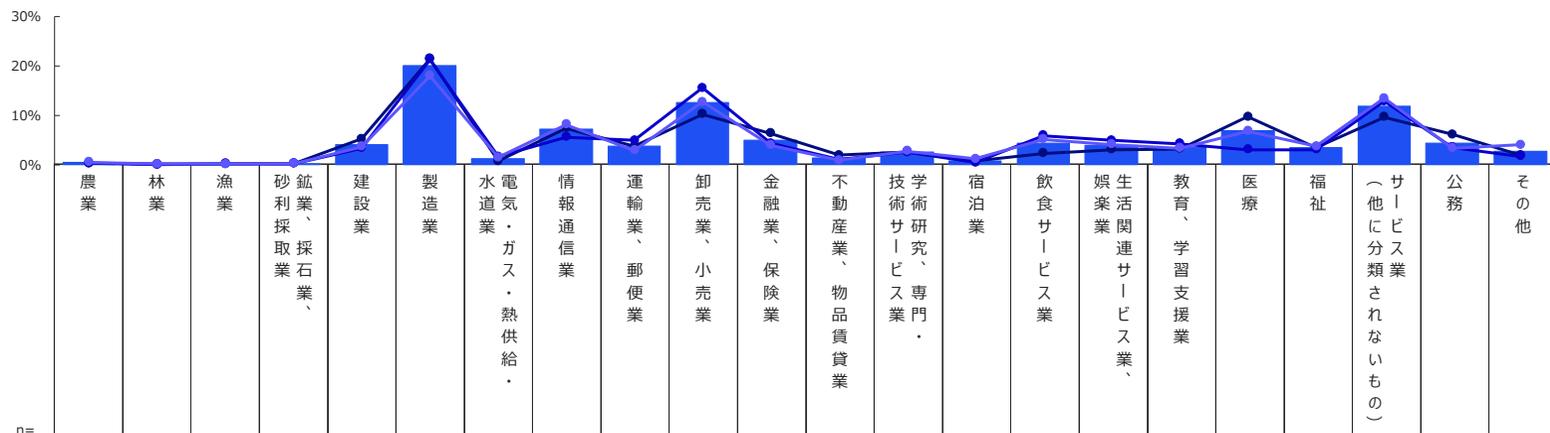
- 学校卒業時の就職活動の厳しさについて、全体の60.4%が『厳しく感じた』と回答しており、『厳しく感じなかった』の回答割合は17.2%に留まっている。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の72.1%が『厳しく感じた』と回答しており、特に25～34歳、35～44歳の不本意非正規雇用労働者ではその割合は高い。

		n=	厳しく感じた・計			厳しく感じなかった・計			平均		
			とても厳しく感じた	やや厳しく感じた	どちらともいえない	あまり厳しく感じなかった	まったく厳しく感じなかった				
全体		4,699	34.8	25.6		22.4	12.2	60.4	17.2	2.3	
就業形態別	正規雇用労働者	1,674	25.4	27.2		27.5	14.2	52.6	19.8	2.5	
	不本意非正規雇用労働者	1,157	46.8		25.2	16.2	8.1	72.1	11.7	2.0	
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,868	35.8	24.4		21.6	13.1	60.2	18.2	2.3	
年齢階層別	25～34歳	1,442	30.4	29.3		23.1	13.2	59.6	17.3	2.3	
	35～44歳	1,494	41.4	25.3		20.3	9.4	66.7	12.9	2.1	
	45～54歳	1,763	32.8	22.9		23.6	13.8	55.7	20.7	2.4	
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	556	19.8	27.9	29.0	17.8	5.6	47.7	23.4	2.6	
	35～44歳／正規雇用労働者	546	28.9	29.1	26.7	11.4	3.8	58.1	15.2	2.3	
	45～54歳／正規雇用労働者	572	27.6	24.7	26.9	13.3	7.5	52.3	20.8	2.5	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	368	43.8		31.5	15.2	7.9	75.3	9.5	1.9	
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	365	57.0		21.1	12.3	6.0	78.1	9.6	1.8	
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	424	40.8	23.3	20.5	10.1	5.2	64.2	15.3	2.2	
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	518	32.2	29.2	22.4	12.0	4.2	61.4	16.2	2.3	
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	583	43.4	24.4	19.4	9.8	3.1	67.8	12.9	2.1	
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	767	32.3	21.3	22.8	16.3	7.3	53.6	23.6	2.5	

Q15 あなたが学校を卒業（もしくは中退）する時の就職活動は厳しいと感じましたか。（単一回答）【正社員を目指した新卒就職活動経験者ベース】

初就業時の業種

- 初就業時の業種については、「製造業」が20.1%で最も多く、「卸売業、小売業」が12.5%で次点となっている。
- 年齢階層・就業形態別にみると、45～54歳の正規雇用労働者と不本意非正規雇用労働者ではいずれも「製造業」の回答割合が全体と比較してやや高い。また、25～34歳の不本意非正規雇用労働者では「飲食サービス業」の割合がやや高い傾向がみられる。

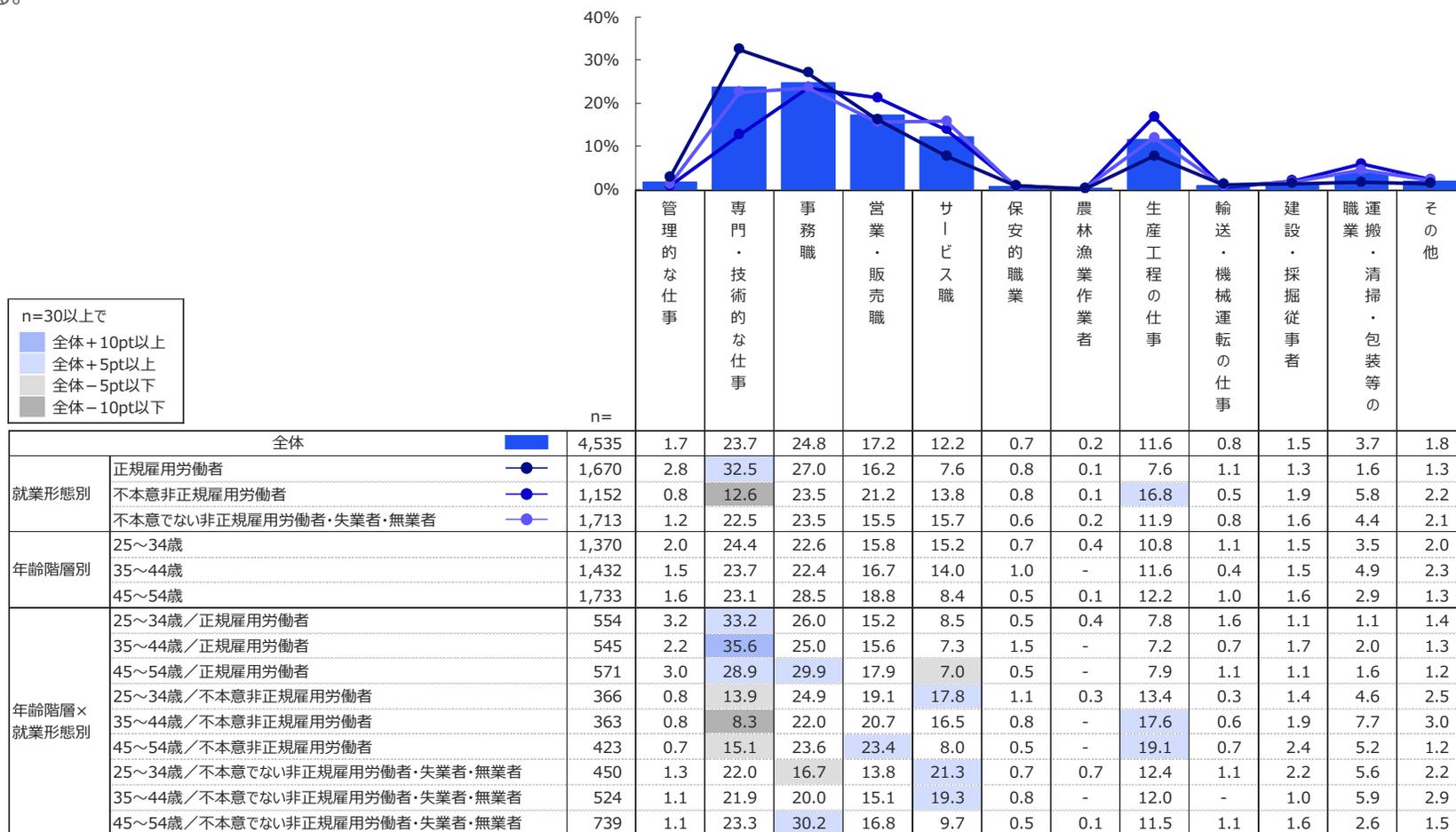


		n=	農 業	林 業	漁 業	鉱 業、採 石業、 砂利採 取業	建 設 業	製 造 業	水 道 業	電 気・ガ ス・熱 供給	情 報 通 信 業	運 輸 業、 郵便 業	卸 売 業、 小 売 業	金 融 業、 保 險 業	不 動 産 業、 物 品 賃 貸 業	技 術 サ ー ビ ス 業 ・ 専 門	宿 泊 業	飲 食 サ ー ビ ス 業	娯 楽 業 ・ 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業	教 育、 学 習 支 援 業	医 療	福 祉	サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	公 務	そ の 他
全体		4,535	0.4	0.1	0.1	0.2	4.1	20.1	1.2	7.2	3.7	12.5	4.9	1.3	2.6	0.8	4.3	3.9	3.5	6.9	3.4	11.8	4.4	2.7	
就業形態別	正規雇用労働者	1,670	0.3	0.1	0.1	0.2	5.2	21.4	0.7	7.4	3.7	10.2	6.3	1.9	2.6	0.7	2.3	3.0	3.2	9.7	3.4	9.6	6.1	1.9	
	不本意非正規雇用労働者	1,152	0.3	-	0.2	0.2	3.3	21.3	1.6	5.6	4.9	15.5	4.3	1.0	2.5	0.4	5.9	4.9	4.2	3.0	3.0	12.8	3.5	1.7	
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,713	0.5	0.1	0.1	0.2	3.6	18.0	1.5	8.1	2.9	12.7	3.9	0.9	2.7	1.2	5.1	4.1	3.3	6.8	3.7	13.4	3.3	4.0	
年齢階層別	25～34歳	1,370	0.7	0.1	0.1	0.1	3.9	18.0	1.1	7.1	3.2	10.4	3.6	1.4	1.8	1.3	5.5	4.5	4.5	8.0	5.8	12.6	4.0	2.4	
	35～44歳	1,432	0.3	0.1	0.1	0.3	3.4	19.0	1.2	7.4	3.9	12.6	3.6	0.9	2.9	0.6	4.3	4.8	3.7	8.6	3.5	12.0	3.8	2.9	
	45～54歳	1,733	0.2	0.1	0.2	0.2	4.8	22.7	1.4	7.0	3.9	14.0	6.9	1.5	3.2	0.6	3.2	2.8	2.5	4.7	1.4	11.1	5.1	2.7	
年齢階層× 就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	554	0.2	-	-	0.2	4.3	18.6	0.5	9.2	3.4	7.6	6.3	2.0	1.6	1.1	2.2	2.7	4.7	10.1	5.1	11.0	6.5	2.0	
	35～44歳／正規雇用労働者	545	0.2	-	0.2	0.4	5.0	20.2	0.9	8.3	3.5	10.8	4.6	1.5	3.9	0.6	2.8	3.9	3.1	11.6	3.1	9.4	4.6	1.8	
	45～54歳／正規雇用労働者	571	-	0.2	0.2	-	6.3	25.4	0.7	4.7	4.0	12.3	7.9	2.1	2.5	0.5	1.9	2.5	1.8	7.5	1.9	8.6	7.2	1.9	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	366	0.5	-	0.3	-	3.8	18.3	1.4	6.0	3.0	13.7	1.6	1.6	2.5	0.3	9.3	6.3	5.2	3.8	5.2	13.4	1.9	1.9	
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	363	0.3	-	-	0.3	3.0	19.8	1.1	5.0	6.6	15.7	3.9	0.6	1.9	0.8	4.4	6.1	4.7	4.1	3.0	13.2	3.6	1.9	
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	423	0.2	-	0.2	0.2	3.1	25.1	2.1	5.7	5.2	16.8	6.9	0.9	3.1	0.2	4.3	2.8	2.8	1.4	0.9	11.8	4.7	1.4	
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	450	0.9	-	0.2	-	3.6	16.9	1.6	5.3	3.1	11.1	2.0	0.4	1.3	2.4	6.7	5.1	3.8	8.7	7.1	13.8	2.7	3.3	
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	524	0.6	0.2	-	0.2	2.1	17.2	1.5	8.2	2.5	12.4	2.5	0.6	2.5	0.6	5.7	5.0	3.6	8.6	4.2	13.9	3.2	4.8	
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	739	0.3	-	0.1	0.3	4.6	19.2	1.5	9.6	3.0	13.8	6.1	1.4	3.8	0.9	3.7	3.0	2.8	4.3	1.4	12.7	3.7	3.9	

Q16 学校卒業（もしくは中退）後、あなたが初めて就業された先の主な業種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。（単一回答）
【新卒雇用就業者ベース（自営業・自営業手伝い・内職を除く）】

初就業時の職種

- 初就業時の職種については、「事務職」が24.8%で最も多く、「専門・技術的な仕事」が23.7%と僅差で続いている。
- 現在の就業形態別にみると、正規雇用労働者では「専門・技術的な仕事」、不本意非正規雇用労働者では「生産工程の仕事」の回答割合がそれぞれやや高い傾向がみられる。



Q17 学校卒業（もしくは中退）後、あなたが初めて就業された主な職種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。（単一回答）
【新卒雇用就業者ベース（自営業・自営業手伝い・内職を除く）】

初就業先の企業規模

- 初就業先の企業規模について、全体の39.9%が「中小企業」と回答している。一方、「大企業」と回答した割合は全体の23.7%となっている。
- 現在の就業形態別にみると、正規雇用労働者では初就業先が「大企業」だった割合が29.3%となっており、他の就業形態と比較して高い傾向がみられる。特に45～54歳の正規雇用労働者では「大企業」の回答割合が34.3%と顕著に高い。

		n=	中小企業（概ね 従業員300人以下）	中堅企業（概ね 従業員1,000人以下）	大企業（概ね 従業員1,000人超）	その他（公務員等）	わからない	(%)
全体		4,535	39.9	15.7	23.7	5.8	14.8	
就業形態別	正規雇用労働者	1,670	39.2	18.0	29.3	7.4	6.0	
	不本意非正規雇用労働者	1,152	39.5	15.4	20.2	4.6	20.3	
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,713	40.9	13.8	20.6	5.0	19.7	
年齢階層別	25～34歳	1,370	39.0	16.9	22.0	5.3	16.9	
	35～44歳	1,432	40.8	13.8	21.2	5.9	18.3	
	45～54歳	1,733	40.0	16.4	27.2	6.0	10.4	
年齢階層× 就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	554	39.9	19.3	26.4	8.3	6.1	
	35～44歳／正規雇用労働者	545	41.7	18.0	27.0	5.7	7.7	
	45～54歳／正規雇用労働者	571	36.3	16.8	34.3	8.2	4.4	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	366	40.2	18.0	16.9	3.0	21.9	
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	363	39.1	11.3	18.7	6.1	24.8	
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	423	39.2	16.5	24.3	4.7	15.1	
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	450	36.9	12.9	20.7	3.6	26.0	
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	524	41.0	11.3	16.8	6.1	24.8	
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	739	43.3	16.1	23.3	5.0	12.3		

Q18 学校卒業（もしくは中退）後の初めての就業先の企業規模（従業者規模）をお知らせください。（単一回答）【新卒雇用就業者ベース（自営業・自営業手伝い・内職を除く）】



Webアンケート結果

(3) 正規就労・非正規就労の経験等

正規就労の経験有無

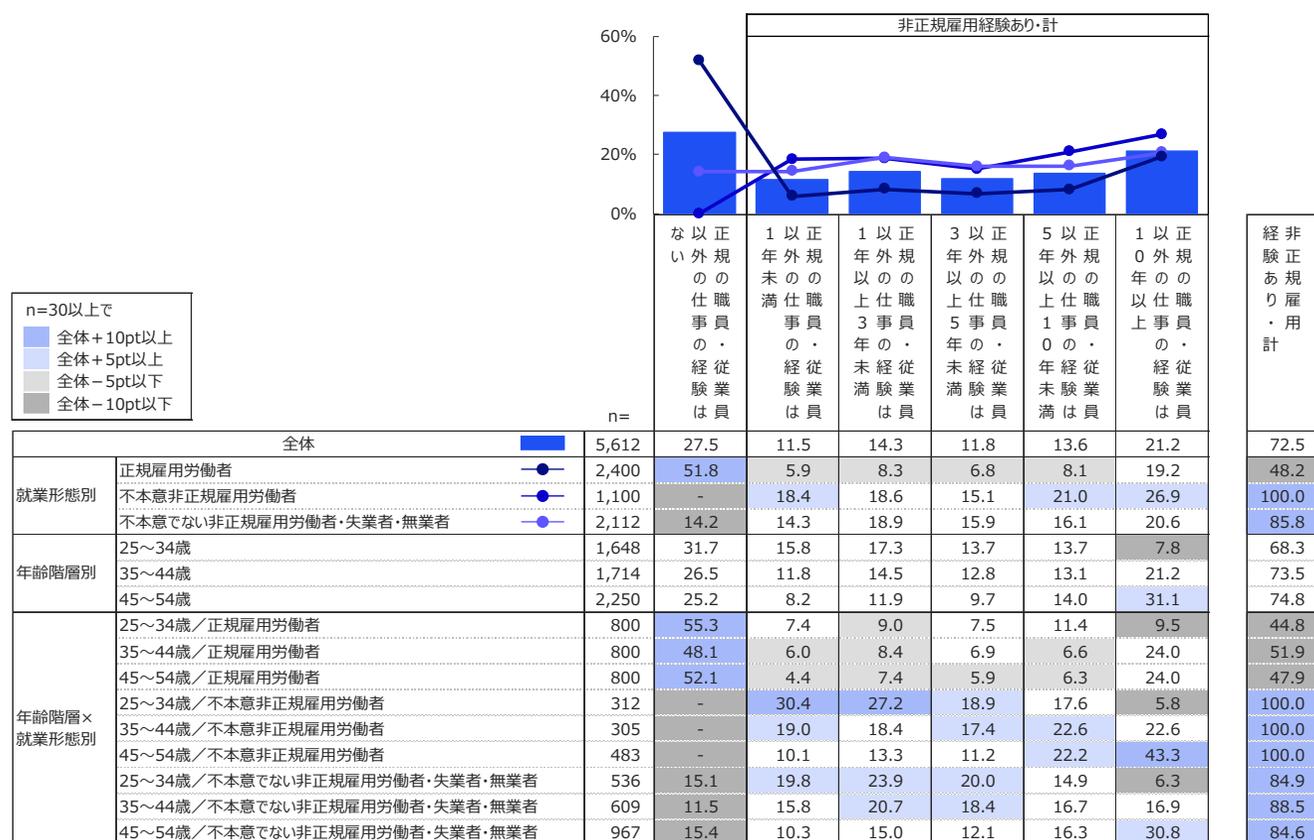
- 正規職員・従業員としての就労経験について、全体の66.8%が「正規の職員・従業員の経験がある」と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の61.1%、不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者の50.3%が「経験がある」と回答している。
- 年齢階層・就業形態別にみると、45～54歳の不本意非正規雇用労働者は80.5%が正規就労の「経験がある」と回答している一方で、25～34歳及び35～44歳ではその割合は、半数程度となっている。

			(%)	
			正規の職員・従業員の経験はない	正規の職員・従業員の経験がある
			n=	
全体		8,400	33.2	66.8
就業形態別	正規雇用労働者	2,400	100.0	
	不本意非正規雇用労働者	1,800	38.9	61.1
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	49.7	50.3
年齢階層別	25～34歳	2,800	41.1	58.9
	35～44歳	2,800	38.8	61.2
	45～54歳	2,800	19.6	80.4
年齢階層× 就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	800	100.0	
	35～44歳／正規雇用労働者	800	100.0	
	45～54歳／正規雇用労働者	800	100.0	
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	48.0	52.0
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	49.2	50.8
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	19.5	80.5
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	61.7	38.3
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	56.5	43.5
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	30.9	69.1

Q19 あなたは、学校卒業（もしくは中退）後から現在までに正規の職員・従業員を経験しましたか。（単一回答）

非正規就労の経験有無・経験期間

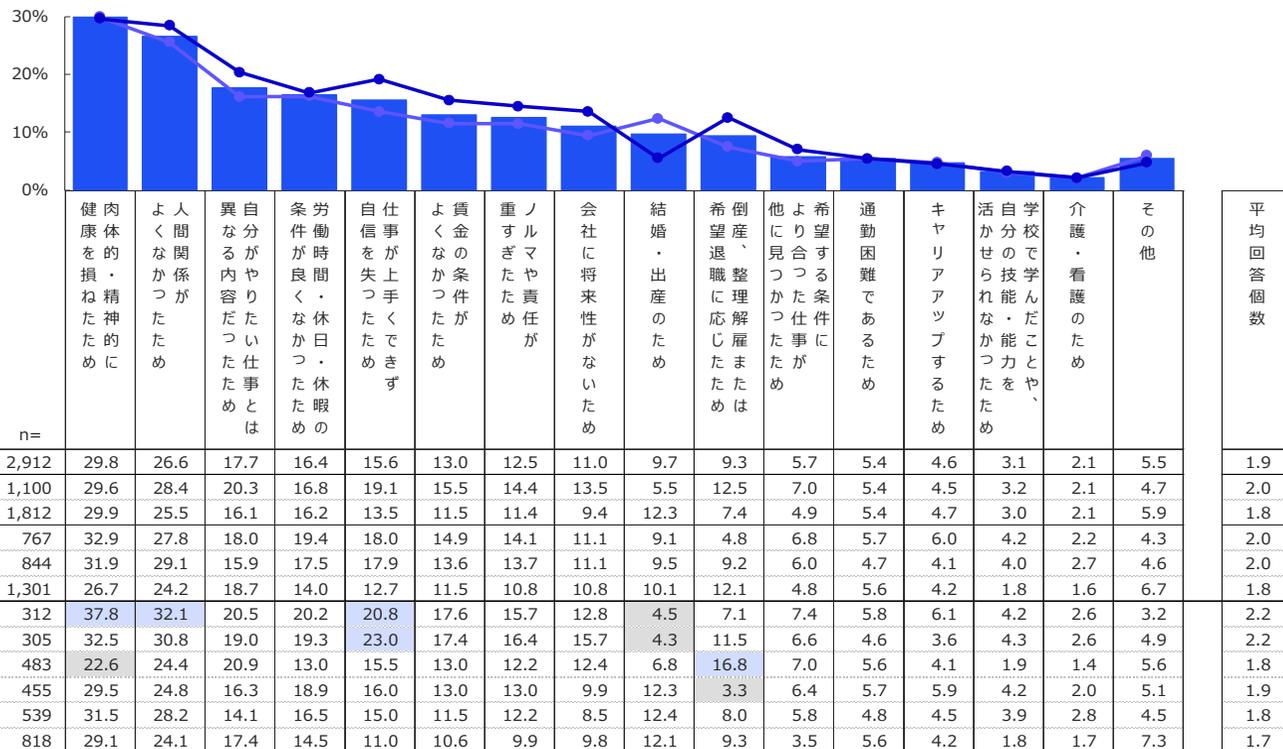
- 正規雇用経験者の非正規就労経験については、全体の72.5%が『非正規雇用経験あり』、うち21.2%は「正規の職員・従業員以外の仕事の経験は10年以上」と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者の51.8%が「正規の職員・従業員以外の仕事の経験はない」と回答する一方、48.2%は『非正規雇用経験あり』と回答している。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者の26.9%が「正規の職員・従業員以外の仕事の経験は10年以上」と回答しており、特に45～54歳では、その割合が高い。



Q20 あなたは、学生時を除き、正規の職員・従業員以外の仕事の経験をしましたか。経験した場合、すべて合わせてどのくらいの期間で経験しましたか。（単一回答）【正規雇用経験者

正規就労を辞めた理由

- 正規就労を辞めた理由については、全体の29.8%が「肉体的・精神的に健康を損ねたため」と回答しており、離職理由として最も多く、「人間関係がよくなかったため」（26.6%）、「自分がやりたい仕事とは異なる内容だったため」（17.7%）と続いている。
- 年齢階層・就業形態別にみると、25～34歳の不本意非正規雇用労働者では「肉体的・精神的に健康を損ねたため」や「人間関係がよくなかったため」、35～44歳の不本意非正規雇用労働者は「仕事が上手くできず自信を失ったため」、45～54歳の不本意非正規雇用労働者では「倒産、整理解雇または希望退職に応じたため」といった理由の回答割合が全体と比較してやや高い。



n=30以上で
 ■ 全体+10pt以上
 ■ 全体+5pt以上
 ■ 全体-5pt以下
 ■ 全体-10pt以下

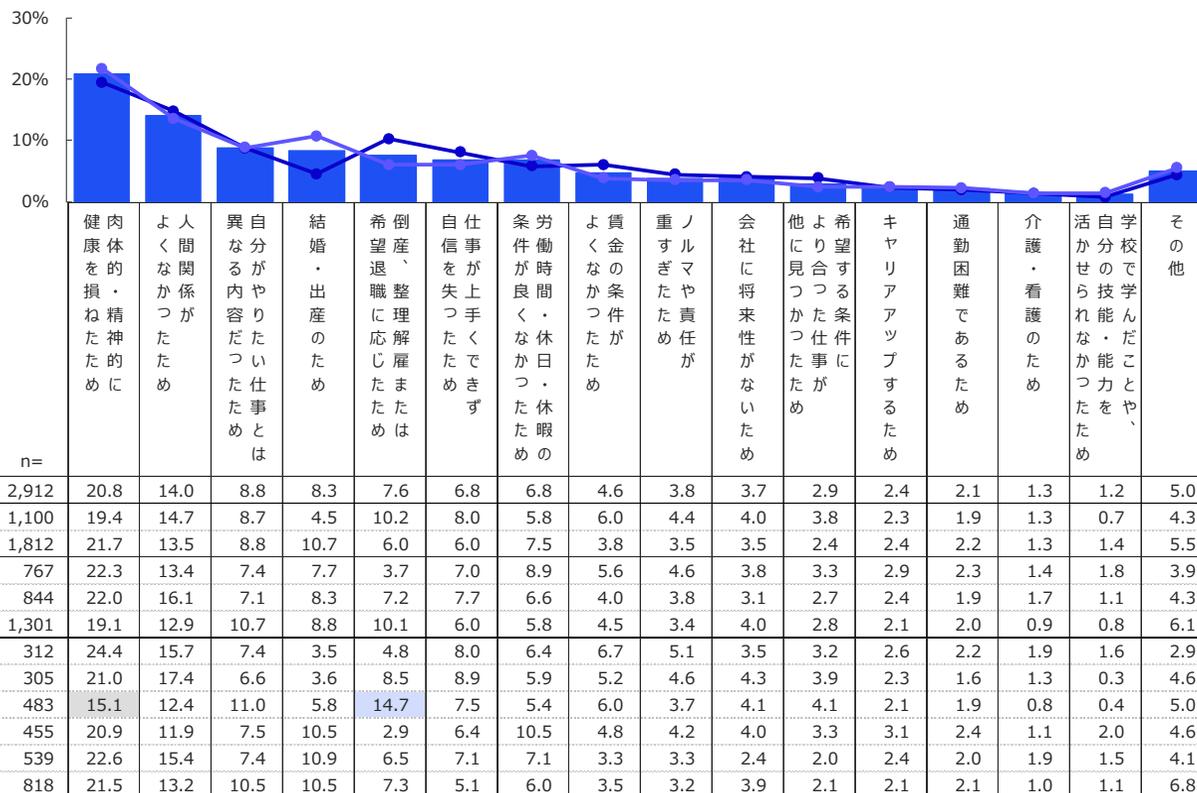
		n	全体	25～34歳	35～44歳	45～54歳	25～34歳/不本意非正規雇用労働者	35～44歳/不本意非正規雇用労働者	45～54歳/不本意非正規雇用労働者	25～34歳/不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	35～44歳/不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	45～54歳/不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	平均回答個数						
全体		2,912	29.8	26.6	17.7	16.4	15.6	13.0	12.5	11.0	9.7	9.3	5.7	5.4	4.6	3.1	2.1	5.5	1.9
就業形態別	不本意非正規雇用労働者	1,100	29.6	28.4	20.3	16.8	19.1	15.5	14.4	13.5	5.5	12.5	7.0	5.4	4.5	3.2	2.1	4.7	2.0
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,812	29.9	25.5	16.1	16.2	13.5	11.5	11.4	9.4	12.3	7.4	4.9	5.4	4.7	3.0	2.1	5.9	1.8
	25～34歳	767	32.9	27.8	18.0	19.4	18.0	14.9	14.1	11.1	9.1	4.8	6.8	5.7	6.0	4.2	2.2	4.3	2.0
年齢階層別	35～44歳	844	31.9	29.1	15.9	17.5	17.9	13.6	13.7	11.1	9.5	9.2	6.0	4.7	4.1	4.0	2.7	4.6	2.0
	45～54歳	1,301	26.7	24.2	18.7	14.0	12.7	11.5	10.8	10.8	10.1	12.1	4.8	5.6	4.2	1.8	1.6	6.7	1.8
	25～34歳/不本意非正規雇用労働者	312	37.8	32.1	20.5	20.2	20.8	17.6	15.7	12.8	4.5	7.1	7.4	5.8	6.1	4.2	2.6	3.2	2.2
年齢階層×就業形態別	35～44歳/不本意非正規雇用労働者	305	32.5	30.8	19.0	19.3	23.0	17.4	16.4	15.7	4.3	11.5	6.6	4.6	3.6	4.3	2.6	4.9	2.2
	45～54歳/不本意非正規雇用労働者	483	22.6	24.4	20.9	13.0	15.5	13.0	12.2	12.4	6.8	16.8	7.0	5.6	4.1	1.9	1.4	5.6	1.8
	25～34歳/不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	455	29.5	24.8	16.3	18.9	16.0	13.0	13.0	9.9	12.3	3.3	6.4	5.7	5.9	4.2	2.0	5.1	1.9
	35～44歳/不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	539	31.5	28.2	14.1	16.5	15.0	11.5	12.2	8.5	12.4	8.0	5.8	4.8	4.5	3.9	2.8	4.5	1.8
	45～54歳/不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	818	29.1	24.1	17.4	14.5	11.0	10.6	9.9	9.8	12.1	9.3	3.5	5.6	4.2	1.8	1.7	7.3	1.7

※全体の値を基準に降順並び替え

Q21 あなたが正規の職員・従業員として働くことを辞めた理由として、あてはまるものをすべてお答えください。（複数回答）
 【現在正規雇用ではなく、過去に正規・非正規雇用ともに経験した人ベース】

正規就労を辞めた最大の理由

- 正規就労を辞めた最大の理由については、全体の20.8%が「肉体的・精神的に健康を損ねたため」と回答しており、離職の最大の理由としては最も多い。以下、「人間関係がよくなかったため」（14.0%）、「自分がやりたい仕事とは異なる内容だったため」（8.8%）と続く。
- 年齢階層・就業形態別にみると、45～54歳の不本意非正規雇用労働者で「倒産、整理解雇または希望退職に応じたため」の回答割合が全体と比較してやや高い。



n=30以上で
 ■ 全体+10pt以上
 ■ 全体+5pt以上
 ■ 全体-5pt以下
 ■ 全体-10pt以下

全体		2,912	20.8	14.0	8.8	8.3	7.6	6.8	6.8	4.6	3.8	3.7	2.9	2.4	2.1	1.3	1.2	5.0
就業形態別	不本意非正規雇用労働者	1,100	19.4	14.7	8.7	4.5	10.2	8.0	5.8	6.0	4.4	4.0	3.8	2.3	1.9	1.3	0.7	4.3
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,812	21.7	13.5	8.8	10.7	6.0	6.0	7.5	3.8	3.5	3.5	2.4	2.4	2.2	1.3	1.4	5.5
年齢階層別	25~34歳	767	22.3	13.4	7.4	7.7	3.7	7.0	8.9	5.6	4.6	3.8	3.3	2.9	2.3	1.4	1.8	3.9
	35~44歳	844	22.0	16.1	7.1	8.3	7.2	7.7	6.6	4.0	3.8	3.1	2.7	2.4	1.9	1.7	1.1	4.3
	45~54歳	1,301	19.1	12.9	10.7	8.8	10.1	6.0	5.8	4.5	3.4	4.0	2.8	2.1	2.0	0.9	0.8	6.1
年齢階層×就業形態別	25~34歳／不本意非正規雇用労働者	312	24.4	15.7	7.4	3.5	4.8	8.0	6.4	6.7	5.1	3.5	3.2	2.6	2.2	1.9	1.6	2.9
	35~44歳／不本意非正規雇用労働者	305	21.0	17.4	6.6	3.6	8.5	8.9	5.9	5.2	4.6	4.3	3.9	2.3	1.6	1.3	0.3	4.6
	45~54歳／不本意非正規雇用労働者	483	15.1	12.4	11.0	5.8	14.7	7.5	5.4	6.0	3.7	4.1	4.1	2.1	1.9	0.8	0.4	5.0
	25~34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	455	20.9	11.9	7.5	10.5	2.9	6.4	10.5	4.8	4.2	4.0	3.3	3.1	2.4	1.1	2.0	4.6
35~44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	539	22.6	15.4	7.4	10.9	6.5	7.1	7.1	3.3	3.3	2.4	2.0	2.4	2.0	1.9	1.5	4.1	
45~54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	818	21.5	13.2	10.5	10.5	7.3	5.1	6.0	3.5	3.2	3.9	2.1	2.1	2.1	1.0	1.1	6.8	

※全体の値を基準に降順並び替え

Q22 あなたが正規の職員・従業員として働くことを辞めた理由として、最もあてはまるものを1つだけお知らせください。（単一回答）
 【現在正規雇用ではなく、過去に正規・非正規雇用ともに経験した人ベース】

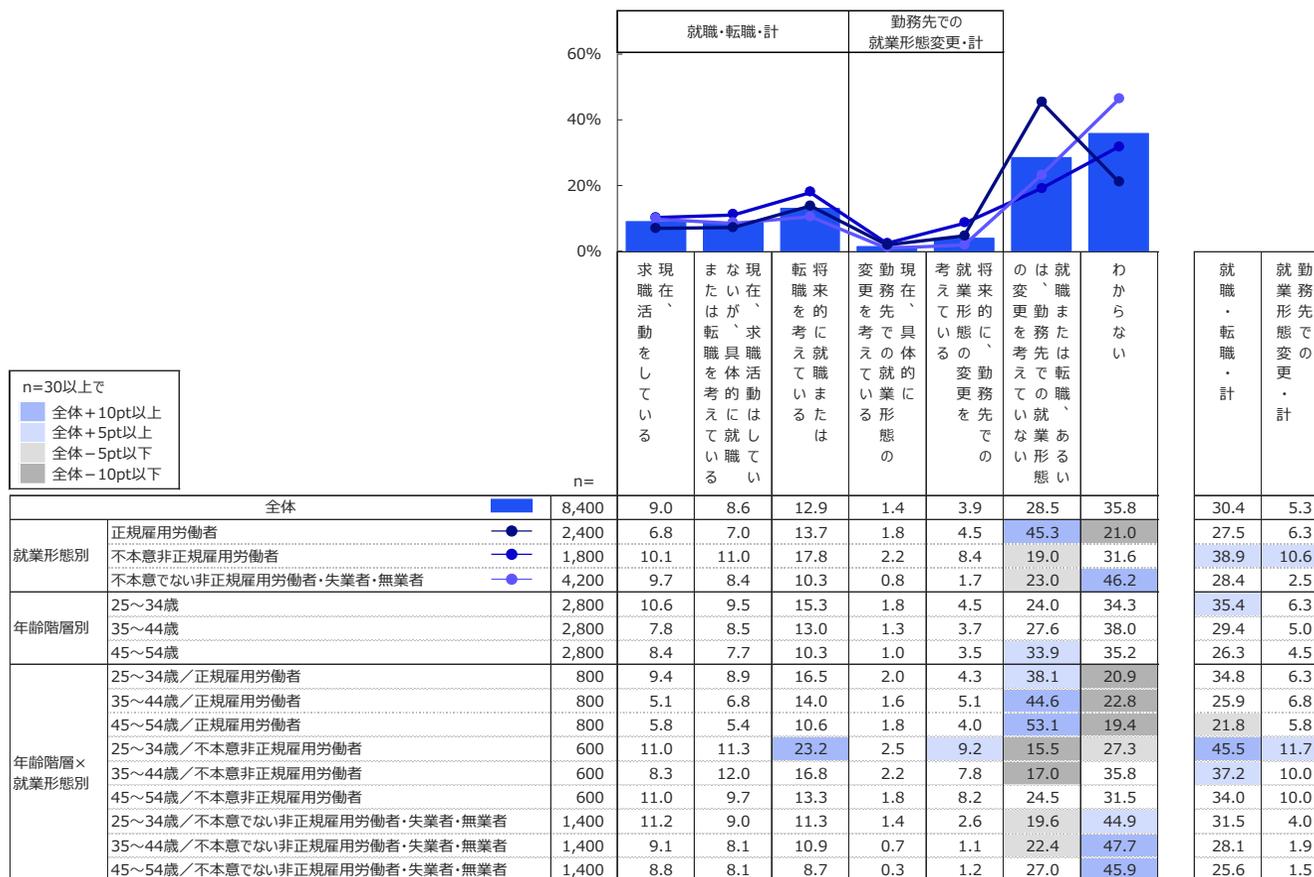


Webアンケート結果

(4) 将来的な就業志向

就職・転職・就業形態変更の意向状況

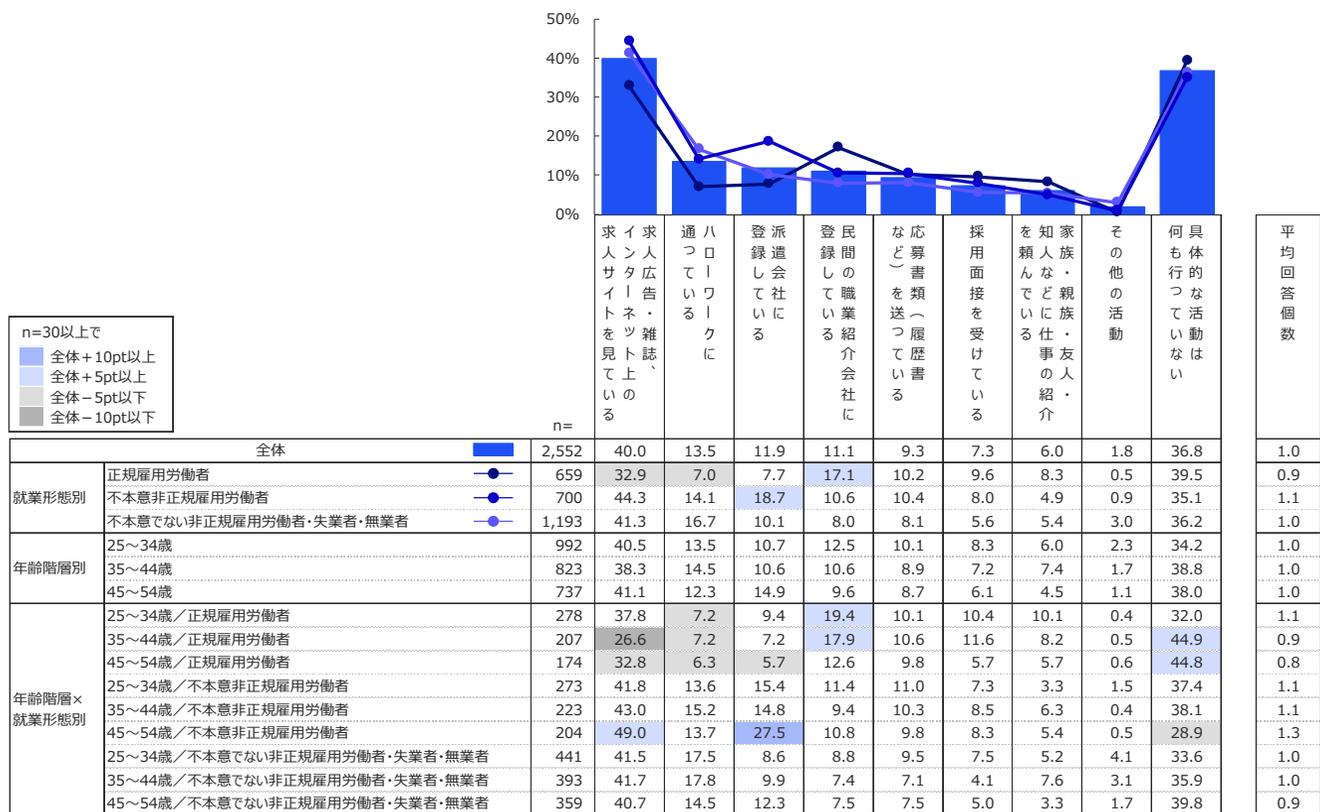
- 就職・転職、もしくは現在の勤務先での就業形態変更の意向について、全体の30.4%が『就職・転職』、5.3%が『勤務先での就業形態変更』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の38.9%が『就職・転職』、10.6%が『勤務先での就業形態変更』と回答しており、ともに全体と比較してやや高く、特に25～34歳の年齢層でその意向は強い。
- 一方、正規雇用労働者においては、45.3%が「就職・転職・勤務先での就業形態の変更を考えていない」と回答しており、年齢が高くなるほどその割合が高くなる。



Q23 あなたは、今後、就職または転職、あるいは、現在の勤務先での就業形態の変更（キャリアチェンジ）を考えていますか。以下から最も近いものを1つお知らせください。（単一回答）

現在実施している就職・転職活動の内容

- 就職・転職希望者が現在実施している活動内容について、全体では「求人広告・雑誌、インターネット上の求人サイトを見ている」が40.0%で最も高く、次いで「ハローワークに通っている」が13.5%である。一方で、36.8%の就職・転職希望者が「具体的な活動は何も行っていない」と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者では「民間の職業紹介会社に登録している」という回答割合が全体と比較して高く、年齢が若いほどその割合が高くなる。一方で、「具体的な活動は何も行っていない」という回答は、35歳～44歳、45～54歳の年齢層において特にその割合は高い。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者では「派遣会社に登録している」の回答割合が全体と比較してやや高く、45～54歳ではその割合が特に高い。

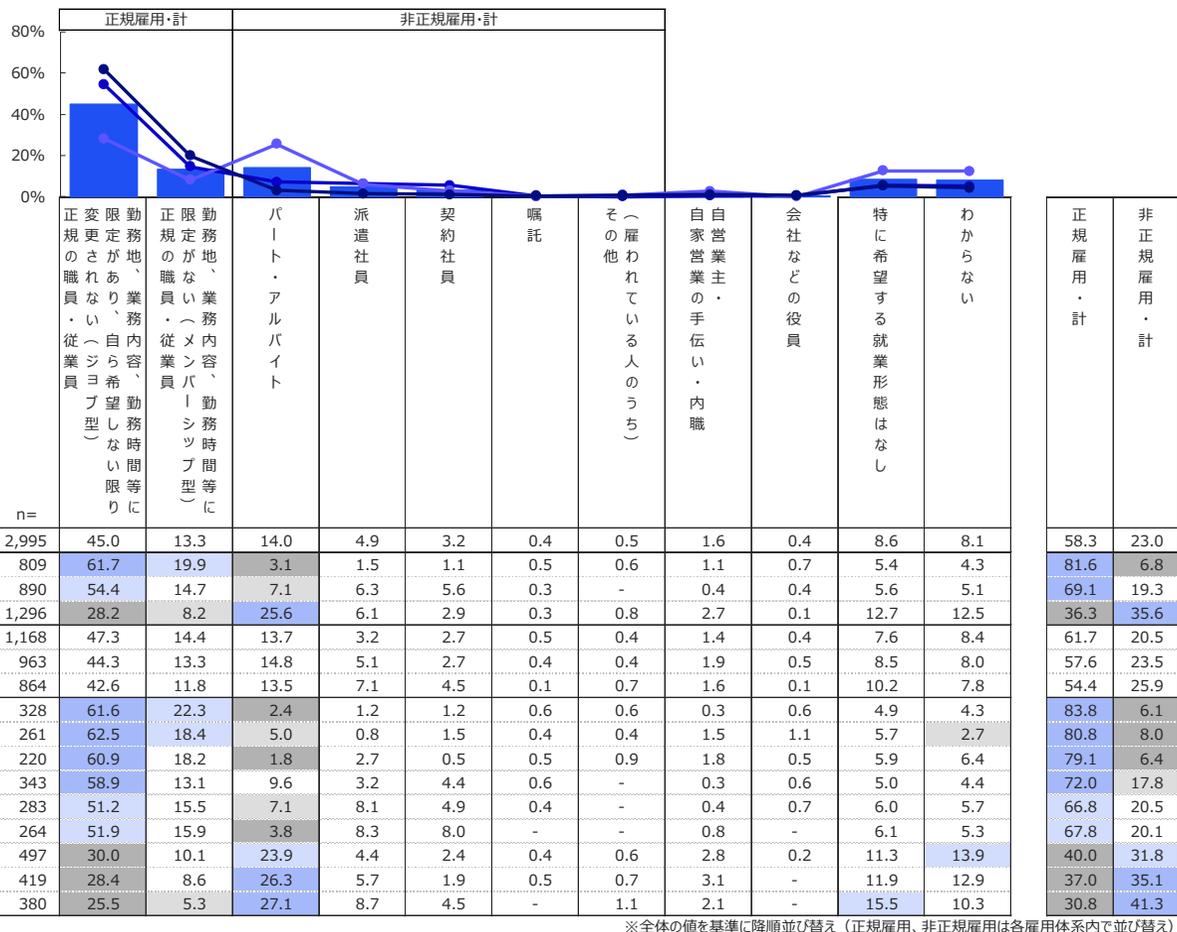


※全体の値を基準に降順並び替え

Q24 就職または転職に向けて、あなたは現在、具体的な活動を行なっていますか。以下の選択肢で該当するものがあれば、あてはまるものをすべてお知らせください。（複数回答）
【就職・転職希望者ベース】

希望する就業形態

- 就職・転職等希望者が希望する就業形態として、勤務条件に限定があり自ら希望しない限り変更されない、正規職員・従業員の割合が高い。(45.0%)
- 年齢層が上がるにつれて、『正規雇用』を希望する割合が低下傾向であり、35～44歳、45～54歳の不本意非正規雇用労働者は、25～34歳と比べてその割合が低い。

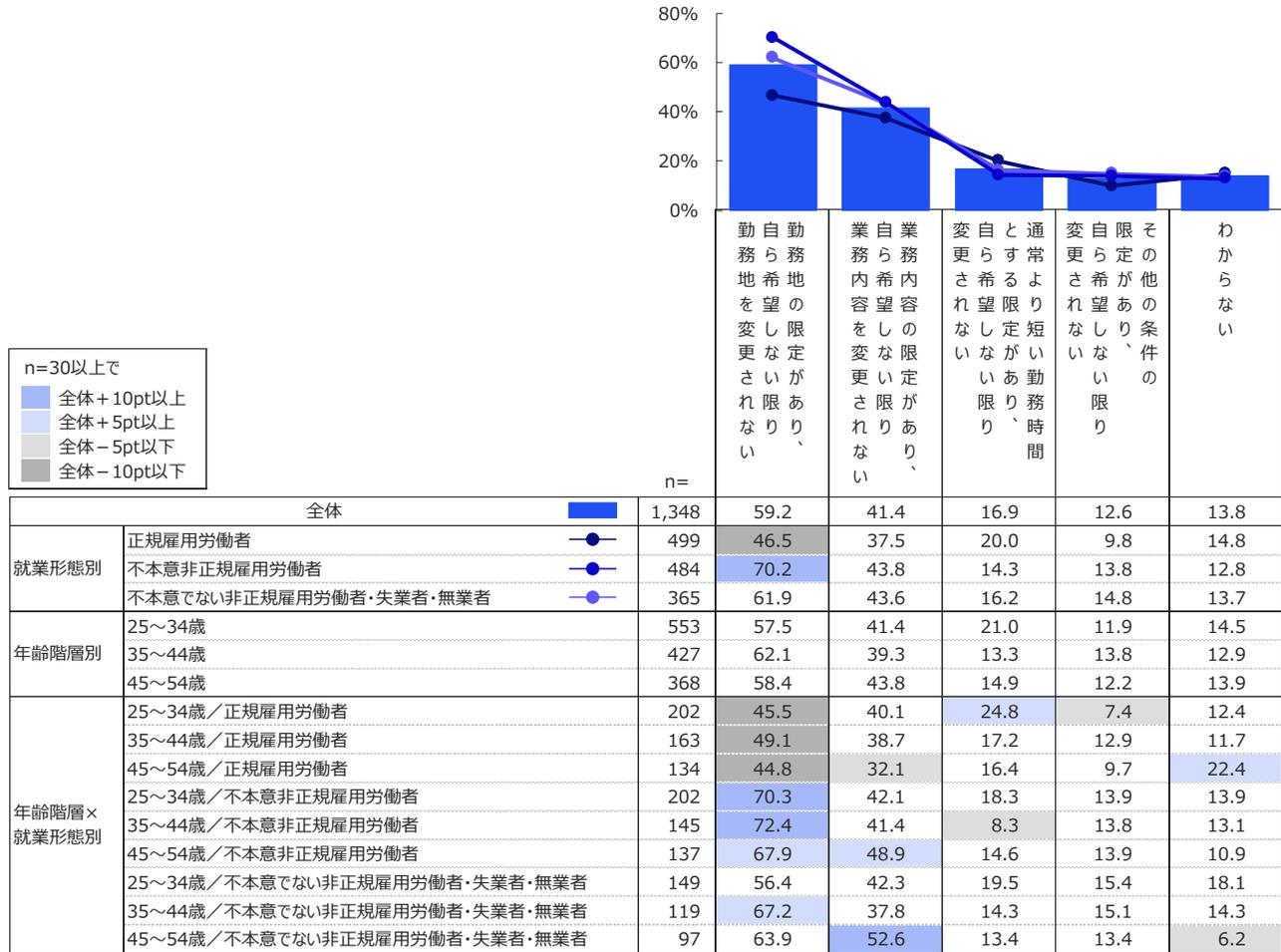


*全体の値を基準に降順並び替え(正規雇用、非正規雇用は各雇用体系内で並び替え)

Q25 あなたが希望する就業形態は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。(単一回答)【就職・転職・キャリアチェンジ希望者ベース】

希望する勤務条件の限定内容

- 勤務条件の限定がある正規雇用希望者において、全体の59.2%が「勤務地の限定」、41.4%が「業務内容の限定」を希望する勤務条件の限定としてあげている。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の70.2%が「勤務地の限定」と回答しており、特に25～34歳、35～44歳では全体と比較して顕著に高い割合を示している。

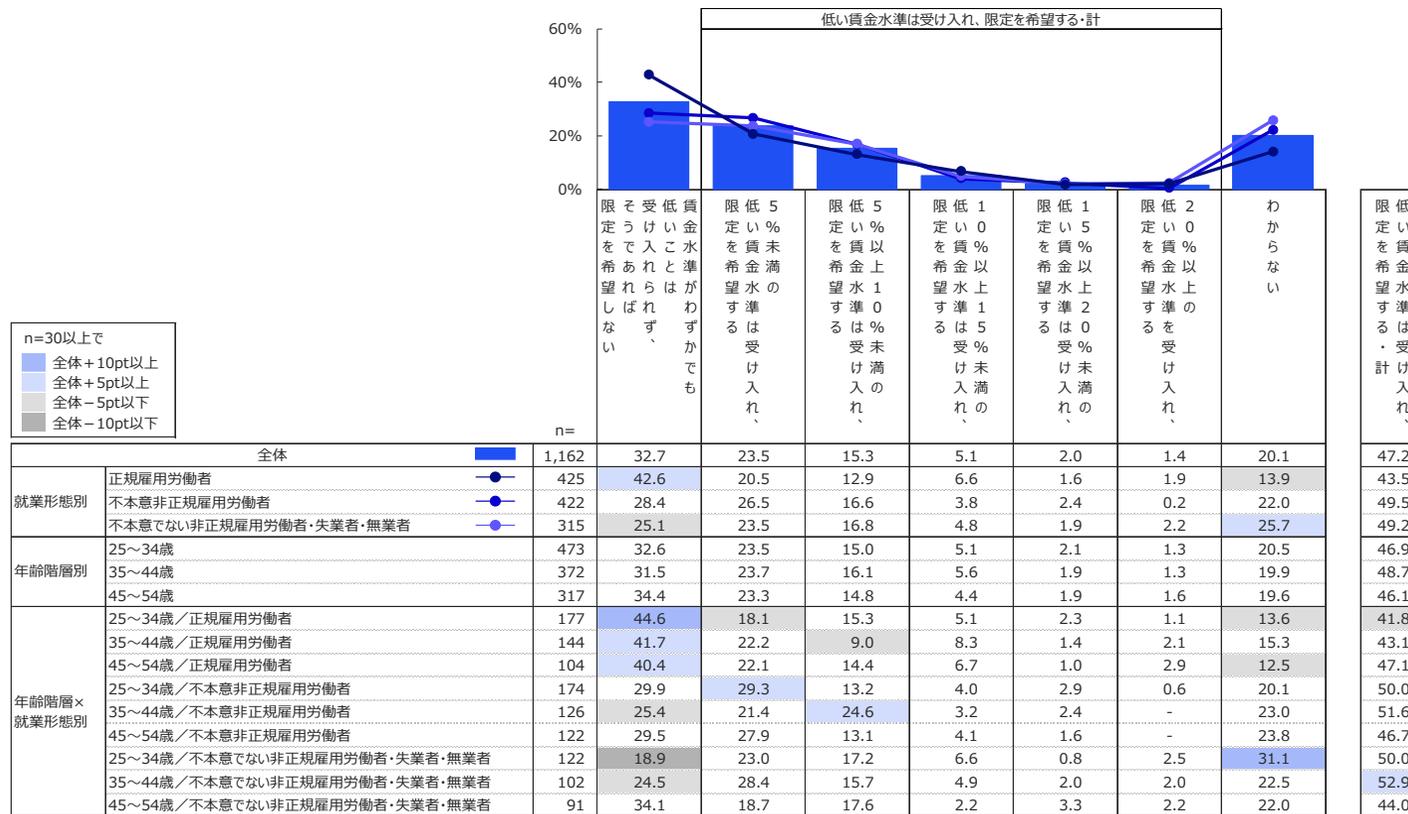


※全体の値を基準に降順並び替え

Q26 あなたは、具体的にどのような限定を希望されますか。下記の中であてはまるものをすべてお知らせください。（複数回答）【ジョブ型の正規雇用希望者ベース】

勤務条件の限定により受容可能な賃金水準

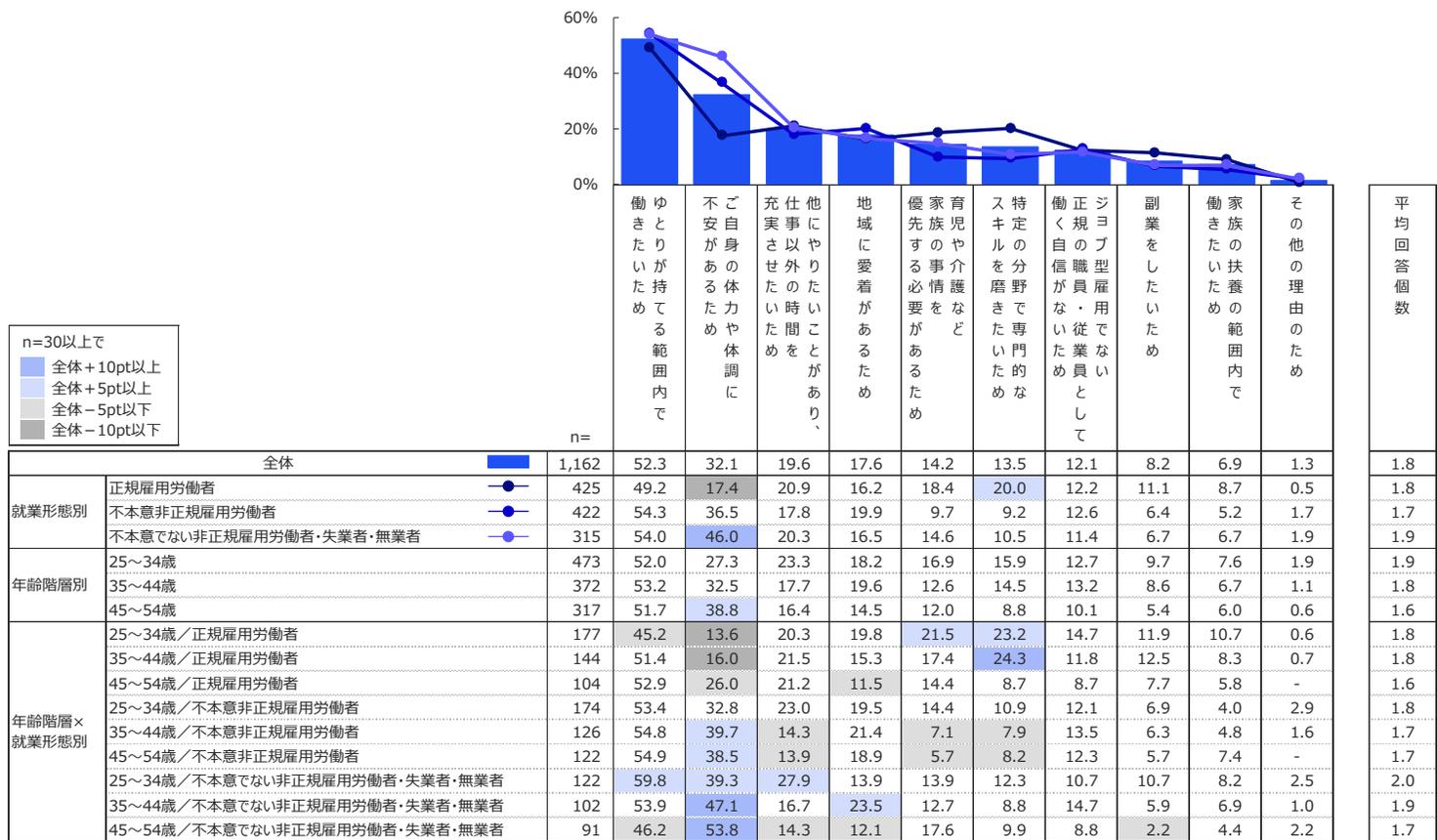
- 勤務条件の限定と引き換えに受容可能な賃金水準について、全体の47.2%が『低い賃金水準は受け入れ、限定を希望する』となっており、「賃金水準がわずかでも低いことは受け入れられず、そうであれば限定を希望しない」の32.7%を上回っている。
- 就業形態別にみると、正規雇用では、42.6%が「賃金水準がわずかでも低いことは受け入れられず、そうであれば限定を希望しない」という回答割合が高く、若い年齢層ほど、その割合は高くなる。
- 一方で、不本意非正規雇用では、約半数が『低い賃金水準は受け入れ、限定を希望する』と回答している。



Q27 勤務地・業務内容・勤務時間等の限定により、賃金水準が低くなることが見込まれる場合、あなたは、どのくらいの賃金水準まで受け入れ、限定を希望しますか。（単一回答）
【勤務条件の限定希望があるジョブ型正規雇用希望者ベース】

勤務条件の限定を希望する理由

- 勤務条件の限定を希望する理由としては、全体の52.3%が「ゆとりが持てる範囲内で働きたいため」で最も多く、次いで「自身の体力や体調に不安があるため」（32.1%）となっている。
- 年齢階層・就業形態別にみると、特に35～44歳の正規雇用労働者で「特定の分野で専門的なスキルを磨きたいため」、35～44歳、45～54歳の不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者において、「自身の体力や体調に不安があるため」の回答割合が、それぞれ全体と比較して高い傾向がみられる。

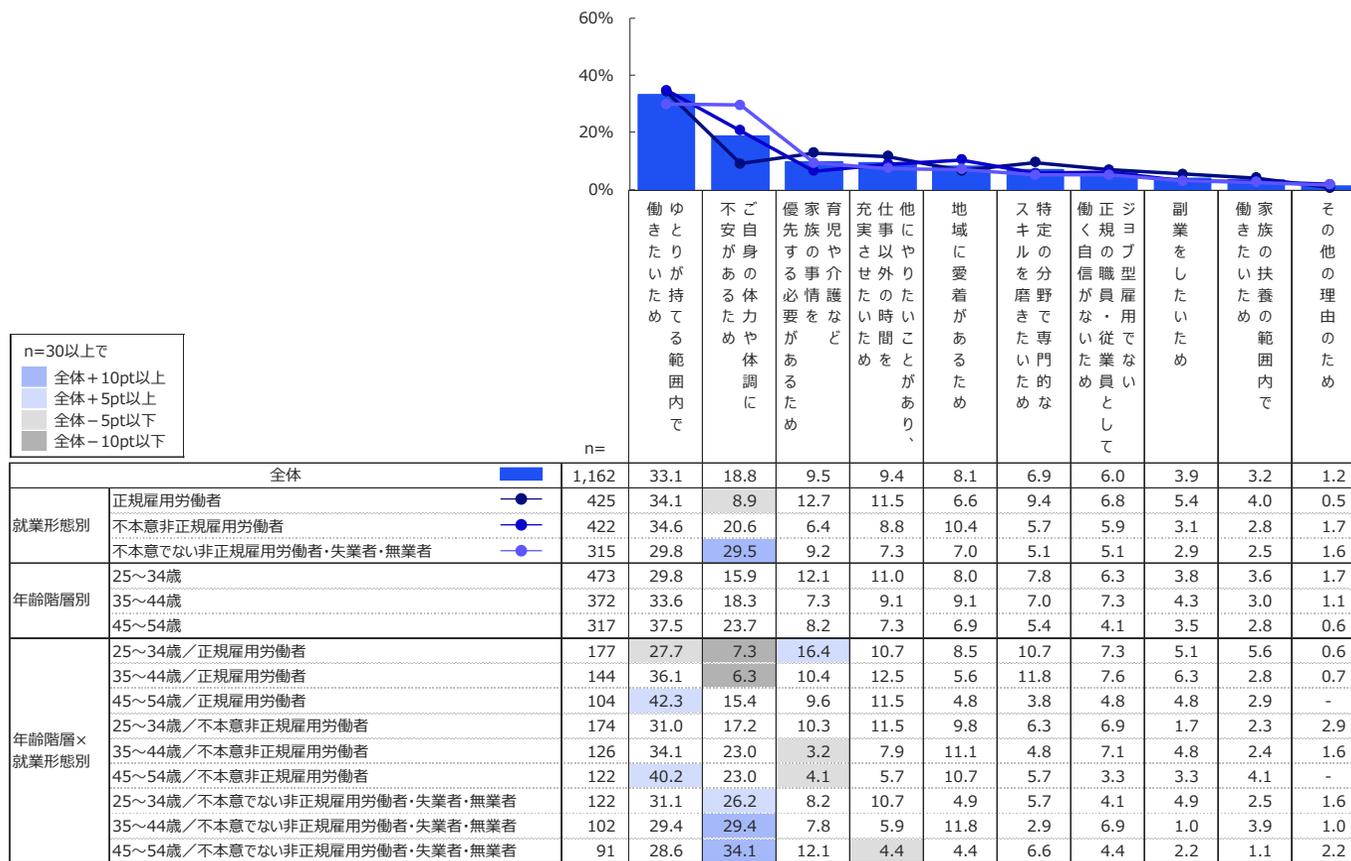


※全体の値を基準に降順並び替え

Q28 あなたが勤務地・業務内容・勤務時間等の限定を希望する理由について、あてはまるものをすべてお知らせください。（複数回答）
【勤務条件の限定希望があるジョブ型正規雇用希望者ベース】

勤務条件の限定を希望する最大の理由

- 勤務条件の限定を希望する最大の理由としては、全体の33.1%が「ゆとりが持てる範囲内で働きたいため」を挙げており、最も多く、次いで「自身の体力や体調に不安があるため」（18.8%）となっている。
- 年齢階層・就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者は特に45～54歳では「ゆとりが持てる範囲で働きたいため」とあげる人が相対的に多く、不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者において、「自身の体力や体調に不安があるため」という回答割合が全体と比較して高く、年齢が上がるとその割合が高くなる傾向にある。

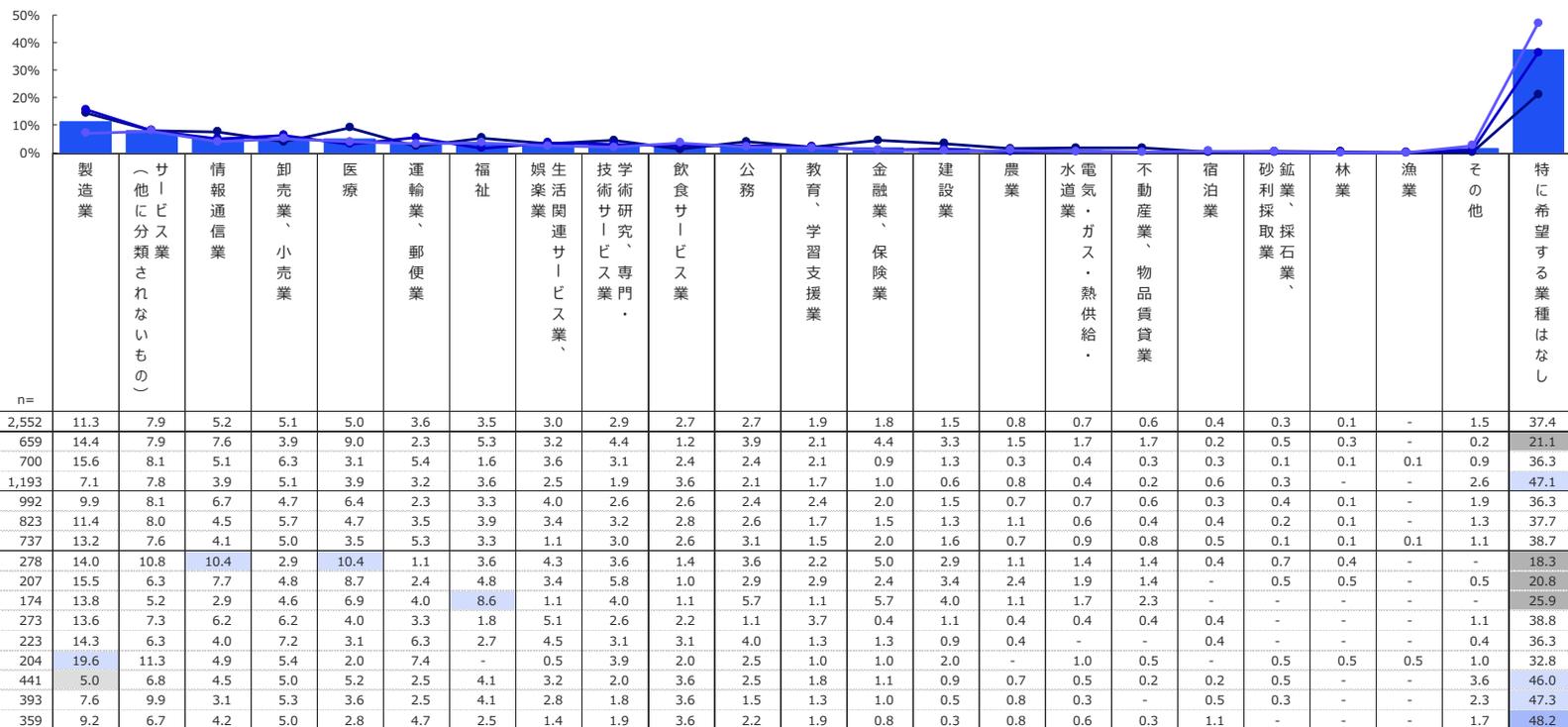


※全体の値を基準に降順並び替え

Q29 あなたが勤務地・業務内容・勤務時間等の限定を希望する理由について、最もあてはまるものを1つだけお知らせください。（単一回答）
【勤務条件の限定希望があるジョブ型正規雇用希望者ベース】

希望業種

- 就職・転職に際しての希望業種としては、「製造業」が全体の11.3%で最も多く、「サービス業（他に分類されないもの）」が続いている。また、「特に希望する業種はなし」との回答も全体の37.4%となっている。
- 年齢階層・就業形態別にみると、正規雇用労働者では、「特に希望する業種はなし」という割合が相対的に低く、25～34歳の正規雇用労働者で「情報通信業」「医療」、45～54歳の正規雇用労働者で「福祉」の割合が、それぞれ全体と比較してやや高い傾向がみられる。

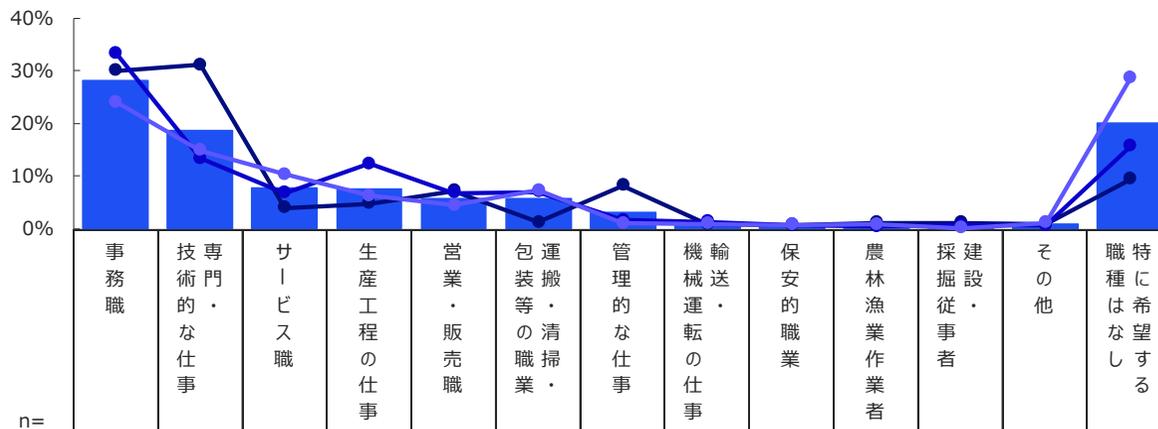


※全体の値を基準に降順並び替え

Q30 就職・転職に際し、あなたが希望する業種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。（単一回答）【就職・転職希望者ベース】

希望職種

- 就職・転職に際しての希望職種としては、「事務職」が全体の28.2%で最も多く、「専門・技術的な仕事」（18.6%）が続いている。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者で「専門・技術的な仕事」「管理的な仕事」が全体と比較して高い傾向がみられる。
- 一方で、不本意非正規雇用労働者で「事務職」の希望が高く、特に25～34歳で特にその割合が高い。



n=30以上で
 ■ 全体+10pt以上
 ■ 全体+5pt以上
 ■ 全体-5pt以下
 ■ 全体-10pt以下

		n=	事務職	専門・技術的な仕事	サービス職	生産工程の仕事	営業・販売職	包装搬等の清掃職	管理的な仕事	機械送転の仕事	保安的職業	農林漁業作業	採掘従事者	その他	職種に希望する
全体		2,552	28.2	18.6	7.7	7.5	5.7	5.6	3.0	1.0	0.7	0.7	0.5	0.9	20.1
就業形態別	正規雇用労働者	659	30.0	31.1	3.9	4.7	7.1	1.2	8.2	0.8	0.6	1.1	1.1	0.8	9.4
	不本意非正規雇用労働者	700	33.4	13.3	6.7	12.3	6.7	6.9	1.6	1.3	0.7	0.4	0.6	0.6	15.6
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,193	24.1	14.8	10.3	6.2	4.4	7.2	1.0	0.9	0.7	0.8	0.1	1.1	28.6
年齢階層別	25～34歳	992	30.2	21.1	8.4	5.9	5.6	4.1	2.4	0.5	0.1	0.8	0.6	0.8	19.4
	35～44歳	823	25.8	19.0	6.7	7.0	6.7	6.4	3.0	0.5	1.0	0.6	0.2	0.6	22.5
	45～54歳	737	28.1	14.8	7.9	10.0	4.7	6.5	3.8	2.2	1.1	0.8	0.5	1.2	18.3
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	278	29.1	32.7	5.0	6.1	7.6	1.1	6.8	-	0.4	1.1	1.8	0.7	7.6
	35～44歳／正規雇用労働者	207	25.6	36.7	1.9	3.9	8.2	1.0	7.7	1.0	1.0	1.4	0.5	-	11.1
	45～54歳／正規雇用労働者	174	36.8	21.8	4.6	3.4	5.2	1.7	10.9	1.7	0.6	0.6	0.6	1.7	10.3
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	273	38.5	17.2	8.1	8.4	5.9	4.4	0.4	1.1	-	0.4	0.4	0.4	15.0
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	223	32.3	9.4	7.6	11.7	7.6	9.0	1.3	0.4	1.3	0.4	-	1.3	17.5
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	204	27.9	12.3	3.9	18.1	6.9	7.8	3.4	2.5	1.0	0.5	1.5	-	14.2
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	441	25.9	16.1	10.7	4.3	4.3	5.9	0.9	0.5	-	0.9	-	1.1	29.5
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	393	22.1	15.0	8.7	6.1	5.3	7.9	1.5	0.3	0.8	0.3	0.3	0.5	31.3
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	359	24.0	12.8	11.7	8.6	3.3	8.1	0.6	2.2	1.4	1.1	-	1.7	24.5

※全体の値を基準に降順並び替え

Q31 就職・転職に際し、あなたが希望する職種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。（単一回答）【就職・転職希望者ベース】

無期雇用の意向度

- 就職・転職・就業形態の変更に際し、無期雇用の意向度について、全体の57.0%が『希望する』、9.9%が『希望しない』となっている。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者の64.8%が『希望する』と回答し、全体と比較して無期雇用の意向度がやや高く、若い年齢層ほど、その割合が高い。
- また、不本意非正規雇用労働者の62.7%が『希望する』と回答し、全体と比較して無期雇用の意向度がやや高く、若い年齢層ほど、その割合は低い。
- 一方、不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者では『希望する』は51.1%となっており、他の就業形態と比較して低い傾向がみられる。

		n=	希望する・計			希望しない・計 (%)		希望する・計	希望しない・計	平均	
			大いに希望する	やや希望する	どちらでもない	あまり希望しない	まったく希望しない				
全体		1,087	26.6	30.5		33.0	5.6	4.3	57.0	9.9	3.7
就業形態別	正規雇用労働者	216	29.6	35.2		27.8	3.2	4.2	64.8	7.4	3.8
	不本意非正規雇用労働者	303	34.3	28.4		28.1	5.0	4.3	62.7	9.2	3.8
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	568	21.3	29.8		37.7	6.9	4.4	51.1	11.3	3.6
年齢階層別	25～34歳	407	26.3	29.5		33.2	6.6	4.4	55.8	11.1	3.7
	35～44歳	354	24.6	32.8		33.6	4.0	5.1	57.3	9.0	3.7
	45～54歳	326	29.1	29.1		32.2	6.1	3.4	58.3	9.5	3.8
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規雇用労働者	93	31.2	34.4		26.9	3.2	4.3	65.6	7.5	3.9
	35～44歳／正規雇用労働者	69	21.7	43.5		27.5	2.9	4.3	65.2	7.2	3.8
	45～54歳／正規雇用労働者	54	37.0	25.9		29.6	3.7	3.7	63.0	7.4	3.9
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	106	29.2	31.1		30.2	4.7	4.7	60.4	9.4	3.8
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	102	33.3	29.4		28.4	4.9	3.9	62.7	8.8	3.8
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	95	41.1	24.2		25.3	5.3	4.2	65.3	9.5	3.9
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	208	22.6	26.4		37.5	9.1	4.3	49.0	13.5	3.5
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	183	20.8	30.6		38.8	3.8	6.0	51.4	9.8	3.6
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	177	20.3	32.8		36.7	7.3	2.8	53.1	10.2	3.6

Q32 今後の就職または転職、あるいは、勤務先での就業形態の変更について、雇用期間の定めがないこと（無期雇用）を希望しますか。（単一回答）
【メンバーシップ型の正規雇用または非正規雇用希望者ベース】



Webアンケート結果

(5) 支援施策に対するニーズ

行政支援施策の利用意向度

- 各行政支援施策の利用意向度について、『利用したい』の割合が最も高いのは「職業紹介」（36.8%）であり、次いで「仕事に役立つスキルを習得できる職業訓練」（34.2%）「就職活動に関する相談窓口」（31.4%）の順となっている。

	n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	(%)		
		とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		利用したい・計	利用したくない・計	平均
職業紹介（自分の希望する条件に対応した求人情報の紹介）	8,400	7.5	29.3	18.2	14.3	30.7	36.8	32.5	2.4
就職活動に関する相談窓口（就職活動の進め方、面接対策等の相談）	8,400	6.4	25.0	22.7	15.5	30.4	31.4	38.2	2.3
キャリアコンサルティング（ご自身の将来のキャリア形成に関する専門家との相談）	8,400	5.3	18.8	25.1	19.7	31.1	24.1	44.7	2.1
企業説明会・面接会（複数の企業と求職者の参加によるマッチング等）	8,400	4.3	19.2	25.7	19.9	30.9	23.5	45.6	2.1
就職後の継続支援（就職後に仕事で生じた悩み等に関する相談）	8,400	5.9	22.3	23.3	17.6	30.9	28.2	40.9	2.2
仕事に役立つスキル（例えばパソコン操作等）を習得できる職業訓練	8,400	9.2	25.1	20.1	16.0	29.6	34.2	36.2	2.4
大学等におけるリカレント教育	8,400	4.0	12.7	26.1	23.3	34.0	16.7	49.4	2.0
地方における生活や仕事に関する情報提供	8,400	4.9	20.5	23.3	19.1	32.2	25.4	42.4	2.2
ご自身と同じような状況にある方々と安心して話をする事等ができる居場所	8,400	5.9	20.4	23.3	19.2	31.1	26.3	42.5	2.2
生活の困りごとに関する相談窓口	8,400	6.4	22.6	23.3	16.7	31.0	29.0	40.0	2.3

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。（各単一回答）

行政支援施策の利用意向度（職業紹介）

- 支援施策のうち「職業紹介」の利用意向度について、全体の36.8%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の47.1%が『利用したい』と回答しており、全体と比較して特に高く、25～34歳、35～44歳の年齢層において、利用意向度が特に高い傾向がみられる。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	平均
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		
全体		8,400	7.5	29.3	18.2	14.3	30.7	36.8
就業形態別	正規労働者	2,400	6.8	30.3	23.3	14.9	24.7	37.2
	不本意非正規雇用労働者	1,800	10.5	36.6	17.4	8.9	26.6	47.1
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	6.6	25.5	15.6	16.4	36.0	32.1
年齢階層別	25～34歳	2,800	9.1	30.6	19.4	13.8	27.1	39.7
	35～44歳	2,800	6.8	29.6	17.1	13.9	32.6	36.4
	45～54歳	2,800	6.7	27.5	18.0	15.3	32.5	34.3
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	8.9	32.0	24.5	15.6	19.0	40.9
	35～44歳／正規労働者	800	6.1	31.4	21.8	14.3	26.5	37.5
	45～54歳／正規労働者	800	5.5	27.6	23.6	14.8	28.5	33.1
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	11.8	37.7	20.5	7.8	22.2	49.5
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.7	37.2	15.0	9.3	28.8	46.8
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	10.0	35.0	16.7	9.5	28.8	45.0
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	8.0	26.8	15.9	15.4	33.9	34.8
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.9	25.4	15.4	15.7	37.6	31.3
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	6.0	24.3	15.4	18.0	36.3	30.3	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_1 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 ／職業紹介（自分の希望する条件に対応した求人情報の紹介）（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（就職活動の相談窓口）

- 支援施策のうち「就職活動の相談窓口」の利用意向度について、全体の31.4%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の39.5%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっている。特に、25～34歳の不本意非正規雇用労働者において、利用意向度が顕著に高い傾向がみられる。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	平均
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		
全体		8,400	6.4	25.0	22.7	15.5	30.4	31.4
就業形態別	正規労働者	2,400	5.8	27.5	26.3	15.9	24.5	33.3
	不本意非正規雇用労働者	1,800	9.2	30.3	23.8	9.7	27.1	39.5
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	5.5	21.3	20.2	17.7	35.3	26.9
年齢階層別	25～34歳	2,800	8.6	27.0	23.5	14.2	26.8	35.6
	35～44歳	2,800	5.7	24.5	22.1	15.1	32.6	30.2
	45～54歳	2,800	4.8	23.6	22.5	17.1	32.0	28.5
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	8.0	29.8	28.6	15.1	18.5	37.8
	35～44歳／正規労働者	800	5.4	28.0	24.6	15.6	26.4	33.4
	45～54歳／正規労働者	800	3.9	24.9	25.5	17.0	28.8	28.8
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	13.0	31.0	24.2	8.7	23.2	44.0
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	7.0	29.5	23.5	10.2	29.8	36.5
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	7.7	30.3	23.7	10.2	28.2	38.0
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	7.1	23.6	20.2	16.0	33.1	30.7
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.4	20.3	20.1	16.9	37.3	25.6
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	4.1	20.1	20.3	20.1	35.4	24.2	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_2 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 ／就職活動に関する相談窓口（就職活動の進め方、面接対策等の相談）（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（キャリアコンサルティング）

- 支援施策のうち「キャリアコンサルティング」の利用意向度について、全体の24.1%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者の30.6%、不本意非正規雇用労働者の29.3%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっている。特に、25～34歳の正規雇用労働者と不本意非正規雇用労働者において、利用意向度が顕著に高い傾向がみられる。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	平均
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		
全体		8,400	5.3	18.8	25.1	19.7	31.1	24.1
就業形態別	正規労働者	2,400	6.3	24.3	27.8	17.6	24.0	30.6
	不本意非正規雇用労働者	1,800	7.2	22.2	26.9	14.7	29.0	29.3
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	4.0	14.2	22.7	23.0	36.1	18.2
年齢階層別	25～34歳	2,800	7.1	22.7	24.8	17.2	28.2	29.8
	35～44歳	2,800	5.1	18.7	24.4	18.9	32.9	23.8
	45～54歳	2,800	3.8	15.0	26.0	22.9	32.3	18.8
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	8.4	29.5	26.4	17.3	18.5	37.9
	35～44歳／正規労働者	800	6.6	24.4	27.6	15.8	25.6	31.0
	45～54歳／正規労働者	800	3.9	19.0	29.4	19.8	28.0	22.9
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.3	25.2	26.8	12.8	25.8	34.5
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	6.2	23.2	24.8	15.3	30.5	29.3
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	6.0	18.2	29.2	16.0	30.7	24.2
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.4	17.8	23.0	19.0	34.8	23.2
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	3.8	13.5	22.3	22.3	38.1	17.3
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	2.7	11.4	22.8	27.7	35.4	14.1	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_3 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 /キャリアコンサルティング（ご自身の将来のキャリア形成に関する専門家との相談）（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（企業説明会・面接会）

- 支援施策のうち「企業説明会・面接会」の利用意向度について、全体の23.5%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者の28.5%、不本意非正規雇用労働者の28.7%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっている。特に、25～34歳の正規雇用労働者と不本意非正規雇用労働者において、利用意向度が顕著に高い傾向がみられる。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	(%)		
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		利用したい・計	利用したくない・計	平均
全体		8,400	4.3	19.2	25.7	19.9	30.9	23.5	45.6	2.1
就業形態別	正規労働者	2,400	4.4	24.1	28.4	18.3	24.8	28.5	46.6	2.2
	不本意非正規雇用労働者	1,800	5.7	23.0	28.4	14.2	28.7	28.7	42.6	2.3
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	3.5	14.8	23.0	23.3	35.3	18.3	46.4	2.0
年齢階層別	25～34歳	2,800	5.6	22.6	25.4	18.5	27.8	28.3	44.0	2.2
	35～44歳	2,800	4.1	18.9	25.6	18.7	32.6	23.1	44.3	2.1
	45～54歳	2,800	3.0	16.1	26.1	22.5	32.3	19.1	48.6	2.0
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	5.9	29.5	28.0	16.9	19.8	35.4	44.9	2.3
	35～44歳／正規労働者	800	5.1	24.0	28.8	16.3	25.9	29.1	45.0	2.2
	45～54歳／正規労働者	800	2.3	18.9	28.4	21.6	28.9	21.1	50.0	2.0
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	7.7	26.7	26.2	14.2	25.3	34.3	40.3	2.4
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	5.0	23.0	26.3	15.2	30.5	28.0	41.5	2.3
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	4.5	19.3	32.8	13.2	30.2	23.8	46.0	2.2
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	4.6	16.9	23.6	21.4	33.4	21.6	45.0	2.1
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	3.2	14.3	23.4	21.6	37.4	17.5	45.1	2.0
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	2.7	13.2	22.0	27.0	35.1	15.9	49.0	1.9

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_4 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 /企業説明会・面接会（複数の企業と求職者の参加によるマッチング等）（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（就職後の継続支援）

- 支援施策のうち「就職後の継続支援」の利用意向度について、全体の28.2%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の36.6%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっている。特に、25～34歳、35～44歳の不本意非正規雇用労働者において、利用意向度が高い傾向がみられる。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	(%)		
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		利用したい・計	利用したくない・計	平均
全体		8,400	5.9	22.3	23.3	17.6	30.9	28.2	40.9	2.2
就業形態別	正規労働者	2,400	4.7	24.0	28.6	17.9	24.8	28.8	46.5	2.2
	不本意非正規雇用労働者	1,800	8.4	28.2	23.5	11.9	28.1	36.6	35.4	2.5
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	5.6	18.7	20.1	20.0	35.6	24.3	40.1	2.2
年齢階層別	25～34歳	2,800	7.2	24.1	23.8	17.0	27.9	31.3	40.8	2.3
	35～44歳	2,800	6.1	22.1	22.5	16.6	32.8	28.2	39.1	2.3
	45～54歳	2,800	4.5	20.6	23.5	19.3	32.1	25.1	42.8	2.2
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	6.4	26.6	29.6	17.5	19.9	33.0	47.1	2.3
	35～44歳／正規労働者	800	4.8	24.5	27.5	16.4	26.9	29.3	43.9	2.2
	45～54歳／正規労働者	800	3.0	21.0	28.6	19.8	27.6	24.0	48.4	2.1
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.8	29.7	23.5	12.8	24.2	39.5	36.3	2.5
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	8.2	28.7	22.2	11.7	29.3	36.8	33.8	2.5
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	7.2	26.2	24.8	11.2	30.7	33.3	36.0	2.4
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	6.5	20.4	20.6	18.6	34.0	26.9	39.1	2.2
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.9	17.9	19.8	18.8	37.6	23.9	38.6	2.2
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	4.3	17.9	20.0	22.6	35.2	22.2	42.6	2.1	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_5 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 /就職後の継続支援（就職後に仕事で生じた悩み等に関する相談）（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（職業訓練）

- 支援施策のうち「職業訓練」の利用意向度について、全体の34.2%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の42.7%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっている。特に、25～34歳、35～44歳の不本意非正規雇用労働者において、利用意向度が高い傾向がみられる。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	利用したい・計	利用したくない・計	平均
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない				
全体		8,400	9.2	25.1	20.1	16.0	29.6	34.2	36.2	2.4
就業形態別	正規労働者	2,400	8.1	28.0	24.3	16.4	23.3	36.1	40.6	2.4
	不本意非正規雇用労働者	1,800	12.3	30.4	21.0	10.4	25.9	42.7	31.4	2.6
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	8.4	21.1	17.4	18.2	34.8	29.6	35.6	2.3
年齢階層別	25～34歳	2,800	10.8	26.4	20.0	15.6	27.3	37.1	35.6	2.4
	35～44歳	2,800	9.4	25.4	19.0	15.2	31.0	34.9	34.2	2.4
	45～54歳	2,800	7.3	23.5	21.4	17.3	30.6	30.8	38.7	2.3
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	9.9	28.8	25.1	17.1	19.1	38.6	42.3	2.4
	35～44歳／正規労働者	800	8.6	29.9	22.3	14.1	25.1	38.5	36.4	2.4
	45～54歳／正規労働者	800	5.8	25.4	25.4	17.9	25.6	31.1	43.3	2.3
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	15.2	31.8	19.0	9.8	24.2	47.0	28.8	2.7
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	12.0	31.3	19.7	10.7	26.3	43.3	30.3	2.6
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.7	28.0	24.3	10.7	27.3	37.7	35.0	2.5
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	9.4	22.6	17.5	17.2	33.3	32.0	34.7	2.4
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	8.8	20.4	16.9	17.7	36.3	29.1	34.6	2.3
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	7.1	20.4	17.9	19.7	34.8	27.6	37.6	2.2	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_6 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 / 仕事に役立つスキル（例えばパソコン操作等）を習得できる職業訓練（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（リカレント教育）

- 支援施策のうち「リカレント教育」の利用意向度について、全体の16.7%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者の22.6%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっている。特に、25～34歳の正規雇用労働者において、利用意向度が顕著に高い傾向がある。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	平均
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		
全体		8,400	4.0	12.7	26.1	23.3	34.0	16.7
就業形態別	正規労働者	2,400	5.0	17.6	30.2	21.1	26.1	22.6
	不本意非正規雇用労働者	1,800	4.6	12.9	29.0	19.9	33.7	17.4
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	3.1	9.8	22.5	26.0	38.6	12.9
年齢階層別	25～34歳	2,800	4.8	15.1	26.4	21.9	31.8	19.9
	35～44歳	2,800	4.3	11.8	27.0	21.1	35.8	16.1
	45～54歳	2,800	2.9	11.1	24.9	26.8	34.3	14.0
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	6.4	21.4	30.1	19.8	22.4	27.8
	35～44歳／正規労働者	800	5.6	16.6	31.5	18.6	27.6	22.3
	45～54歳／正規労働者	800	3.0	14.9	29.0	24.9	28.3	17.9
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	5.0	15.8	28.8	18.2	32.2	20.8
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	4.8	11.0	29.7	19.0	35.5	15.8
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	3.8	11.8	28.5	22.5	33.3	15.7
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	3.7	11.3	23.2	24.7	37.1	15.0
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	3.4	9.4	23.2	23.5	40.6	12.7
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	2.4	8.6	21.1	29.8	38.1	11.0	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_7 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
／大学等におけるリカレント教育（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（地方の情報提供）

- 支援施策のうち「地方の情報提供」の利用意向度について、全体の25.4%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の31.5%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっており、特に25～34歳の不本意非正規雇用労働者はその割合が高い。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	利用したい・計	利用したくない・計	平均
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない				
全体		8,400	4.9	20.5	23.3	19.1	32.2	25.4	42.4	2.2
就業形態別	正規労働者	2,400	5.0	22.9	28.1	19.0	25.0	27.8	47.2	2.2
	不本意非正規雇用労働者	1,800	6.9	24.6	24.7	14.3	29.4	31.5	39.1	2.3
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	4.1	17.4	19.9	21.2	37.5	21.5	41.1	2.1
年齢階層別	25～34歳	2,800	6.3	22.7	23.3	18.0	29.8	29.0	41.3	2.3
	35～44歳	2,800	5.0	20.1	23.4	17.9	33.6	25.1	41.3	2.2
	45～54歳	2,800	3.6	18.7	23.1	21.5	33.1	22.3	44.6	2.1
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	7.3	25.1	28.0	19.0	20.6	32.4	47.0	2.3
	35～44歳／正規労働者	800	4.8	23.4	28.4	16.4	27.1	28.1	44.8	2.2
	45～54歳／正規労働者	800	2.9	20.1	28.0	21.8	27.3	23.0	49.8	2.1
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	8.2	26.5	25.3	13.7	26.3	34.7	39.0	2.4
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	6.5	25.7	23.5	14.5	29.8	32.2	38.0	2.3
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	6.0	21.7	25.3	14.8	32.2	27.7	40.2	2.3
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	4.9	19.7	19.8	19.2	36.4	24.6	39.0	2.2
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	4.5	15.8	20.4	20.3	39.0	20.3	40.7	2.1
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	2.9	16.6	19.4	24.1	36.9	19.6	43.5	2.0	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_8 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
／地方における生活や仕事に関する情報提供（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（似た境遇の人と話せる居場所）

- 支援施策のうち「似た境遇の人と話せる居場所」の利用意向度について、全体の26.3%が『利用したい』と回答している。
- 年齢階層・就業形態別にみると、25～34歳の正規雇用労働者と不本意非正規雇用労働者において、利用意向度がやや高い傾向がみられる。

		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	利用したい・計	利用したくない・計	平均
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない				
全体		8,400	5.9	20.4	23.3	19.2	31.1	26.3	42.5	2.2
就業形態別	正規労働者	2,400	5.0	22.9	27.7	19.1	25.3	27.9	46.8	2.2
	不本意非正規雇用労働者	1,800	7.8	23.2	25.6	15.3	28.2	31.0	40.8	2.3
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	5.6	17.8	19.8	21.0	35.8	23.4	40.8	2.1
年齢階層別	25～34歳	2,800	7.0	22.7	23.5	18.5	28.4	29.7	41.9	2.3
	35～44歳	2,800	5.9	19.6	23.0	18.5	33.0	25.5	41.5	2.2
	45～54歳	2,800	4.8	19.0	23.4	20.8	32.1	23.8	44.2	2.1
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	6.3	27.4	27.1	18.9	20.4	33.6	46.0	2.3
	35～44歳／正規労働者	800	5.5	21.6	28.4	17.6	26.9	27.1	46.0	2.2
	45～54歳／正規労働者	800	3.3	19.8	27.6	20.8	28.6	23.0	48.4	2.1
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.5	24.0	26.0	15.7	24.8	33.5	41.7	2.4
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	7.8	23.5	23.3	15.3	30.0	31.3	38.7	2.3
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	6.0	22.2	27.3	14.8	29.7	28.2	42.2	2.3
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	6.4	19.4	20.3	19.4	34.4	25.9	39.7	2.2
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.4	16.7	19.9	20.3	37.8	22.1	40.1	2.1
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.1	17.2	19.4	23.3	35.1	22.3	42.6	2.1

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_9 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 /ご自身と同じような状況にある方々と安心して話をすること等ができる居場所（単一回答）

行政支援施策の利用意向度（生活の困りごとの相談窓口）

- 支援施策のうち「生活の困りごとの相談窓口」の利用意向度について、全体の29.0%が『利用したい』と回答している。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の34.6%が『利用したい』と回答しており、全体と比較してやや高い割合となっている。特に、25～34歳の不本意非正規雇用労働者において、利用意向度がやや高い傾向がみられる。

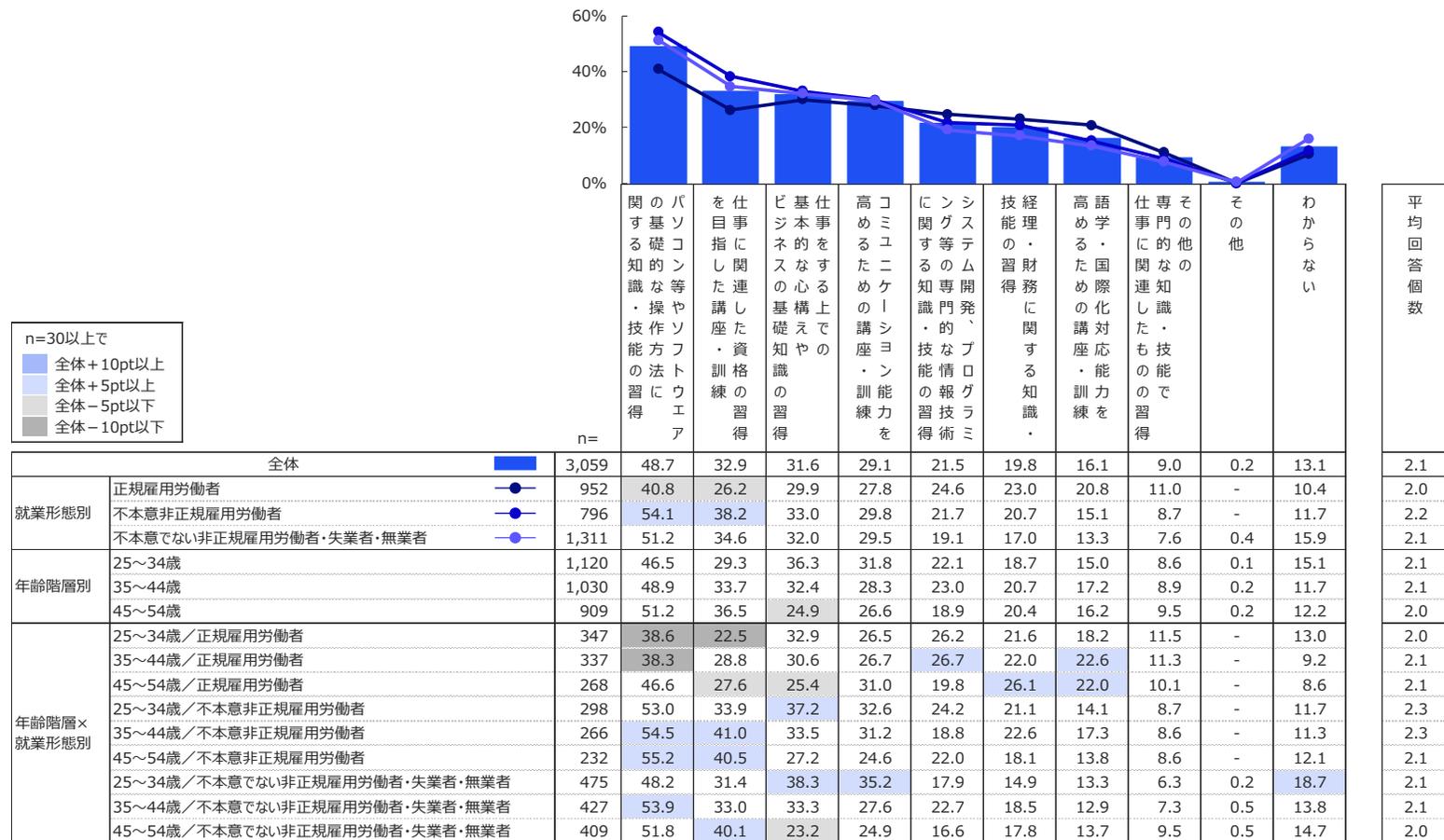
		n=	利用したい・計		利用したくない・計		わからない	(%)		
			とても利用したい	やや利用したい	あまり利用したくない	まったく利用したくない		利用したい・計	利用したくない・計	平均
全体		8,400	6.4	22.6	23.3	16.7	31.0	29.0	40.0	2.3
就業形態別	正規労働者	2,400	4.9	23.8	28.2	17.8	25.3	28.7	46.0	2.2
	不本意非正規雇用労働者	1,800	8.6	26.0	24.1	13.1	28.3	34.6	37.2	2.4
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	6.3	20.5	20.1	17.6	35.5	26.8	37.8	2.2
年齢階層別	25～34歳	2,800	6.7	24.1	24.5	16.9	27.8	30.8	41.4	2.3
	35～44歳	2,800	6.8	22.5	22.1	15.7	32.9	29.3	37.9	2.3
	45～54歳	2,800	5.6	21.3	23.2	17.5	32.4	26.9	40.7	2.2
年齢階層×就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	6.5	26.5	29.1	17.6	20.3	33.0	46.8	2.3
	35～44歳／正規労働者	800	4.9	24.8	26.9	16.4	27.1	29.6	43.3	2.3
	45～54歳／正規労働者	800	3.3	20.3	28.6	19.3	28.6	23.5	47.9	2.1
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.2	27.3	25.0	13.8	24.7	36.5	38.8	2.4
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.3	24.3	23.3	13.3	29.7	33.7	36.7	2.4
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	7.2	26.3	24.0	12.0	30.5	33.5	36.0	2.4
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	5.8	21.3	21.7	17.7	33.5	27.1	39.4	2.2
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	6.8	20.4	18.9	16.4	37.5	27.2	35.3	2.3
45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	6.3	19.8	19.8	18.8	35.4	26.1	38.6	2.2	

※平均値：「とても利用したい」～「まったく利用したくない」の各選択肢に5～1のウェイトを与え、加重平均した値

Q33_10 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。
 /生活の困りごとに関する相談窓口（単一回答）

習得したい知識・技能等

- 職業訓練やリカレント教育の利用希望者の習得したい知識・技能等について、全体の48.7%が「パソコン等やソフトウェアの基礎的な操作方法」を挙げている。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者で「パソコン等やソフトウェアの基礎的な操作方法」「仕事に関連した資格の習得を目指した講座・訓練」といった知識・技能等のニーズがやや強く、特に35～44歳、45～54歳の不本意非正規雇用労働者ではその割合が高い傾向。



※全体の値を基準に降順並び替え

Q34 あなたが習得したいと思う知識・技能等の具体的な内容として、あてはまると思うものを最大3つまでお知らせください。（複数回答）【職業訓練・リカレント教育希望者ベース】



Webアンケート結果
（6）婚姻状況等

配偶者の有無

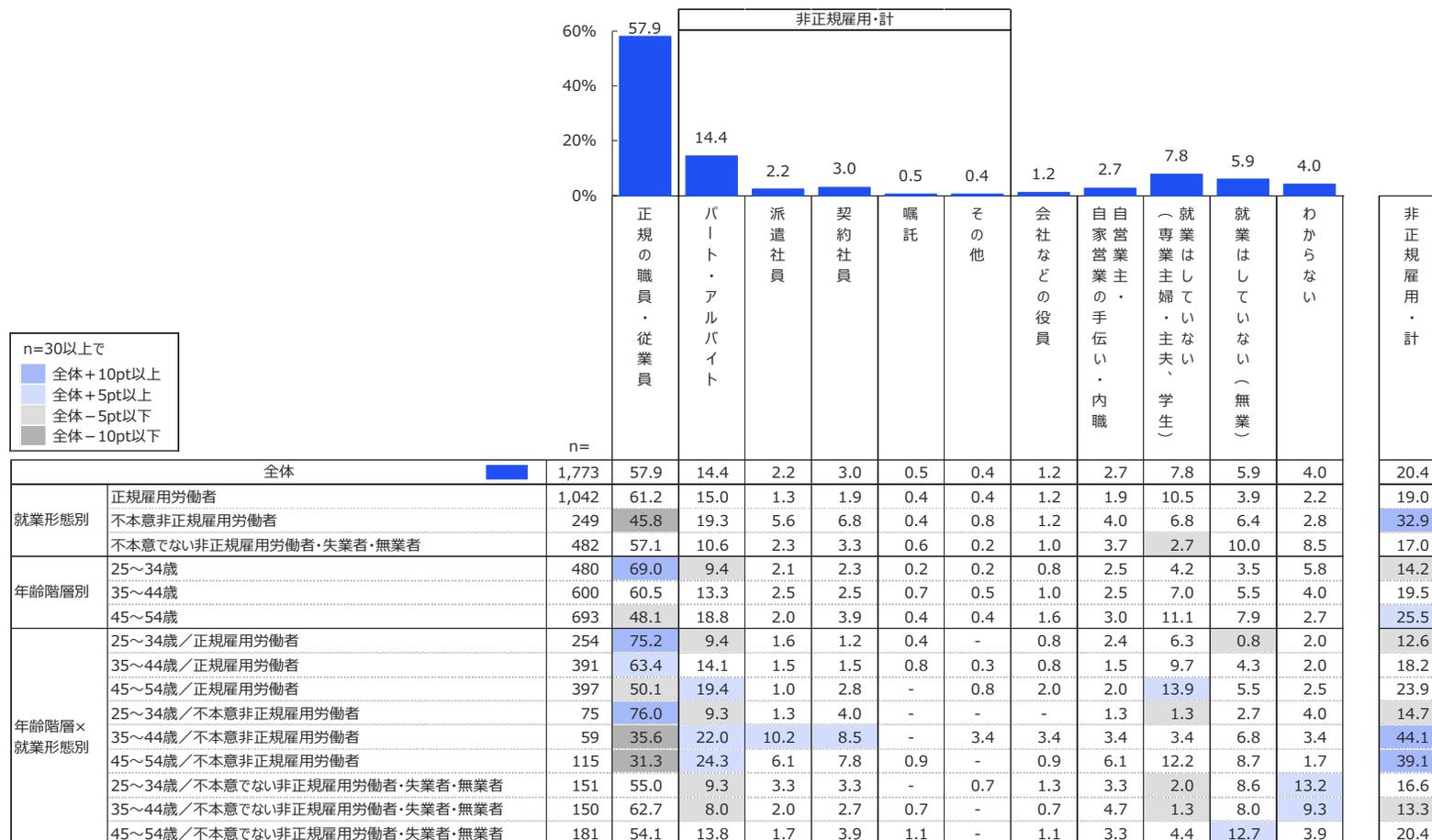
- 全体の21.1%が「配偶者がいる」、78.9%が「配偶者はいない」と回答している。
- 就業形態別にみると、正規雇用労働者の43.4%が「配偶者がいる」のに対し、不本意非正規雇用労働者では13.8%、不本意でない非正規雇用労働者等では11.5%に留まっており、就業形態によって婚姻率に顕著な差がみられる。

			(%)	
			配偶者がいる	配偶者はいない
			n=	
全体			21.1	78.9
就業形態別	正規労働者	2,400	43.4	56.6
	不本意非正規雇用労働者	1,800	13.8	86.2
	不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	4,200	11.5	88.5
年齢階層別	25～34歳	2,800	17.1	82.9
	35～44歳	2,800	21.4	78.6
	45～54歳	2,800	24.8	75.3
年齢階層× 就業形態別	25～34歳／正規労働者	800	31.8	68.3
	35～44歳／正規労働者	800	48.9	51.1
	45～54歳／正規労働者	800	49.6	50.4
	25～34歳／不本意非正規雇用労働者	600	12.5	87.5
	35～44歳／不本意非正規雇用労働者	600	9.8	90.2
	45～54歳／不本意非正規雇用労働者	600	19.2	80.8
	25～34歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	10.8	89.2
	35～44歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	10.7	89.3
	45～54歳／不本意でない非正規雇用労働者・失業者・無業者	1,400	12.9	87.1

Q36 現在の配偶者の有無をお知らせください。(単一回答)

配偶者の就業状況

- 配偶者の就業状況について、全体の57.9%が「正規の職員・従業員」、20.4%が『非正規雇用』となっている。
- 就業形態別にみると、不本意非正規雇用労働者の32.9%が配偶者も『非正規雇用』であると回答しており、他と比較して相対的に高い割合である。
- 一方で、25～34歳の不本意非正規雇用労働者では、76.0%が「正規の職員・従業者」と回答している。



Q37 配偶者の就業等の状態についてお知らせください。(単一回答)【配偶者ありベース】



個別ヒアリング



対象者プロフィール

対象者プロフィール

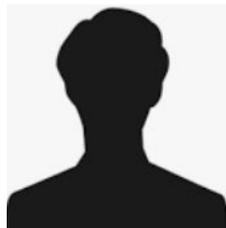
属性	性別	年齢	未婚	現在の就業形態	現在の職業	現在の就業形態の選択理由	現職の雇用期間の定めの有無	個人年収 (世帯収入に占める割合)
①不本意非正規	男性	35～39歳	配偶者はいない	パート・アルバイト	卸売業、小売業 ／事務職	正規の職員・従業員の 仕事がないから	雇用期間の定めはない	200万円以上 400万円未満 (世帯収入の9割以上)
①不本意非正規	女性	50～54歳	配偶者がいる	嘱託	教育、学習支援業 ／事務職	正規の職員・従業員の 仕事がないから	1年以下	200万円以上 400万円未満 (世帯収入の1割以上4割未満)
②無業者	女性	35～39歳	配偶者はいない	就業はしていない (無業)	-	-	-	収入なし



個別ヒアリング個票①

男性／38歳／不本意非正規雇用労働者

現在に至るまでの就業状況と将来的に希望する就業形態



プロフィール

- ・ 男性
- ・ 38歳
- ・ 未婚
- ・ パート・アルバイト
- ・ 卸売業、小売業
- ・ 事務職

学卒時の就職活動

- ・ 情報工学系の修士を卒業し、学生時代はIT系を中心として就職活動を実施していた。
- ・ 就職活動時は就活環境が悪化しており、100社以上受けたものの、内定は出なかった。
- ・ 学校卒業後、メンタル不調により精神科に通うことになり、しばらく働くことができない状況だった。

民間の職業訓練

- ・ 学卒後3年程度経ってから、民間の職業訓練に3ヶ月通い、事務やEC売上の訓練を受けた。
- ・ 職業訓練を受けた会社からの紹介で、現在の職場に就業した。

現職

- ・ 小売業の事務職として勤務しており、主な業務はアルバイト用のタイムカード発送や店舗の販促物の印刷・発送等である。
- ・ 精神障がい者手帳を保有しており、現在の職場では障がい者雇用としてパート・アルバイトで働いている。
- ・ 10年以上同じ職場に勤務しており、転職経験等はない。
- ・ 他に挑戦することが難しいので、現在の職場で働き続けており、退職や転職等はあきらめている。

仕事の満足度

3点/10点

- ・ 給与が安いことが最大の不満要因である。
- ・ 10年以上勤続しているが、他のスタッフに時給で上回られている。
- ・ 仕事内容には大きな不満はない。

生活の満足度

4点/10点

- ・ 住環境が最大の不満要因である。
- ・ 祖父母から引き継いだ築60年以上の戸建に住んでいるため、家賃はかかっている。
- ・ 将来的に家を取り壊すことになった際、生活が崩壊してしまうという不安がある。

就業に関する将来的な希望等

- ・ 実際には現在もフルタイムで就業しているため、正規雇用を希望している。
- ・ ジョブ型雇用は知っているし、自身としてもジョブ型雇用を望んでいる。
- ・ 正規雇用にあたって、自身の能力以上の業務内容や働き方を求められるかもしれないことは不安に感じている。
- ・ 正規雇用の採用では、コミュニケーション能力が重視されていると感じているため、自身には難しいと思っている。

支援施策に対するニーズ等

認知・利用経験等

支援施策		認知状況	認知チャネル	利用経験	評価・所感等
就業支援	職業紹介	○	大学の就職課	○	・ 求める人材像がコミュニケーション能力ばかり。
	就職活動に関する相談窓口	○	大学の就職課	○	・ 求める人材像がコミュニケーション能力ばかり。
	キャリアコンサルティング	○	大学の就職課	○	・ 求める人材像がコミュニケーション能力ばかり。
	仕事に役立つスキルを習得できる職業訓練	○	インターネット検索	○	・ 現職への就職に結び付いたので、役には立った。
	企業説明会・面接会	○	大学 職業あっせん業者	×	・ 求める人材像がコミュニケーション能力ばかり。
	就職後の継続支援	○	職業あっせん業者	○	・ 状況を面談しただけで、特に何も変わらない。
社会参加	ご自身と同じような状況にある方々と安心して話をする事等ができる居場所	×	-	×	・ 対面で話したいことではない。 ・ 同じ状況の人と話したくない。
	生活の困りごとに関する相談窓口	×	-	×	・ 親に相談できるため、必要は感じない。
その他	大学等におけるリカレント教育	△	ネットニュース (見た程度)	×	・ 専門性を身に付けることは可能だが、コミュニケーションの問題であっせんに結び付くかという問題があるので、あまり意味を感じない。
	地方における生活や仕事に関する情報提供	△	ネットニュース (見た程度)	×	・ 地方には行きたくないの、自身には必要ない。

他にあればよいと思う支援

- ・ 個人の状況や特性などに合わせ、どの支援施策を選択すればよいのかのアドバイスがもらえる相談窓口
- ・ 個人の特性に合わせたマッチング支援



個別ヒアリング個票②

女性／51歳／不本意非正規雇用労働者

現在に至るまでの就業状況と将来的に希望する就業形態



プロフィール

- 女性
- 51歳
- 既婚
- 同居子なし（独立）
- 嘱託
- 教育、学習支援業
- 事務職

学卒時の就職活動

- 大学時代は文学部の司書課程で学び、新卒で母校の大学図書館に就職した。
- 司書以外の仕事も含め、100社以上受けたが、就職氷河期のため、就職活動が厳しく、なかなか内定が出なかった。

大学図書館退職～パート時代

- 大学図書館で一年半くらい勤めた後、結婚し、退職した。
- 子育て中は、司書以外のさまざまなパートを経験した。
- 最も長く勤務したパートは、ハローワークで見つけた人材派遣会社の仕事である。

現職

- 嘱託の図書館司書として、市営図書館に勤務している。
- 子どもが大きくなってきたタイミングで、たまたま図書館司書の募集があったため、応募した。
- 就業した時からずっと非正規で1年契約だが、今のところ毎年契約を更新してもらっている。
- 職場には、正規雇用の司書はほとんどいない。

仕事の満足度

7点/10点

- 上司のパワハラと、肉体労働による身体的な厳しさが不満要因である。
- 嘱託のわりに給与はよく、好きな仕事はやっているので業務内容の満足度は高い。
- 図書館の民間委託が進んでいることへの不安がある。

生活の満足度

9点/10点

- 全般的に満足しており、大きな不満はない。

就業に関する将来的な希望等

- 配偶者も働いており、子育ての終了したため、今は正規雇用で働きたいとは思っていない。
- パートよりも嘱託の方が給与がよいので、今の就業形態がちょうどいいと感じている。
- 司書の仕事は65歳まで続けるつもりで、そこまで働けば老後資金への不安はないと思っている。
- ジョブ型正規雇用については、聞いたことがなかったが、転職で子どもを連れ回す必要がないので、女性にとっては良い制度である。

支援施策に対するニーズ等

認知・利用経験等

支援施策		認知状況	認知チャンネル	利用経験	評価・所感等
就業支援	職業紹介	○	市政だより	○	・ ハローワークは丁寧に対応してもらったので好感。
	就職活動に関する相談窓口	○	市政だより	○	・ 新卒での就職活動時に、大学で利用。
	キャリアコンサルティング	×	-	×	・ ある程度のキャリアがあって、ステップアップしたい人向けというイメージ。
	仕事に役立つスキルを習得できる職業訓練	○	市政だより	×	・ 知ってはいるが、利用したことはない。
	企業説明会・面接会	○	市政だより	○	・ 民間企業の企業説明会のイメージ。
	就職後の継続支援	×	-	×	・ 就業してからのギャップはあると思うので、相談を聞いてくれたらありがたい。
社会参加	ご自身と同じような状況にある方々と安心して話をする事等ができる居場所	×	-	×	・ もし独身で一人暮らしで、身分の保障がない職場であったなら、こういうコミュニティが欲しい。
	生活の困りごとに関する相談窓口	×	-	×	・ 相談窓口はあった方がいいと思うが、周知してくれないと存在を知ることがない。
その他	大学等におけるリカレント教育	×	-	×	・ 人生を意欲的に生きるためにはよいが、年齢が上がると就業にはつながらない。
	地方における生活や仕事に関する情報提供	×	-	×	・ UIターンしたい人の不安を払拭できる。

他にあればよいと思う支援

- ・ 個人の特性に合わせたマッチング支援
- ・ 実践的な面接対策

支援施策に対するニーズ等

認知・利用経験等

支援施策		認知状況	認知チャネル	利用経験	評価・所感等
就業支援	職業紹介	○	ハローワーク	○	・ 必須だし、役に立った。就職活動のベース。
	就職活動に関する相談窓口	○	ハローワーク	○	・ 必須だし、役に立った。就職活動のベース。
	キャリアコンサルティング	○	派遣社員時代のエージェント	○	・ 状況によっては、相談しに行く可能性はある。
	仕事に役立つスキルを習得できる職業訓練	○	ハローワーク	○	・ 取得した資格は今でも残っているので、利用してよかった。
	企業説明会・面接会	○	交通広告	×	・ 営業職中心なので、今後利用するつもりはない。
	就職後の継続支援	×	-	×	・ 前職時代に利用したかった。
社会参加	ご自身と同じような状況にある方々と安心して話をする事等ができる居場所	×	-	×	・ 自分と共通項がある人はなかなかいなさそう。 ・ ネットではなく、リアルで話したい。
	生活の困りごとに関する相談窓口	○	市役所の窓口	○	・ 最終手段なので、できるだけ頼りたくはない。
その他	大学等におけるリカレント教育	×	-	×	・ 自身の年齢を考えると、手遅れだと思う。
	地方における生活や仕事に関する情報提供	×	-	×	・ 車がないので、地方での就業は現実的に難しい。

他にあればよいと思う支援

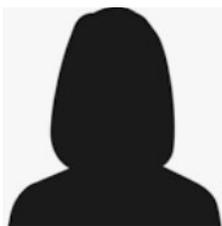
- ・ 自身と同じような境遇の人がどのように再生し、どのような働き方をしているのかを知れる機会
- ・ 35歳超の独身で、正規雇用でなくても、生活に困らない形で働くために必要なスキルをアドバイスしてくれる相談窓口
- ・ 社会的な孤独・孤立を感じているので、それを緩和してくれる支援施策



個別ヒアリング個票③

女性 / 36歳 / 無業者

現在に至るまでの就業状況と将来的に希望する就業形態



プロフィール

- 女性
- 36歳
- 未婚
- 無業

学卒時の就職活動

- 大学での専攻が活かせるデザイン業界を志望していたが、内定は取れなかった。
- その後、第二新卒での就職活動をしながら、販売職のアルバイトをしていた。
- ハローワークの職業訓練でMS Officeの資格を取得し、事務職での就職を目指す。

正規雇用での就業～退職

- 28歳の時に、営業事務として正規雇用で就職し、東京へ転居した。
- 営業事務として3年程度勤務したが、会社の業務縮小の影響で退職せざるを得なかった。
- 退職後は、派遣社員として新聞社でのデータ入力を2年間行なった後、別の新聞社に記者として転職した。
- 仕事内容に不満はなかったものの、35歳が正規雇用のボーダーだという意識が転職の動機となった。

前職の新聞記者時代

- 都内で一人暮らししながら、業界紙の記者として正規雇用で3年弱勤務した。
- 業界紙の中では大手で、安定性もあり、給与もよかったが、就業時間や休日は不規則だった。
- ハードワークで身体を壊してしまい、退職することになった。
- 身体を壊すことがなければ、記者を続けたいという思いはあった。

現在

- 退職後は、大阪の実家に戻って、母、兄、妹と4人で暮らしている。
- 現状は、身体を治すことを優先しているため、就職活動はしていないが、傷病手当金の満了後に再開する予定である。

生活の満足度

2点/10点

- 働いていないことに対する罪悪感がある。
- 身体が動くようになるのか不安がある。

就業に関する将来的な希望等

- 正規雇用で就業できたらありがたいと思っているが、35歳を超えているから厳しいという意識もある。
- 年齢が上がるほどに非正規含めて就業が厳しくなるので、ハローワークや民間エージェントを活用して早く働きたいと思っている。
- ジョブ型正規雇用は聞いたことがないが、親のことを考えると、実家に戻りやすい距離で働きたい。
- 正規雇用で就業するにあたって、自身の年齢と独身であることが不安要素である。
- 再度、身体を壊してしまった場合の保険となる配偶者の収入がないことが不安である。



付帯資料



Webアンケート 調査票

Webアンケート 調査票_スクリーニング調査

あなたに関するアンケート		性別
表示条件 全員 ロジック なし		
SA	SC1 あなたの性別をお知らせください。	
	<input type="radio"/> 1 男性	
	<input type="radio"/> 2 女性	
	<input type="radio"/> 3 その他	
表示条件 全員 ロジック なし		年齢
SA	SC2 あなたの年齢をお知らせください。	
	<input type="radio"/> 1 24歳以下	
	<input type="radio"/> 2 25～29歳	
	<input type="radio"/> 3 30～34歳	
	<input type="radio"/> 4 35～39歳	
	<input type="radio"/> 5 40～44歳	
	<input type="radio"/> 6 45～49歳	
	<input type="radio"/> 7 50～54歳	
	<input type="radio"/> 8 55歳以上	
改ページ		就業形態
表示条件 全員 ロジック なし		
SA	SC3 現在の主な仕事の就業等の形態をお知らせください。 ※現在学生の方は、「就業はしていない（専業主婦・主夫、学生）」の選択肢をお選びください。	
	<input type="radio"/> 1 (雇われている人のうち) 正規の職員・従業員	
	<input type="radio"/> 2 (雇われている人のうち) パート・アルバイト	
	<input type="radio"/> 3 (雇われている人のうち) 派遣社員	
	<input type="radio"/> 4 (雇われている人のうち) 契約社員	
	<input type="radio"/> 5 (雇われている人のうち) 嘱託	
	<input type="radio"/> 6 (雇われている人のうち) その他	
	<input type="radio"/> 7 会社などの役員	
	<input type="radio"/> 8 自営業主・自家営業の手伝い・内職	
	<input type="radio"/> 9 就業はしていない（専業主婦・主夫、学生）	
	<input type="radio"/> 10 就業はしていない（無業）	
改ページ		非正規就業の選択理由
表示条件 SC3=2-6 ロジック なし		
SA	SC4 現在の仕事の就業形態を選択している最大の理由をお知らせください。 ※現在学生の方は、「就業はしていない（専業主婦・主夫、学生）」の選択肢をお選びください。	
	<input type="radio"/> 1 自分の都合のよい時間に働きたいから	
	<input type="radio"/> 2 家計の補助・学費等を得たいから	
	<input type="radio"/> 3 家事・育児・介護等と両立しやすいから	
	<input type="radio"/> 4 通勤時間が短いから	
	<input type="radio"/> 5 専門的な技能等をいかせるから	
	<input type="radio"/> 6 正規の職員・従業員の仕事がないから	
	<input type="radio"/> 7 その他（具体的に：）	

スクリーニング調査終了

Webアンケート 調査票_本調査

あなたに関するアンケート 最終学歴

表示条件 全員
ロジック なし

SA Q1 あなたの最終学歴をお知らせください。

- 1 小学校・中学校
- 2 高等学校
- 3 高等専門学校
- 4 専門学校
- 5 短期大学
- 6 大学
- 7 大学院（修士課程）
- 8 大学院（博士課程）
- 9 その他（具体的に：）

改ページ

表示条件 全員 個人年収
ロジック SC3=10は選択肢1に自動ON

SA Q2 最近1年間のすべての仕事からのあなたの収入（所得税や社会保険料を差し引く前）は、概ねどのくらいですか。

- 1 収入なし
- 2 100万円未満
- 3 100万円以上 200万円未満
- 4 200万円以上 400万円未満
- 5 400万円以上 600万円未満
- 6 600万円以上 800万円未満
- 7 800万円以上 1000万円未満
- 8 1000万円以上 1200万円未満
- 9 1200万円以上

改ページ

表示条件 Q2=1 個人年収が世帯年収に占める割合
ロジック なし

SA Q3 上記のあなたの収入は、概ね、あなたが属する世帯全体の収入の中でどの程度を占めていますか。
(注)ここでの「あなたの属する世帯全体の収入」には、年金の受給、不動産等の財産からの収入等を含め、すべての金銭的な収入を指します。

- 1 世帯収入の9割以上
- 2 世帯収入の6割以上9割未満
- 3 世帯収入の4割以上6割未満
- 4 世帯収入の1割以上4割未満
- 5 世帯収入の1割未満
- 6 わからない

改ページ

表示条件 SC3=1-6 雇用期間の定め
ロジック なし

SA Q4 就業先でのあなたの雇用について、雇用期間に定めがありますか。ある場合は何年契約ですか。
(注)就業先で定年が定められているかどうか関係なく、就業時に雇用期間が定められていたかどうか、でお答えください。

- 1 1年以下
- 2 1年超 3年以下
- 3 3年超 5年以下
- 4 5年超
- 5 有期であるが、雇用期間がわからない
- 6 雇用期間の定めはない（無期）
- 7 雇用期間の定めの有無がわからない

改ページ

表示条件 SC3=1 勤務条件
ロジック なし

MA Q5 就業先との関係で勤務地、業務内容、勤務時間の限定がされているか否かについてお尋ねします。
あなたの現在の勤務条件について、あてはまるものをすべてお知らせください。
(注)「一般より短い勤務時間」とは、例えば、一般の正社員が一日7時間勤務、週に5日勤務であるところ、1日あたり4～5時間勤務や、週に2～3日の勤務であることを指します。

- 1 勤務地の限定があり、自ら希望しない限り勤務地を変更されない
- 2 業務内容の限定があり、自ら希望しない限り業務内容を変更されない
- 3 勤務時間を一般より短い勤務時間とする限定があり、自ら希望しない限り変更されない
- 排他 4 上記のような勤務条件の限定はない（無限定）
- 排他 5 わからない

改ページ

表示条件 SC3=1-6 就業形態の選択理由
ロジック 選択肢ランダムイズ/SC3=1は選択肢11を非表示

MA Q6 あなたが現在の仕事の就業形態を選択している理由について、あてはまるものをすべてお知らせください。

- 1 将来にわたって安定して働きたいから
- 2 社会保険に加入できるから
- 3 他の雇用形態より収入が得られると思うから
- 4 自身のキャリアを維持・向上したいから
- 5 他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから
- 6 自分の都合のよい時間に働きたいから
- 7 家計の補助・学費等を得たいから
- 8 家事・育児・介護等と両立しやすいから
- 9 通勤時間が短いから
- 10 専門的な技能等をいかせるから
- 11 正規の職員・従業員の仕事がないから
- 12 その他（具体的に：）

改ページ

表示条件 SC3=1-6 業種
ロジック なし

SA Q7 あなたが現在就業されている先の主な業種は何ですか。
以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。

- 1 農業
- 2 林業
- 3 漁業
- 4 鉱業、採石業、砂利採取業
- 5 建設業
- 6 製造業
- 7 電気・ガス・熱供給・水道業
- 8 情報通信業
- 9 運輸業、郵便業
- 10 卸売業、小売業
- 11 金融業、保険業
- 12 不動産業、物品賃貸業
- 13 学術研究、専門・技術サービス業
- 14 宿泊業
- 15 飲食サービス業（飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業）
- 16 生活関連サービス業、娯楽業
- 17 教育、学習支援業
- 18 医療
- 19 福祉
- 20 サービス業（他に分類されないもの）
- 21 公務
- 22 その他（具体的に：）

改ページ

Webアンケート 調査票_本調査

表示条件 SC3=1-6
ロジック なし

職種

SA Q8 あなたが現在就業されている主な職種は何ですか。
以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。

- 1 管理的な仕事
(課 (課相当を含む) 以上の組織の管理的の仕事に従事する者。例えば、課長、部長、支店長、工場長など)
- 2 専門・技術的な仕事
(高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事する者及び医療・法律・芸術その他の専門的性質の仕事に従事する者。例えば、科学研究者、機械・電気技術者、一般建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、看護師、准看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家など)
- 3 事務職
(一般に課長 (課長相当職を含む) 以上の職務にあるものの監督を受けて、庶務・文書・人事・会計・調査・企画・運輸・通信・生産関連・営業販売・外勤に関する事務及び事務用機械の操作の仕事に従事する者。例えば、一般事務員、経理事務、受付、案内事務員、データ入力係員など)
- 4 営業・販売職
(製品 (サービスを含む) ・不動産・証券などの販売、売買の仲立・取次・代理などの仕事、保険外交、商品の売買・製造などに関する取引上の勧誘・交渉・受注の仕事に従事する者。例えば、一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、不動産仲介人など)
- 5 サービス職
(理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービス及びその他のサービスの仕事に従事する者。例えば、理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、ホームヘルパー、接客係、ビル管理人、ツアーコンダクターなど)
- 6 保安的職業
(社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事する者。例えば、守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など)
- 7 農林漁業作業者
(例えば、農耕・畜産・養殖・造園など)
- 8 生産工程の仕事
(生産設備の制御・監視の仕事、機械・器具・手道具などを用いて原料・材料を加工する仕事、各種機械器具を組み立て、調整・修理・検査する仕事、製版・印刷・製本の作業、生産工程で行われる仕事に関連する仕事及び生産に類似する技術的な仕事に従事する者。生産設備制御・監視員、機械組立設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など)
- 9 輸送・機械運転の仕事
(機関車・電車・自動車・船舶・航空機などの運転・操縦の仕事、及びその他の関連する仕事、並びに定置機関・機械及び建設機械を操作する仕事に従事する者。例えば、電車運転士、バス運転者、営業用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運行人、航空機操縦士など)
- 10 建設・探掘従事者
(建設の仕事、電気工事に係る作業を行う仕事、ダム・トンネルの掘削などの仕事、鉱物の探査・試掘・探掘・採取・選鉱の仕事に従事する者。ただし、建設機械を操作する仕事に従事する者は「輸送・機械運転の仕事」となります。例えば、大工、とび職、左官、畳工、配管工、送電線電工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採掘員、石切工、砂利採取員など)
- 11 運搬・清掃・包装等の職業
(主に身体を使って行う定型的な作業のうち、運搬・配達・梱包・清掃・包装等に従事する者。例えば、郵便・電報外交員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役、運搬従事者、倉庫作業員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など)
- 12 その他 (具体的に:)

改ページ

表示条件 SC3=1-6
ロジック なし

就業先の従業員規模

SA Q9 あなたの現在の勤め先の企業規模 (従業者規模) をお知らせください。

- 1 中小企業 (概ね従業員300人以下)
- 2 中堅企業 (概ね従業員1000人以下)
- 3 大企業 (概ね従業員1000人超)
- 4 その他 (公務員等)
- 5 わからない

改ページ

表示条件 SC3=1-6
ロジック なし

仕事の満足度

SAMT Q10 あなたは、現在の仕事に満足していますか。
それぞれの項目について最も近いものをお知らせください。

	1	2	3	4	5
	大いに満足である	やや満足である	どちらでもない	やや不満である	大いに不満である
1 給与	<input type="radio"/>				
2 仕事内容	<input type="radio"/>				
3 勤務時間	<input type="radio"/>				
4 雇用期間 (Q4で【Q4回答再掲】と回答)	<input type="radio"/>				
5 仕事全般	<input type="radio"/>				

改ページ

表示条件 全員
ロジック なし

生活の満足度

SA Q11 あなたは、現在の生活に満足していますか。

- 1 大いに満足である
- 2 やや満足である
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満である
- 5 大いに不満である

改ページ

表示条件 全員
ロジック 選択肢9はSC3=10にのみ表示

新卒時の就業形態

SA Q12 あなたが学校を卒業 (もしくは中退) した後、初めての仕事の就業形態は以下のどれでしたか。

- 1 (雇われている人のうち) 正規の職員・従業員
- 2 (雇われている人のうち) パート・アルバイト
- 3 (雇われている人のうち) 派遣社員
- 4 (雇われている人のうち) 契約社員
- 5 (雇われている人のうち) 嘱託
- 6 (雇われている人のうち) その他
- 7 会社などの役員
- 8 自営業主・自家営業の手伝い・内職
- 9 今まで就業をしたことはない (専業主婦・主夫、その他の無業)

改ページ

表示条件 全員
ロジック なし

新卒就職活動時の正社員志向の有無

SA Q13 あなたが学校を卒業 (もしくは中退) する際に、正規の職員・従業員を目指して就職活動を行ないましたか。

- 1 行った
- 2 行っていない

改ページ

Webアンケート 調査票_本調査

表示条件 Q12#7
ロジック Q12#9は選択肢5に自動ON

正社員を目指しての新卒就職活動時の結果

SA Q14 正規の職員・従業員を目指して就職活動を行ない、どのような結果になりましたか？

- 1 当初から志望していた企業等に、正規の職員・従業員として就職した
- 2 当初は志望していない企業等に、正規の職員・従業員として就職した
- 3 正規の職員・従業員として就職できず、契約社員、派遣社員、パート・アルバイト・嘱託・その他の就業形態として就職する
- 4 正規の職員・従業員として就職できず、自営業・自家営業の手伝い・内職を行うことを選んだ
- 5 正規の職員・従業員として就職できず、就業しなかった

改ページ

表示条件 Q13#1
ロジック なし

正社員を目指しての新卒就職活動の難易度

SA Q15 あなたが学校を卒業（もしくは中退）する時の就職活動は厳しく感じましたか？

- 1 とても厳しく感じた
- 2 やや厳しく感じた
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり厳しく感じなかった
- 5 まったく厳しく感じなかった

改ページ

表示条件 Q14#1-3
ロジック なし

新卒での就業先の業種

SA Q16 学校卒業（もしくは中退）後、あなたが初めて就業された先の主な業種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。

- 1 農業
- 2 林業
- 3 漁業
- 4 鉱業、採石業、砂利採取業
- 5 建設業
- 6 製造業
- 7 電気・ガス・熱供給・水道業
- 8 情報通信業
- 9 運輸業、郵便業
- 10 卸売業、小売業
- 11 金融業、保険業
- 12 不動産業、物品賃貸業
- 13 学術研究、専門・技術サービス業
- 14 宿泊業
- 15 飲食サービス業（飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業）
- 16 生活関連サービス業、娯楽業
- 17 教育、学習支援業
- 18 医療
- 19 福祉
- 20 サービス業（他に分類されないもの）
- 21 公務
- 22 その他（具体的に：）

改ページ

表示条件 Q14#1-3
ロジック なし

新卒での就業先の職種

SA Q17 学校卒業（もしくは中退）後、あなたが初めて就業された主な職種は何ですか。以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。

- 1 管理的な仕事
（課（課相当を含む）以上の組織の管理的仕事に従事する者。例えば、課長、部長、支店長、工場長など）
- 2 専門・技術的な仕事
（高度の専門の水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事する者及び医療・法律・芸術その他の専門的性質の仕事に従事する者。例えば、科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、看護師、准看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家など）
- 3 事務職
（一般に課長（課長相当職を含む）以上の職務にあるものの監督を受けて、庶務・文書・人事・会計・調査・企画・運輸・通信・生産関連・営業販売・外勤に関する事務及び事務用機械の操作の仕事に従事する者。例えば、一般事務員、経理事務、受付・案内事務員、データ入力係員など）
- 4 営業・販売職
（製品（サービスを含む）・不動産・証券などの販売、売買の仲立・取次・代理などの仕事、保険外交、商品の売買・製造などに関する取引上の勧誘・交渉・受注の仕事に従事する者。例えば、一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、不動産仲介人など）
- 5 サービス職
（理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービス及びその他のサービスの仕事に従事する者。例えば、理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、ホームヘルパー、接客係、ビル管理人、ツアーコンダクターなど）
- 6 保安的職業
（社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事する者。例えば、守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など）
- 7 農林漁業作業
（例えば、農耕・畜産・養殖・造園など）
- 8 生産工程の仕事
（生産設備の制御・監視の仕事、機械・器具・手道具などを用いて原料・材料を加工する仕事、各種機械器具を組み立て・調整・修理・検査する仕事、製版・印刷・製本の作業、生産工程で行われる仕事に関連する仕事及び生産に類似する技術的な仕事に従事する者。生産設備制御・監視員、機械組立設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など）
- 9 輸送・機械運転の仕事
（機関車・電車・自動車・船舶・航空機などの運転・操縦の仕事、及びその他の関連する仕事、並びに位置機関・機械及び建設機械を操作する仕事に従事する者。例えば、電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運行士、航空機操縦士など）
- 10 建設・採掘従事者
（建設の仕事、電気工事に係る作業を行う仕事、ダム・トンネルの掘削などの仕事、鉱物の探査・試掘・採掘・採取・選別の仕事に従事する者。ただし、建設機械を操作する仕事に従事する者は「輸送・機械運転の仕事」となります。例えば、大工、とび職、左官、畳工、配管工、送電線電気工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採掘員、石切工、砂利採取員など）
- 11 運搬・清掃・包装等の職業
（主に身体を使って行う定型的な作業のうち、運搬・配達・梱包・清掃・包装等に従事する者。例えば、郵便・電報外交員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役、運搬従事者、倉庫作業員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など）
- 12 その他（具体的に：）

改ページ

表示条件 Q14#1-3
ロジック なし

新卒での就業先の従業員規模

SA Q18 学校卒業（もしくは中退）後の初めての就業先の企業規模（従業者規模）をお知らせください。

- 1 中小企業（概ね従業員300人以下）
- 2 中堅企業（概ね従業員1000人以下）
- 3 大企業（概ね従業員1000人超）
- 4 その他（公務員等）
- 5 わからない

改ページ

Webアンケート 調査票_本調査

表示条件 全員 正社員経験の有無
 ロジック SC3=1とQ12=1は選択肢2に自動でON/Q12=9は選択肢1に自動ON

SA Q19 あなたは、学校卒業（もしくは中退）後に正規の職員・従業員を経験しましたか。

1 正規の職員・従業員の経験はない
 2 正規の職員・従業員の経験がある

改ページ

表示条件 Q19=2 正社員以外の就業経験
 ロジック SC3=2-6は選択肢1は選択不可（非表示）

SA Q20 あなたは、学校卒業（もしくは中退）後から現在までに正規の職員・従業員を経験しましたか。経験した場合、すべて合わせてどのくらいの期間で経験しましたか。

1 正規の職員・従業員以外の仕事の経験はない
 2 正規の職員・従業員以外の仕事の経験は1年未満
 3 正規の職員・従業員以外の仕事の経験は1年以上3年未満
 4 正規の職員・従業員以外の仕事の経験は3年以上5年未満
 5 正規の職員・従業員以外の仕事の経験は5年以上10年未満
 6 正規の職員・従業員以外の仕事の経験は10年以上

改ページ

表示条件 SC3 #1 かつ Q20=2-6 正社員就業を辞めた理由
 ロジック 選択肢ランダムイズ

MA Q21 あなたが正規の職員・従業員として働くことを辞めた理由として、あてはまるものをすべてお答えください。

1 キャリアアップするため
 2 希望する条件により合った仕事が見つかったため
 3 仕事が上手くできず自信を失ったため
 4 学校で学んだことや、自分の技能・能力を活かせられなかったため
 5 自分がやりたい仕事とは異なる内容だったため
 6 ノルマや責任が重すぎたため
 7 会社に将来性がないため
 8 賃金の条件がよくなかったため
 9 労働時間・休日・休暇の条件が悪くなったため
 10 結婚・出産のため
 11 介護・看護のため
 12 人間関係が悪くなったため
 13 肉体的・精神的に健康を損ねたため
 14 通勤困難であるため
 15 倒産・整理解雇または希望退職に応じたため
 16 その他（具体的に：）

改ページ

表示条件 SC3 #1 かつ Q20=2-6 正社員就業を辞めた最大の理由
 ロジック Q21でONした選択肢のみ表示/選択肢はQ21のランダムイズ順に合わせる/Q21でONした選択肢が1つだけの場合、当該選択肢に自動でON

SA Q22 あなたが正規の職員・従業員として働くことを辞めた理由として、最もあてはまるものを1つだけお知らせください。

1 キャリアアップするため
 2 希望する条件により合った仕事が見つかったため
 3 仕事が上手くできず自信を失ったため
 4 学校で学んだことや、自分の技能・能力を活かせられなかったため
 5 自分がやりたい仕事とは異なる内容だったため
 6 ノルマや責任が重すぎたため
 7 会社に将来性がないため
 8 賃金の条件がよくなかったため
 9 労働時間・休日・休暇の条件が悪くなったため
 10 結婚・出産のため
 11 介護・看護のため
 12 人間関係が悪くなったため
 13 肉体的・精神的に健康を損ねたため
 14 通勤困難であるため
 15 倒産・整理解雇または希望退職に応じたため
 16 その他（【Q21「その他」回答再掲】）

改ページ

表示条件 全員 就職・転職・キャリアチェンジ等の意向
 ロジック SC3=10（無業者）は選択肢4-5は選択不可（非表示）

SA Q23 あなたは、今後、就職または転職、あるいは、現在の勤務先での就業形態の変更（キャリアチェンジ）を考えていますか。以下から最も近いものを1つお知らせください。

1 現在、求職活動（就職または転職のための活動）をしている
 2 現在、求職活動はしていないが、具体的に就職または転職を考えている
 3 将来的に就職または転職を考えている
 4 現在、具体的に勤務先での就業形態の変更を考えている
 5 将来的に、勤務先での就業形態の変更を考えている
 6 就職または転職、あるいは、勤務先での就業形態の変更を考えていない
 7 わからない

改ページ

表示条件 Q23=1-3 就職・転職・キャリアチェンジ等の意向
 ロジック 選択肢ランダムイズ/Q23=1は選択肢9を非表示

MA Q24 就職または転職に向けて、あなたは現在、具体的な活動を行なっていますか。以下の選択肢で該当するものがあれば、あてはまるものをすべてお知らせください。

1 求人広告・雑誌、インターネット上の求人サイトを見ている
 2 家族・親族・友人・知人などに仕事の紹介を頼んでいる
 3 ハローワークに通っている
 4 民間の職業紹介会社に登録している
 5 派遣会社に登録している
 6 応募書類（履歴書など）を送っている
 7 採用面接を受けている
 8 その他の活動（具体的に：）
 排他 9 具体的な活動は何も行っていない

改ページ

Webアンケート 調査票_本調査

表示条件 Q23=1-5 希望する就業形態
 ロジック なし

SA Q25 あなたが希望する就業形態は何ですか。
 以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。

- 1 勤務地、業務内容、勤務時間等に限定があり、自ら希望しない限り変更されない正規の職員・従業員（ジョブ型の正規の職員・従業員）
- 2 上記のような限定がない正規の職員・従業員（メンバーシップ型の正規の職員・従業員）
- 3 パート・アルバイト
- 4 派遣社員
- 5 契約社員
- 6 嘱託
- 7 （雇われている人のうち）その他
- 8 会社などの役員
- 9 自営業主・自家営業の手伝い・内職
- 10 特に希望する就業形態はなし
- 11 わからない

改ページ

表示条件 Q25=1 ジョブ型の正社員として希望する限定
 ロジック 選択肢ランダムイズ（選択肢4-5は末尾に固定）

MA Q26 あなたは、具体的にどのような限定を希望されますか。
 下記の中であてはまるものをすべてお知らせください。

- 1 勤務地の限定があり、自ら希望しない限り勤務地を変更されない
- 2 業務内容の限定があり、自ら希望しない限り業務内容を変更されない
- 3 通常より短い勤務時間とする限定があり、自ら希望しない限り変更されない
- 4 その他の条件の限定があり、自ら希望しない限り変更されない
- 排他 5 わからない

改ページ

表示条件 Q26=1-4 勤務条件の限定に伴って許容可能な賃金水準
 ロジック なし

SA Q27 勤務地・業務内容・勤務時間等の限定により、そうした限定がない正規の職員・従業員より賃金水準が低いことが見込まれる場合、あなたは、どのくらいの低い賃金水準まで受け入れ、勤務地・業務内容・勤務時間等の限定を希望しますか。
 最もあてはまると感じられるものを1つだけ選択ください。

- 1 賃金水準がわずかも低いことは受け入れられず、そうであれば限定を希望しない
- 2 5%未満の低い賃金水準は受け入れ、限定を希望する
- 3 5%以上10%未満の低い賃金水準は受け入れ、限定を希望する
- 4 10%以上15%未満の低い賃金水準は受け入れ、限定を希望する
- 5 15%以上20%未満の低い賃金水準は受け入れ、限定を希望する
- 6 20%以上の低い賃金水準を受け入れ、限定を希望する
- 7 わからない

改ページ

表示条件 Q26=1-4 勤務条件の限定を希望する理由
 ロジック 選択肢ランダムイズ

MA Q28 あなたが勤務地・業務内容・勤務時間等の限定を希望する理由について、あてはまるものをすべてお知らせください。

- 1 特定の分野で専門的なスキルを磨きたいため
- 2 副業をしたいため
- 3 他にやりたいことがあり、仕事以外の時間を充実させたいため
- 4 育児や介護など家族の事情を優先する必要があるため
- 5 ゆとりが持てる範囲内で働きたいため
- 6 地域に愛着があるため
- 7 家族の扶養の範囲内で働きたいため
- 8 ご自身の体力や体調に不安があるため
- 9 ジョブ型雇用でない正規の職員・従業員として働く自信がないため
- 10 その他の理由のため（具体的に：）

改ページ

表示条件 Q26=1-4 勤務条件の限定を希望する最大の理由
 ロジック Q28でONした選択肢のみ表示/選択肢はQ27のランダムイズ順に合わせる/Q28で1つだけ選択した場合、当該選択肢に自動でON

SA Q29 あなたが勤務地・業務内容・勤務時間等の限定を希望する理由について、最もあてはまるものを1つだけお知らせください。

- 1 特定の分野で専門的なスキルを磨きたいため
- 2 副業をしたいため
- 3 他にやりたいことがあり、仕事以外の時間を充実させたいため
- 4 育児や介護など家族の事情を優先する必要があるため
- 5 ゆとりが持てる範囲内で働きたいため
- 6 地域に愛着があるため
- 7 家族の扶養の範囲内で働きたいため
- 8 ご自身の体力や体調に不安があるため
- 9 ジョブ型雇用でない正規の職員・従業員として働く自信がないため
- 10 その他の理由のため（【Q28「その他」回答内容再掲】）

改ページ

Webアンケート 調査票_本調査

表示条件 Q23=1-3

ロジック なし

就職・転職に際して希望する業種

SA Q30 就職・転職に際し、あなたが希望する業種は何ですか。
以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。

- 1 農業
- 2 林業
- 3 漁業
- 4 鉱業、採石業、砂利採取業
- 5 建設業
- 6 製造業
- 7 電気・ガス・熱供給・水道業
- 8 情報通信業
- 9 運輸業、郵便業
- 10 卸売業、小売業
- 11 金融業、保険業
- 12 不動産業、物品賃貸業
- 13 学術研究、専門・技術サービス業
- 14 宿泊業
- 15 飲食サービス業（飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業）
- 16 生活関連サービス業、娯楽業
- 17 教育、学習支援業
- 18 医療
- 19 福祉
- 20 サービス業（他に分類されないもの）
- 21 公務
- 22 その他（具体的に：）
- 23 特に希望する業種はなし

改ページ

表示条件 Q23=1-3

ロジック なし

就職・転職に際して希望する職種

SA Q31 就職・転職に際し、あなたが希望する職種は何ですか。
以下のうちから最も近いものを1つだけお知らせください。

- 1 管理的な仕事
（課（課相当を含む）以上の組織の管理的仕事に従事する者。例えば、課長、部長、支店長、工場長など）
- 2 専門・技術的な仕事
（高度の専門の水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事する者及び医療・法律・芸術その他の専門的性質の仕事に従事する者。例えば、科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、看護師、准看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家など）
- 3 事務職
（一般に課長（課長相当職を含む）以上の職務にあるものの監督を受けて、庶務・文書・人事・会計・調査・企画・運輸・通信・生産関連・営業販売・外勤に関する事務及び事務用機械の操作の仕事に従事する者。例えば、一般事務員、経理事務、受付・案内事務員、データ入力係員など）
- 4 営業・販売職
（製品（サービスを含む）・不動産・証券などの販売、売買の仲立・取次・代理などの仕事、保険外交、商品の売買・製造などに関する取引上の勧誘・交渉・受注の仕事に従事する者。例えば、一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、不動産仲介人など）
- 5 サービス職
（理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービス及びその他のサービスの仕事に従事する者。例えば、理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、ホームヘルパー、接客係、ビル管理人、ツアーコンダクターなど）
- 6 保安的職業
（社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事する者。例えば、守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など）
- 7 農林漁業作業者
（例えば、農耕・畜産・養殖・造園など）
- 8 生産工程の仕事
（生産設備の制御・監視の仕事、機械・器具・手道具などを用いて原料・材料を加工する仕事、各種機械器具を組立・調整・修理・検査する仕事、製版・印刷・製本の作業、生産工程で行われる仕事に関連する仕事及び生産に類似する技術的な仕事に従事する者。生産設備制御・監視員、機械組立設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など）
- 9 輸送・機械運転の仕事
（機関車・電車・自動車・船舶・航空機などの運転・操縦の仕事、及びその他の関連する仕事、並びに位置機関・機械及び建設機械を操作する仕事に従事する者。例えば、電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運行人、航空機操縦士など）
- 10 建設・採掘従事者
（建設の仕事、電気工事に係る作業を行う仕事、ダム・トンネルの掘削などの仕事、鉱物の探査・試掘・採掘・採取・選鉱の仕事に従事する者。ただし、建設機械を操作する仕事に従事する者は「輸送・機械運転の仕事」となります。例えば、大工、とび職、左官、養生、配管工、送電線電工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採掘員、石切工、砂利採取員など）
- 11 運搬・清掃・包装等の職業
（主に身体を使って行う定型的な作業のうち、運搬・配達・梱包・清掃・包装等に従事する者。例えば、郵便・電報外交員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役、運搬従事者、倉庫作業員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など）
- 12 その他（具体的に：）
- 13 特に希望する職種はなし

改ページ

Webアンケート 調査票_本調査

表示条件 Q25=2-7
ロジック なし

無期雇用での就業意向

SA Q32 今後の就職または転職、あるいは、勤務先での就業形態の変更について、雇用期間の定めがないこと（無期雇用）を希望しますか。

1 大いに希望する
 2 やや希望する
 3 どちらでもない
 4 あまり希望しない
 5 まったく希望しない

改ページ

表示条件 全員
ロジック なし

行政支援策の利用意向

SAMT Q33 以下の行政機関の支援策について、あなたは利用したいと思いますか。それぞれお知らせください。

	1	2	3	4	5
とても利用したい					
やや利用したい					
あまり利用したくない					
まったく利用しない					
わからない					

1	職業紹介（自分の希望する条件に対応した求人情報の紹介）	<input type="radio"/>				
2	就職活動に関する相談窓口（就職活動の進め方、面接対策等の相談）	<input type="radio"/>				
3	キャリアコンサルティング（ご自身の将来のキャリア形成に関する専門家との相談）	<input type="radio"/>				
4	企業説明会・面接会（複数の企業と求職者の参加によるマッチング等）	<input type="radio"/>				
5	就職後の継続支援（就職後に仕事で生じた悩み等に関する相談）	<input type="radio"/>				
6	仕事に役立つスキル(例えばパソコン操作等)を習得できる職業訓練	<input type="radio"/>				
7	大学等におけるリカレント教育	<input type="radio"/>				
8	地方における生活や仕事に関する情報提供	<input type="radio"/>				
9	ご自身と同一ような状況にある方々と安心して話をすることが出来る居場所	<input type="radio"/>				
10	生活の困りごとに関する相談窓口	<input type="radio"/>				

改ページ

表示条件 Q33_6=1-2 or Q33_7=1-2
ロジック なし

習得したい知識・技能等

MA Q34 あなたが習得したいと思う知識・技能等の具体的な内容として、あてはまると思うものを最大3つまでお知らせください。

1 仕事をする上での基本的な心構えやビジネスの基礎知識の習得
 2 コミュニケーション能力を高めるための講座・訓練
 3 パソコン等やソフトウェアの基礎的な操作方法に関する知識・技能の習得
 4 システム開発、プログラミング等の専門的な情報技術に関する知識・技能の習得
 5 経理・財務に関する知識・技能の習得
 6 語学・国際化対応能力を高めるための講座・訓練
 7 その他の専門的な知識・技能で仕事に関連したものの習得
 8 仕事に関連した資格の習得を目指した講座・訓練
 9 その他（具体的に：）
 排他 10 わからない

改ページ

表示条件 全員
ロジック 回答任意

利用したい支援策（自由回答）

FA Q35 Q33に挙げられている支援のほかに、ご自身が利用したいと思う支援策があればいくつでも具体的にお知らせください。

改ページ

表示条件 全員
ロジック なし

配偶者の有無

SA Q36 現在の配偶者の有無をお知らせください。

1 配偶者がいる
 2 配偶者がいない

改ページ

表示条件 Q36=1
ロジック なし

配偶者の就業形態

SA Q37 配偶者の就業等の状態についてお知らせください。

1 (雇われている人のうち) 正規の職員・従業員
 2 (雇われている人のうち) パート・アルバイト
 3 (雇われている人のうち) 派遣社員
 4 (雇われている人のうち) 契約社員
 5 (雇われている人のうち) 嘱託
 6 (雇われている人のうち) その他
 7 会社などの役員
 8 自営業主・自家営業の手伝い・内職
 9 就業はしていない(専業主婦・主夫、学生)
 10 就業はしていない(無業)
 11 わからない

改ページ

Webアンケート 調査票_本調査

表示条件 全員 意見・所感等 (自由回答)
ロジック 回答任意

FA Q38 調査全体を通じて、何か御意見があれば、自由にお書きください。

改ページ

表示条件 全員 ヒアリング協力意向
ロジック なし

SA Q39 本調査に回答いただいた方のうち、御協力いただける数名の方々に対し、後日、株式会社クロス・マーケティング（委託事業者）の担当者が面会をさせていただき、より詳細なお話を聞かせていただくことを検討しています。
この面会に応じてもよいとお考えの方は、以下の選択肢のうち、1. を選択ください。
(注) 1. を選択いただいた方のうち数名の方に対し、
2023年9月から11月までを目途に株式会社クロス・マーケティング（委託事業者）の担当者から連絡をとらせていただく予定です。

1 面会に応じてもよい → パーミッション聴取
 2 面会に応じたくない → パーミッション非聴取
 3 どちらともいえない → パーミッション非聴取

本調査終了

個別ヒアリング インタビューフロー

個別ヒアリング インタビューフロー

「就業」についてのインタビューフロー 対象者：成人男女 2023/12

質問事項	備考・提示物
1) 自己紹介 (5分/累計5分) ・氏名、居住地、同居家族構成、趣味・はまっていること ・SNS 利用状況・・X (旧 Twitter)、Instagram、TikTok、YouTube など	・アイスブレイク
2) 現在の就労状況について (10分/累計15分) (※無業者の方については、直近の就業状況について同様に確認) ・現職の業種・職種 ・現職の雇用形態 (非正規雇用のはず) ・現職の勤務形態・就業時間 (シフトなどがあるか)、休日の曜日など ・現職の勤務年数 (入社年月はいつくらいか) ・現職で (およそ) 何社目か ・現職の仕事の満足度を 10 点満点で表すと何点か ⇒その理由、満点に満たない理由 (不満点) はどういったことか ※給与、仕事内容、勤務時間、雇用期間、仕事全般を事前アンケート回答と照合しながら確認 ・現在の生活全般の満足度を 10 点満点で表すと何点か ⇒その理由、満点に満たない理由 (不満点) はどういったことか	※事前のアンケート回答内容を参照しながら進める
3) これまでの就労状況・経歴について (15分/累計30分) ★これまでの就労経験・経歴について・・学卒時から現在に至るまで、時系列に確認する ・学卒時の就職活動・就労環境について 最終学歴は何か・・新卒時の就職活動の状況 (何社くらい受けた、内定もらった社数、新卒で入社した時の業種、職種、雇用形態) ・これまでに、「退職」を経験したことがあるか ⇒ある場合・・退職理由などを確認 ・これまでに、「転職」を経験したことがあるか ⇒ある場合、転職動機などを確認	
4) 希望する就労形態・就労環境について (10分/累計40分) ■正規雇用の意向について ・今後、正規雇用で就労したいか (その理由) ⇒正規雇用での就労を希望していない場合は、どのような雇用形態を望んでいるか (※フリーランスなどを含め多様性の観点から確認する) ■ジョブ型正規雇用について (※説明文章を画像提示) ★下記文章を説明し、印象評価を確認する 「ジョブ型正規雇用とは、勤務地、業務内容、勤務時間等に限定があり、自ら希望しない限り変更されない正規の職員・従業員の雇用形態」である ⇒そもそも知っていたか、印象はどうか、こういった雇用についてどう思うか ・専門性の習得に関する考え方・・これまでに具体的に取り組んだことはあるか ・今後、正規雇用で就労にあたっての不安要素はあるか (その理由)	

5) 支援施策について (15分/累計55分) ★下記・各支援施策について一覧を画像提示し、印象評価を確認する 【就業支援】 1. 職業紹介 (自分の希望する条件に対応した求人情報の紹介) 2. 就職活動に関する相談窓口 (就職活動の進め方、面接対策等の相談) 3. キャリアコンサルティング (ご自身の将来のキャリア形成に関する専門家との相談) 4. 仕事に役立つスキル (例えばパソコン操作等) を習得できる職業訓練 5. 企業説明会・面接会 (複数の企業と求職者の参加によるマッチング等) 6. 就職後の継続支援 (就職後に仕事で生じた悩み等に関する相談) 【社会参加支援】 7. ご自身と同じような状況にある方々と安心して話すること等ができる居場所 8. 生活の困りごとに関する相談窓口 【その他】 9. 大学等におけるリカレント教育 10. 地方における生活や仕事に関する情報提供 ■各支援施策について ① この中で知っていたものがあるか (※1~10の番号で発言してもらおう) ⇒知っていた場合、どういった経路で知ったか (タッチポイントの把握) ② この中で利用したことのあるものがあるか (※1~10の番号で発言してもらおう) ⇒利用経験がある場合・・利用してみようだったか ※具体的な施策の話が出た場合は、 その施策が「国が実施している施策か、自治体が発行している施策か、NPO等の団体が実施している施策か」その施策の実施主体を把握しているか確認 ⇒知っていて利用しなかった場合・・どういったことが利用する上でハードルに感じたか ③ ①・②で聴取できなかった支援施策について、上から順に印象評価を確認・・その理由 ■全支援施策の印象評価確認後・・ ・現状の施策ラインアップでは不十分と感じることはどのようなことか (その理由) ・今後、あれば利用してみたい支援はどういった内容か ※「ドラスモん発想」で実現可否を気にせず、自由に発想していただいて OK! (その理由)	
6) 追加質問・クロージング (5分/累計60分) ・追加質問について聴取 ・最後に・・あなたにとって「就職氷河期」とはなんだったか	



Partnering for your best decisions
すべては、お客様の最良の決断のために

ご注意

※この資料の無断複写、複製、ノウハウの使用、企業秘密の開示などは一切禁じられています。
お取り扱いには十分にお気をつけください。

